

高校アーチェリー会報

第19号



(財) 全国高体連アーチェリー専門部

2005年 4月

ULTIMA

BEYOND THE EXTREME



SHIBUYA
The Choice of Medalists

www.shibuya-archery.com

渋谷アーチェリー

〒151 - 0053 渋谷区代々木1 - 58 - 1 石山ビル5F TEL. 03 - 5351 - 1759 FAX. 03 - 5351 - 0881 E-mail : archer@yasui.co.jp

目次

1	巻頭言 全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部 部長 松崎 洋右	1
2	委員長挨拶 全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部 委員長 雨宮建次郎	2
3	沿革	3
4	全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部 役員名簿	5
5	全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部 ブロック役員名簿	6
6	全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部 部長名簿	7
7	全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部 委員名簿	8
8	学校登録一覧	9
9	全国高体連アーチェリー専門部登録状況一覧	19
10	第8回世界ジュニア選手権大会を終えて	20
11	インターハイ優勝校紹介	
	男子 長崎県 大村工業高等学校	27
	女子 埼玉県 宮代高等学校	31
12	学校紹介 宜野湾高等学校 (沖縄県)	34
	鹿児島工業高等学校 (鹿児島県)	36
13	全国指導者研修会報告 「アーチェリー技術について」	39
	日本体育大学アーチェリー部 コーチ 金 相勲	
14	インターネット・ホームページについて	42
15	登録用紙について	43
16	登録費送金方法	44
17	全国高体連アーチェリー専門部・全日本アーチェリー連盟登録届けの流れについて	45
18	会員届記入法	46
19	指定都道府県番号表	47
20	全国高体連アーチェリー専門部・全日本アーチェリー連盟登録届用紙	48
21	インターハイ・全国選手権大会栄光のあゆみ 同大会記録	50
22	全国選抜大会栄光のあゆみ 同大会記録	53
23	日本高校記録	55
24	F I T A世界記録・日本記録	57
25	記録収集について	60
26	高校公認記録規程	62
27	記録承認申請書様式	64
28	専門部競技会計画・大会開催地	66
29	インターハイの競技方法について	67
30	アーチェリー活動安全要領について	69
31	服装規程	71
32	全国高体連アーチェリー専門部規約	72
33	総務委員会規程	75
34	競技委員会規程	76
35	審判委員会規程	77
36	強化委員会規程	78
37	事務局規程	79
38	アーチェリー専門部表彰規程	80
39	アーチェリー専門部慶弔規程	81
40	連絡先および口座番号	82
41	高体連主催競技会の公認について	84
42	申請・報告用紙	88
43	あとがき	104

あ い さ つ

(財)全国高等学校体育連盟
アーチェリー専門部

部 長 松 崎 洋 右



昨年は本専門部にとってのみならず、日本のアーチェリー界にとって記念すべき躍進の年となりました。一昨年のアジアグランプリにおける男子の団体優勝、個人の金銀銅メダル独占。続く世界選手権に於ける女子チームの銀メダル獲得。その余勢を課って昨年の会報の挨拶に、アテネに於ける日本選手の活躍を願う一文を書かせてい

ただきましたが、そのことばに違わず日本選手団は大活躍し、アーチェリーの名を大いに巷間に広めてくれました。帰国後、銀メダルの山本選手がマスコミの寵児となったことは皆さんご存じのことですが。これは山本先生自身の日頃の研鑽は言うまでもないことですが、山本選手も仰っていましたが「周りの支えが無くては出来ないこと。」であります。山本先生のご家族は言うに及ばず、学校や職場の同僚、アーチェリー仲間、競技の母体である全日本アーチェリー連盟などさまざまな人々の支えがあったことでしょう。そう考えた時、我がアーチェリー専門部が担うべき役割が決して少なからず有ります。その役割を果たすべく専門部として何が出来るのか、何をすべきなのかを考え、アーチェリー発展のため努力と工夫を重ねて行きたいと考えます。

最後になりましたが、平成16年度のアーチェリー専門部の諸行事も、当初の計画どおり実施することができ、多大な成果を収め無事終了することができました。これもひとえに全国の関係諸兄のご協力の賜であると、深く感謝すると共にお礼申し上げます。

委員長あいさつ

全国高等学校体育連盟
アーチェリー専門部

委員長 雨宮 建次郎



昨年あまり明るくない世の中でしたが、アーチェリー界は誠に明るいニュースが南ヨーロッパから伝わりました。大宮開成高等学校の山本博先生がアテネオリンピックで20年の歳月を費やして銅から銀に一段上がりました。心よりおめでとうといわせてください。

このことは、アーチェリー界にとってまことに素晴らしいことで、今年から競技人口の増加があるような気がいたします。

日頃の練習の成果と思われませんが、山本先生一人が勝ち取った銀メダルではないと思います。山本先生に追いつき追い越そうとする若い選手、職場の人々の支え、一番は家族の協力があったことと思います。

高校生も山本先生を良く見習って、回りの人々に感謝する気持ちを忘れずに日頃からの努力精進を積んで頂きたいと思います。

04総体では、天候に左右されながらの大会でした。開催地の献身的な努力で立派な大会になりました。高円宮妃殿下の御臨席の基、個人戦並びに団体戦も一昨年同様白熱した戦いが行われ、宮様を始め観客一同観戦に没頭しておりました。

今年は千葉県船橋市で開催されますが、開催地は交通の便は良好であります、通勤客が多数乗車することが考えられますので、交通ルールを守って頂ければと思います。引率の先生方におかれましてはその点をご理解頂き生徒のご指導を宜しくお願い申し上げます。

また、各地域の先生方におかれましては、今年も大会でお世話になりますが本専門部の発展と地元の運営に対して多大なご協力・ご支援を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

沿 革

昭和13年	・アメリカから帰国した、菅 重義氏により日本にアーチェリーが紹介される。
昭和22年	・日本洋弓会が設立される。(愛好者が増加傾向)
昭和34年	・日本アーチェリー協会設立 (学校への活動用具貸与による援助始まる)
昭和37年	・高校生を対象とした近畿総合体育大会が、全国で初めて開催される。
昭和43年	・第1回全国高校アーチェリー競技会開催(東大阪市・旧布施市)
昭和44年	・第2回全国高校アーチェリー競技会開催(静岡県)
昭和45年	・競技会の名称変更「全国高等学校アーチェリー選手権大会」以後より今日に至る。
昭和46年	・選手権参加規定変更・任意参加を各都道府県で2校以内と前年度優勝校に参加を制限。
昭和49年	・組織を「全国アーチェリー連盟高校部」に改称 ・選手権参加規定変更・各都道府県の代表校制に変更、男女1校と前年度優勝校に改正。 ・優勝碑「ダイアナ」(狩猟の女神：ギリシャ神話)が新たに新調される。(川上源一氏と滋賀県協会の格別の好意により、ブロンズ像制定。) 【製作者：小谷 謙氏・日展会員・京都府在住】
昭和51年	・運営組織のより一層の明確化が図られる。 ・木村好治氏(青森県アーチェリー協会・元名久井農業高校校長)を初代高校部長に選出。 ・改定組織関係役員決定。
昭和52年	・選手権参加規定変更・団体出場校以外の学校より、個人選手の参加を認める。
昭和53年	・大会開催基準・運営細則に関する全面的な見直し、改正に着手。 (協会主導の運営から、高校サイドへの移行に伴い)
昭和54年	・部長、理事長制及び各都道府県ブロックの実情に即した常任理事や代表理事制を取り入れる。初代理事長に中田 昇氏を選出。 ・全国大会記録集創刊 ・全国高体連加盟に向け、高体連旗・表彰等の使用申請の働き掛けが始まる。
昭和55年	・全国高体連へ加盟申請する。 ・中田 昇氏 二代目高校部長に選出。 ・総務・競技・強化・事務局の4部門を設定し、積極的な組織運営策の取組が始まる。
昭和56年	・全国選手権大会開催方針変更・大会経費内部負担の軽減・大会運営への地元高校への協力要請 ・専門部設置県の増加を目指し、各地で運動広がる。
昭和57年	・小笠原朋憲氏三代目高校部長に選出。高体連加盟申請継続
昭和58年	・全国高体連正式加盟への手順決定される。 ・第1回全国高校選抜大会開催(愛知・森林公園) ◎準加盟として競技種目を扱う。 ◎名義共催と全国総体開催期間中の同時開催禁止。 ◎加盟については、おおむね30都道府県で高体連加盟が審議条件または、40都道府県に於いて、実質的な活動の場合。
昭和59年	・組織拡充と事業実施内容等の統一化に向けて運動強化。 ・ジュニア選手の強化並びに全米選手権大会への派遣事業始まる。
昭和61年	・清本 修氏理事長に選出。 ・学校登録指定番号・ランキング制度開始。 ・会報の発刊始まる。

昭和62年	・アーチェリー専門部設置に向けて、各都道府県高体連事務局への意向調査、協力要請を行う。
昭和63年	・全国高体連への加盟承認される。(5月) ・新組織による常任委員会開催。(伊豆下田市) ・審判委員会を設置する。 ・全国高体連専門部規約審議、原案決定。
平成元年	・里見勝人氏(淑徳高校校長)四代目高校部長に選出。副部長に松崎洋右氏(大宮開成高)猪飼 彰氏(愛工大名電高)の2名を選出。
平成2年	・清本 修氏(可部高校)初代専門委員長に選出。 ・中辻恵子(山梨・甲府第一高)オリンピック代表へ。 ・五代目高校部長 松崎洋右氏(大宮開成高)を選出
平成3年	・副部長に越田 稜氏(学習院高)を選出。清本 修氏退職にともない、4月より藪内徹氏(伊吹高校)が専門委員長を代行する。
平成5年	4月・藪内徹氏(伊吹高校)2代目専門委員長に選出。 7月・第1回ジュニア世界選手権大会(ノルウェー)へ選手派遣。
平成6年	4月・猪飼彰氏顧問に、鶴飼泰勇氏(愛知高校)を副部長に選出。 8月・全国高校総合体育大会(栃木県) 3月・全国高校選抜大会長浜ドーム開催。 ・越田稜氏(学習院高)顧問に、桑ヶ谷森男氏(国際基督教大学付属高)を副部長に選出。
平成7年	3月・鶴飼泰勇氏(愛知高校)顧問に、吉田悠記氏(愛知高)を副部長に選出。
平成8年	8月・全国高校総合体育大会(山梨県)
平成9年	3月・全国高校選抜大会(茨城県波崎) 4月・田中康彦氏(愛知高)3代目専門委員長に選出 ホームページ開設
平成10年	8月・全国高校総合体育大会(京都府) 3月・全国高校選抜大会(静岡県・掛川市)
平成11年	8月・全国高校総合体育大会(香川県) 3月・全国高校選抜大会(静岡県・掛川市) ・桑ヶ谷森男氏(国際基督教大学付属高)顧問に、服部豊氏(文京女子大学高)を副部長に選出。
平成12年	8月・全国高校総合体育大会(岩手県)
平成13年	8月・全国高校総合体育大会(岐阜県) 3月・全国高校選抜大会(静岡県・掛川市) ・服部豊氏(文京女子大学高)顧問に、中本令士氏(国土館高)を副部長に選出。 8月・全国高校総合体育大会(熊本県) ・高円宮牌を賜る
平成14年	3月・全国高校選抜大会(静岡県・掛川市) 8月・全国高校総合体育大会(茨城県) 高円宮殿下、同妃殿下御臨席
平成15年	3月・全国高校選抜大会(静岡県・掛川市) ・下屋浩実(高山西高)を副部長に選出 4月・雨宮建次郎(日工大付属東京工業高)4代目専門委員長に選出 8月・全国高校総合体育大会(長崎県) 高円宮妃殿下御臨席
平成16年	3月・全国高校選抜大会(静岡県・掛川市) ・中元令士氏(国土館高)顧問に、長埜 紘氏(国際基督教大学高)を副部長に選出 8月・全国高校総合体育大会(山口県) 高円宮妃殿下御臨席
平成17年	3月・全国高校選抜大会(静岡県・掛川市)

専門部役員名簿

平成15年10月現在

役職名	氏名	勤務先	学校名	電話	FAX	
部長	松崎 洋右	☎330-8567 埼玉県さいたま市大宮区堀之内1-615	大宮開成高	048-641-7161	048-647-8881	
副部長	下屋 浩実	☎506-0059 高山市下林町353	高山西高	0577-32-2590	0577-33-9911	
	長埜 紘	☎184-8503 東京都小金井市東町1-1-1	国際基督教大学高	0422-33-3401	0422-33-3376	
委員長	兩宮建次郎	関東 ☎153-0041 東京都目黒区駒場1-35-32	日工大付属東京工業高	03-3467-2130	03-3467-2245	
副委員長	技判 審査 総務 強化	住友 和雄	四国 ☎770-0864 徳島県徳島市大和町2-2-15	徳島東工業高	088-653-3274	088-653-3296
	水上 英彦	東海 ☎416-0918 静岡県富士市平垣町1-1	富士見高	0545-61-0250	0545-63-5040	
常任委員	委員	小幡 正徳	北海道 ☎005-0841 北海道札幌市南区石山1条2丁目15-1	札幌啓北商業高	011-591-2021	011-591-2023
	委員	手塚 義浩	東北 ☎030-0921 青森県青森市原別3-1-1	青森東高	017-736-2440	017-736-3091
	委員	杉浦 成利	北信越 ☎939-0743 下新川郡朝日町道下603	泊高	0765-82-1191	0765-82-1192
	委員	奥倉 裕	関東 ☎310-0804 茨城県水戸市白梅2-1-45	水城高	029-247-6509	092-248-7252
	委員	新海 輝夫	東海 ☎444-0005 愛知県岡崎市岡町字原山12-10	愛知産業大三河高	0564-48-5211	0564-48-5300
	委員	佐幸 修	近畿 ☎545-0002 大阪府大阪市阿倍野区天王寺南2-8-19	大阪女子高	06-6719-2801	06-6714-0045
	委員	山本 一博	中国 ☎742-1502 山口県熊毛郡布施町大字波野195	田布施農業高	0820-52-2157	0820-53-0036
	委員	吉良 洋平	四国 ☎761-1794 香川県香川郡香川町大野2001	香川中央高	087-886-7151	087-886-7988
	委員	北原 茂	九州 ☎862-0970 熊本県熊本市渡鹿9-1-1	東海大第二高	096-382-1146	096-385-7988
期間理事 総体開催 地委員長	委員	佐藤 伸司	15.16年 ☎260-0823 千葉県千葉市中央区塩田町372	生浜高	043-266-4591	043-264-8636
	委員	朝井與志雄	16.17年 ☎630-8113 奈良市法蓮町836	奈良高	0742-23-2855	0742-23-4395
事務局	局長	宮崎 利帳	関東 ☎330-8567 埼玉県さいたま市大宮区堀之内1-615	大宮開成高	048-641-7161	048-647-8881
	局員	松宮 博	関東 ☎344-0037 埼玉県春日部市上大増新田213	春日部共栄高	048-737-7611	048-737-8093
	局員	青木 昭	関東 ☎322-0002 栃木県鹿沼市千渡2050	鹿沼東高	0289-62-7051	0289-64-7471
	局員	小黒 顕	近畿 ☎654-0007 兵庫県神戸市須磨区宝田町2-1-1	滝川高	078-732-1625	078-732-7391
顧問		清本 修	☎731-0305 広島県高田郡八千代町上根827-2	元専門委員長	0826-52-3606	
		越田 稜	☎171-0031 東京都豊島区目白1-5-1	元専門副部長	03-3986-0221	
		藪内 徹	☎526-0021 滋賀県長浜市八幡中山町1079	元専門委員長	0749-62-4632	
		桑ヶ谷 森男	☎184-0011 東京都小金井市東町1-1-1	元専門副部長	0422-33-3401	
		服部 豊	☎113-8667 東京都文京区本駒込6-18-3	文京女子校	03-3964-5301	
		吉田 悠記	☎454-0962 名古屋市市中川区戸田3-911	元専門副部長	052-301-7261	
		田中 康彦	☎483-8148 江南市寄木町天道75	元専門委員長	0587-55-5056	
	中元 令士	☎154-8553 東京都世田谷区若林4-32-1	国士館高	03-5481-3131		
監事		若林 武正	関東 ☎235-0021 横浜市磯子区岡村2-4-1	横浜学園高	045-751-6941	045-761-7965
		松本 直樹	近畿 ☎650-0006 神戸市中央区諏訪山町6-1	神戸山手女子高	078-341-6050	078-341-1882

ブロック役員名簿

平成16年10月現在

地区	役職名	氏名	勤務校	電話番号	FAX番号	住所
北海道	専門委員長	小幡 正徳	札幌啓北高校	011-591-2021	011-591-2023	札幌市身南区石山1条2-15-1
	競技委員長	行場 儀修	帯広工業高校	0155-48-5650	0155-48-2680	帯広市南町南8線西24-1
	審判委員長	原田 浩明	札幌白石高校	011-872-2071	011-872-2072	札幌市白石区北川2261
	強化委員長	鈴木 隆行	旭川北高校	0166-51-4620	0166-51-2818	旭川市花咲町3丁目
	総務委員長	小幡 正徳	札幌啓北商業高校	011-591-2021	011-591-2023	札幌市南区石山1条2-15-1
東北	専門委員長	手塚 義浩	青森東高校	017-736-2440	017-736-3091	青森市原別3-1-1
	競技委員長	小林 浩子	福島南高校	024-523-4740	024-521-6400	福島市渡利字七社宮17
	審判委員長	五十嵐昭比呂	鶴岡中央高校	0235-25-5723	0235-25-5734	鶴岡市大字大宝寺日本国410
	強化委員長	佐藤 貞子	大館鳳鳴高校	0186-42-0002	0186-42-9000	大館市金坂後6番
		佐々木寛征	米谷工業高校	0220-42-2170	0220-42-2170	登米郡東和町米谷谷館88
総務委員長	松尾 聡	盛岡白百合学園	019-661-6330	019-661-9923	盛岡市山岸4丁目29-16	
関東	専門委員長	奥倉 裕	水城高校	029-247-6509	029-248-7252	水戸市白梅2-1-45
	競技委員長	吉成 謙	甲府第一高校	055-253-3525	055-253-3527	甲府市美咲町2-13-44
	審判委員長	後藤 明男	烏山女子高校	0287-82-2126	0287-84-0196	那須郡烏山町金井1-4-23
	強化委員長	新井 武実	千葉黎明高校	043-443-3221	043-443-3443	千葉県八街市八街ほ625
		池田 幸一	横浜高校	045-781-3396	045-785-1541	横浜市金沢区能見台通46-1
総務委員長	松宮 博	春日部共栄	048-737-7611	048-737-8093	春日部市上増新田213	
北信越	専門委員長	杉浦 成利	泊高	0765-82-1191	0765-82-1192	下新川郡朝日町道下603
	競技委員長	坂井 公史	新潟産業大学付属高校	0286-22-0412	0257-24-0386	柏崎市大字安田2510-2
	審判委員長	白井 道彦	上田高校	0778-62-2112	0267-26-2883	上田市下塩尻868
	強化委員長	田中 真徳	丹南高校	076-258-2355	0778-62-2102	鯖江市熊田町10-7
	総務委員長	山首 一恵	金沢向陽高校	0545-61-0250	076-258-3592	金沢市大場町東590
東海	専門委員長	新海 輝夫	愛産大三河高	0564-48-5211	0564-48-5300	岡崎市岡町字原山12-10
	競技委員長	津田 博司	高山西高校	0577-32-2590	0577-33-9911	高山市下林町353
	審判委員長	河合 徳之	浜松工業高校	053-436-1101	053-437-9988	浜松市初生町1150
	強化委員長	新海 輝夫	三河高校	0564-48-5211	0564-48-5300	岡崎市岡町字原山12-10
	総務委員長	浅尾 綾	四日市四郷高校	0593-22-1145	0593-22-5390	四日市市八王子町高花1654
近畿	専門委員長	川島 通生	府立工業高校	06-6340-3031	0773-27-5162	京都市福知山市大字石原小字上野45
	競技委員長	澤野 元男	大阪高校	0743-54-0351	06-6349-3719	大阪市東淀川区相川2-18-51
	審判委員長	上原 朋二	奈良学園高校	078-411-2531	0743-54-0335	奈良県大和郡山田町430
	強化委員長	五百蔵政雄	甲南女子高校	0775-64-4681	078-411-2535	神戸市東灘区森北5-6-1
		立入 彰修	草津東高校	078-732-1625	0775-62-1601	滋賀県草津市西渋川2-8-65
総務委員長	小黑 顕	滝川高校	083-923-8508	078-732-7391	兵庫県神戸市須磨区宝田町2-1-1	
中国	専門委員長	山本 一博	久賀高校	0820-52-2157	0820-53-0036	熊毛郡田布施町大字波野195
	競技委員長	吉本 良弘	備前東高校	0858-28-1341	0869-67-0013	備前市麻宇郡1160
	審判委員長	山根 俊一	倉吉農業高校	0826-42-0031	0858-28-1342	倉吉市大谷166
	強化委員長	金川 真二	吉田高校	0852-27-3700	0826-42-0207	高田郡吉田町吉田719-3
	総務委員長	小林 三高	松江東高校	0886-53-3274	0852-27-3701	松江市西河津町字宮尾501
四国	専門委員長	吉良 洋平	香川中央高校	087-886-7151	087-886-7988	香川県香川郡香川町大野2001
	競技委員長	住友 和雄	徳島東工業高校	088-653-3274	088-653-3296	徳島県徳島市大和町2-2-15
	審判委員長	宮武 孝明	観音寺第一高校	0875-25-4155	0875-25-4145	観音寺市観音寺町甲648-1
	強化委員長	本田 廣司	高松東高校	0878-47-6221	0875-25-6223	高松市前田東町690-1
	総務委員長	三島 英美	徳島工業高校	088-631-4185	0886-31-1110	徳島市北矢三町2-1-1
九州	専門委員長	千代丸雄晴	柏綾高校	092-566-3232	092-565-2109	福岡市南区柏原4-47-1
	競技委員長	田中 伸周	厳木高校	0955-63-2535	0955-51-5021	佐賀県東松浦郡厳木町下厳木727
	審判委員長	堤 幸祐	別府溝部学園高校	0977-66-0224	0977-67-8255	別府市大字野田78
	強化委員長	北原 茂	東海大第二高	096-382-1146	096-385-2161	熊本市渡鹿9-1-1
	総務委員長	島袋 盛範	宜野湾高校	096-382-1146	096-385-2161	宜野湾市真志喜2-25-1

専門部 部長名簿

平成16年10月現在

	都道府県	氏名	学校番号	学校名	〒	所在地	電話番号	FAX番号
1	北海道	金間正克	01H02	市立札幌啓北商業高	005-0841	札幌市南区石山1条2丁目15番1号	011-591-2021	011-591-2023
2	青森	小笠原勉	02H06	県立名久井農業高	039-0502	三戸郡名川町下名久井字下諏訪平1番地	0178-76-2215	0178-76-2234
3	岩手	小野寺宗男	03H03	県立住田高	029-2311	気仙郡住田町笹田米字川口12の1	0192-46-3141	0196-46-3141
4	宮城	水原義廣	04H04	米谷工業高	017-0902	登米郡東和町米谷古館88	0220-42-2170	0220-42-2170
5	秋田	小松雅治	05H03	県立大館鳳鳴高	017-0813	大館市金坂後6番	0186-42-0002	0186-42-9000
6	山形	渡部櫻一	06H04	県立鶴岡北高	997-0037	鶴岡市若葉町16-6	0235-22-2262	0235-24-6101
7	福島	阿部紘和	07H01	県立田村高	963-7763	田村郡三春町字持合畑135番地	0247-62-2185	0247-62-7785
8	茨城	北島瑞男	08H01	水城	310-0804	水戸市白梅2丁目1番地45号	0292-47-6509	029-248-7252
9	栃木	福田考	09H01	県立馬頭高	329-0613	那須郡馬頭町馬頭1299-2	0287-92-2009	0287-92-5749
10	群馬	小笠原敬三	10H12	市立市立前橋高	371-0051	前橋市上細井町2211-3	027-231-2738	027-234-9412
11	埼玉	北原正彦	11H12	県立宮代高	345-0814	南埼玉郡宮代町字東611	0480-32-4388	0480-36-1016
12	千葉	櫻村一之	12H01	県立京葉高	290-0034	市原市島野222	0436-22-2196	0436-25-1368
13	東京	長埜紘	13H20	国際基督教大学高	184-8503	小金井市東町1-1-1	0422-33-3401	0422-33-3376
14	神奈川	山崎晃資	14H11	県立東海大学附属相模高	228-8515	相模原市相南3-33-1	042-742-1251	042-742-1159
15	山梨	植松和夫	15H01	県立甲府第一高	400-0007	甲府市美咲2-13-44	0552-53-3525	0552-53-3527
16	新潟	五十嵐夷広	16H03	新潟産業大学附属高	945-1397	柏崎市大字安田2510番地2	0257-24-6644	0257-24-0386
17	長野	橋詰政勝	17H02	県立長野南高	381-2214	長野市稲里町田牧字大北236-2	026-284-8850	026-291-1552
18	富山	菅田宣雄	18H06	県立泊高	939-0743	下新川郡朝日町3-33-1	0765-82-1191	0765-82-1192
19	石川	宮本順郎	19H01	県立能登青翔高	928-0331	鳳至郡柳田村字柳田イ部3番地	0768-76-1211	0768-76-0079
20	福井	小堀雅夫	20H01	県立丹南高	916-0062	鯖江市熊田町10-7	0778-62-2112	0778-62-2102
21	静岡	竹谷勝	21H02	富士見高	416-8555	富士市平垣町1番1号	0545-61-0250	0545-63-5040
22	愛知	松本正孝	22H01	愛知高	464-8520	名古屋市千種区光ヶ丘2-11-41	052-721-1521	052-723-2254
23	三重	松ヶ谷光廣	23H04	県立四日市四郷高	510-0947	四日市市八王子町字高花1654	0593-22-1145	0593-22-5390
24	岐阜	下屋浩実	24H02	高山西高	506-0059	高山市下林町353番地	0577-32-2590	0577-33-9911
25	滋賀	小西義隆	25H04	市立守山女子高	524-0041	守山市勝部町962	077-582-2019	077-583-2829
26	京都	湊敏	26H08	府立府立工業高	620-0804	福知山市大字石原小字上野45	0773-27-5161	0773-27-5162
27	大阪	榊俣二	27H02	大阪高	533-0007	大阪市東淀川区相川2-18-51	06-6340-3031	06-6349-3719
28	兵庫	樋口英雄	28H03	甲南高	659-0096	芦屋市山手町31-3	0797-31-0551	0797-31-7458
29	奈良	上田貞夫	29H01	県立奈良高	630-8113	奈良市法蓮町836	0742-23-2855	0742-23-4395
30	和歌山	芝崎一三	30H01	県立貴志川高	640-0415	那賀郡貴志川町長原400	0736-64-2500	0736-64-2501
31	鳥取	岩本恭昌	31H02	県立倉吉農業高	682-0941	倉吉市大谷166	0858-28-1341	0858-28-1342
32	島根	梅本祥司	32H01	県立松江東高	690-0823	松江市西川津町宮尾510番地	0852-27-3700	0852-27-3703
33	岡山	小林義明	33H02	岡山県共生高	718-0011	新見市新見2032-4	0867-72-0526	0867-72-8032
34	広島	溝本憲昭	34H28	県立吉田高	731-0501	高田郡吉田町吉田719-3	0826-42-0031	0826-42-0207
35	山口	大橋悦二	35H01	県立久賀高	742-2301	大島郡久賀町第4851-2	0820-72-0024	0820-72-0096
36	香川	石川寿夫	36H01	県立高松西高	761-8025	高松市鬼無町山口257-1	087-882-6411	087-882-6413
37	徳島	多田実		県立城西高	770-0046	徳島市鮎喰町2丁目1	088-631-5138	088-633-0453
38	愛媛	愛媛県ア－チェリー		愛媛県ア－チェリー協会	791-0242	松山市北梅本町940 森貞浩方	089-975-1447	
39	高知	西尾東洋民		高知県ア－チェリー	780-0922	高知市平和町28-12-23	088-872-6161	088-872-6171
40	福岡	佐竹則昭	40H02	県立折尾高	807-0863	北九州市西区大膳2丁目23番1号	092-691-3561	093-691-9529
41	佐賀	山口聡	41H02	県立厳木高	849-3193	東松浦郡厳木町下厳木727	0955-63-2535	0955-51-5021
42	長崎	山口隆	42H01	県立大村工業高	856-0815	大村市森園町1079-3	0957-52-3772	0957-52-3720
43	熊本	高田憲清	43H01	熊本第二高	862-0901	熊本市東町3-13-1	096-368-4125	096-365-5636
44	大分	衛藤公博	44H01	私立別府溝部学園高	874-8567	別府市大字野田78	0977-67-6908	0977-67-8255
45	宮崎	野村光秋		宮崎ア－チェリー協会	880-0046	宮崎市平和カ1丘町32-11	0985-26-3215	0985-26-3215
46	鹿児島	山本文雄	46H02	県立鹿児島工業高	890-0014	鹿児島市草牟田2丁目57番1号	099-222-9205	099-222-9206
47	沖縄	新垣健	47H03	県立中部商業高	901-2214	宜野湾市我如古2-2-1	098-898-4888	098-898-4808

専門部 委員名簿

平成16年10月現在

	都道府県	氏名	学校番号	学校名	〒	所在地	電話番号	FAX番号
1	北海道	小幡正徳	01H02	市立札幌啓北商業高	005-0841	札幌市南区石山1条2丁目15番1号	011-591-2021	011-591-2023
2	青森	手塚義浩	02H08	県立青森東高	030-0921	原別3-1	017-736-2440	017-736-3091
3	岩手	松尾聡	03H02	盛岡白百合学園高	020-0004	盛岡市山岸4丁目29番16号	019-661-6330	019-661-9923
4	宮城	佐々木寛征	04H04	県立米谷工業高	987-0902	登米郡東和町米谷古館88	0220-42-2170	0220-42-2171
5	秋田	佐藤貞子	05H03	大館鳳鳴高	017-0813	大館市金坂後6番	0186-42-0002	0186-42-9000
6	山形	五十嵐昭比呂	06H08	県立鶴岡中央高	997-0017	鶴岡市大字大宝寺字日本国410	0235-25-5724	0235-25-5734
7	福島	小林浩子	07H03	県立福島南	960-8141	福島市渡利字七社宮17	024-523-4740	024-521-6400
8	茨城	奥倉裕	08H01	水城高	310-0804	水戸市白梅2丁目1番地45号	029-247-6509	029-248-7252
9	栃木	田中邦幸	09H01	県立馬頭高	329-0613	那須郡馬頭町馬頭1299-2	0287-92-2009	0287-92-5749
10	群馬	樋口雅一	10H12	市立前橋高	371-0051	前橋市細井町2211-3	027-231-2738	027-234-9412
11	埼玉	高橋孝之	11H12	県立宮代高	345-0814	南埼玉郡宮代町字東611	0480-32-4388	0480-36-1016
12	千葉	佐藤伸司	12H08	県立生浜高	260-0823	千葉市中央区塩田町372	043-266-4591	043-264-8636
13	東京	渡辺忠雄	13H05	日大駒塚工業高	153-8508	目黒区駒場1-35-32	03-3467-2130	03-3467-2245
14	神奈川	高木正之	14H11	東海大学附属相模高	228-8515	相模原市相南3-333-1	042-742-1251	042-742-1159
15	山梨	吉成謙	15H01	県立甲府第一高	400-0007	甲府市美咲2-13-44	055-253-3525	055-253-3527
16	新潟	坂井公史	16H03	新潟産業大学附属高	945-1397	柏崎市大字安田2510番地2	0257-24-6644	0257-24-0386
17	長野	佐藤洋一	17H02	県立長野南高	381-2214	長野市稲里町田牧字大北236-2	026-284-8850	026-291-1552
18	富山	杉浦成利	18H02	県立泊高	939-0743	魚下新川郡朝日町道下603	0765-82-1191	0765-82-1192
19	石川	山首一恵	19H02	県立金沢向陽高	920-3121	金沢市大場町東590番地	0762-58-2355	0762-58-3592
20	福井	田中真徳	20H01	県立丹南高	916-0062	鯖江市熊田町10-7	0778-62-2112	0778-62-2102
21	静岡	水上英彦	21H02	富士見高	416-8555	富士市平垣町1番1号	0545-61-0250	0545-63-5040
22	愛知	萩原茂樹	22H03	弥富高	498-0048	海部郡弥富町福吉2丁目52番地	0567-68-2233	0567-68-4492
23	三重	浅尾綾		県立四日市高	510-8027	四日市市茂福横座668-1	0593-63-8110	0593-63-8116
24	岐阜	津田博司	24H02	高山西高	506-0059	高山市下林町353	0577-32-2590	0577-33-9911
25	滋賀	藤井良明		県立八日市南高	527-0032	八日市市春日町1-15	0748-22-1513	0748-23-2151
26	京都	川島通生	26H08	府立府立工業高	620-0804	京都市福知山市大字石原小字上野45	0773-27-5161	0773-27-5162
27	大阪	澤野元男	27H02	大阪高	533-0007	大阪市東淀川区相川2-18-51	06-6340-3031	06-6349-3714
28	兵庫	松本直樹	28H09	神戸山手女子高	650-0006	神戸市中央区諏訪山町6番1号	078-341-6050	075-341-1882
29	奈良	朝井興志雄	29H01	県立奈良高	630-8113	奈良市法蓮町836	0742-23-2855	0742-23-4395
30	和歌山	清水秀美	30H02	県立田辺商業高	646-0023	田辺市文里二丁目33-12	0739-22-2550	0739-22-2558
31	鳥取	山根俊一	31H02	県立倉吉農業高	682-0941	倉吉市大谷166	0858-28-1341	0858-28-1342
32	島根	小林三高	32H01	県立松江東高	690-0823	松江市西川津町宮尾510番地	0852-27-3700	0852-27-3703
33	岡山	吉本良弘		県立備前東高	705-8511	備前市麻宇那1160	0869-67-0011	0869-67-0113
34	広島	金川真二	34H28	県立吉田高	731-0501	高田郡吉田町吉田719-3	0826-42-0031	0826-42-0207
35	山口	山本一博	35H05	県立田布施農業高	742-1502	熊毛郡田布施町大字波野195	0820-52-2157	0820-53-0036
36	香川	宮武孝明	36H02	県立観音寺第一高	768-0060	観音寺市観音寺町甲648-1	0875-25-4155	0875-25-4145
37	徳島	住友和雄	37H03	県立徳島東工業高	770-0864	徳島市大和町2丁目2-15	088-653-3274	088-653-3296
38	愛媛	愛媛県アーチェリー協会		森貞浩方	791-0242	松山市北梅本町940	089-975-1447	
39	高知	西尾東洋民		高知県アーチェリー	780-0922	高知市平和町28-12-23	088-872-6161	088-872-6171
40	福岡	中島克哉	40H02	県立折尾高	807-0863	北九州市西区大膳2丁目23番1号	093-691-3561	093-691-9529
41	佐賀	田中伸周	41H02	県立厳木高	849-3193	東松浦郡厳木町下厳木727	0955-63-2535	0955-51-5021
42	長崎	嶋本芳久	42H01	県立大村工業高	856-0815	大村市森園町1079-3	0957-52-3772	0957-52-3720
43	熊本	北原茂	43H03	東海大学第二高	862-0970	熊本市大江町渡鹿9-1-1	096-382-1146	096-385-2161
44	大分	堤幸祐	44H01	私立別府満学部学園高	874-8567	別府市大字野田78	0977-67-6908	0977-67-8255
45	宮崎	野村光秋		宮崎県アーチェリー協会	880-0046	宮崎市平和カ1丘町32-11	0985-26-3215	0985-26-3215
46	鹿児島	岩崎健二	46H02	県立鹿児島工業高	890-0014	鹿児島市草牟田2丁目57番1号	099-222-9205	099-222-9206
47	沖縄	島袋盛範	47H02	県立宜野湾高	901-2224	宜野湾市真志喜2-25-1	098-897-1020	098-897-3045

学校登録一覧表

平成16年10月現在

(太字都道県名は、高体連加盟)

都道府県	学校番号	学 校 名	〒	所 在 地	電話番号	F A X 番号
北海道 41校	01H01	道立 札幌月寒高	062-0051	札幌市豊平区月寒東1条3丁目	011-851-3111	011-851-3112
	01H02	市立 札幌啓北商業高	005-0841	札幌市南区石山1条2丁目15番1号	011-591-2021	011-591-2023
	01H03	道立 小樽潮陵高	047	小樽市潮見台2丁目1番1号	0134-22-0754	0134-22-5954
	01H04	函館ラサル高	041-8765	函館市日吉町1丁目12番1号	0138-52-0365	0138-54-0365
	01H05	道立 室蘭清水丘高	051-0034	室蘭市増市町2丁目	0143-23-1221	0143-23-1746
	01H06	道立 登別南高	059-0027	登別市青葉町42番地1	0143-85-8586	0143-85-8586
	01H07	道立 旭川南高	071-01	旭川市西神楽4線6号	0166-65-8770	0166-65-8772
	01H08	道立 清水高	089-0123	上川郡清水町北2条西2丁目2番地	01566-2-2157	01566-2-2097
	01H09	道立 帯広三条高	080-2473	帯広市西23条2丁目12番地	0155-37-5501	0155-37-5503
	01H10	道立 帯広工業高	080-0833	帯広市南町南8線西24-1	0155-48-5650	0155-48-2680
	01H11	道立 幕別高	089-0615	中川郡幕別町南町81番地	0155-54-2977	0155-54-2159
	01H12	道立 札幌西高	064	札幌市中央区宮ノ森4条8丁目1番地	011-611-4401	011-611-4403
	01H13	道立 札幌啓成高	004-0004	札幌市厚別区厚別東4条8丁目6-1	011-898-2311	011-898-2313
	01H14	道立 札幌開成高	065-8558	札幌市東区北22条東2丁目	011-781-8171	011-781-5629
	01H15	道立 旭川北高	070-0901	旭川市花咲町3丁目	0166-51-4620	0166-51-2818
	01H16	道立 旭川工業高	078-8306	旭川市西神楽3線5号	0166-65-4115	0166-65-4127
	01H17	旭川実業高	071	旭川市末広8条1丁目	0166-51-1246	0166-51-9515
	01H18	鹿追高	081-02	阿東郡鹿追町西町1-8	01566-6-3011	01566-6-3012
	01H19	紋別北高	094	紋別市落石町1丁目3番18号	01582-4-5285	01582-4-5285
	01H20	道立 紋別南高	094	紋別市南が丘町6丁目3番47号	0152-3-3068	01582-3-3974
	01H21	北海道室蘭東高	050	室蘭市高砂町4丁目35-1	0143-44-3312	0143-44-4783
	01H22	東海大学第四高	005	札幌市南区南沢517-1-1	011-571-5175	
	01H23	道立 帯広柏高	080	帯広市東5条南2丁目	0155-23-5897	0155-23-8796
	01H24	道立 丘珠高	065	札幌市東区北丘珠1条2-589-1	011-782-2911	011-782-8370
	01H25	私立 札幌第一高	062	札幌市豊平区月寒西1条9丁目	011-851-9361	011-856-5151
	01H26	芽室高	082	河西郡芽室町東芽室南2線33	0155-62-2625	0155-62-2624
	01H27	私立 札幌光星高	065	札幌市東区北13条東9丁目16番	011-711-7161	011-711-7330
	01H28	道立 追分高	059-19	勇払郡部分町本町7-8	01452-5-3657	01452-5-2555
	01H29	道立 音更高	080-05	河東郡音更町駒場西1	0155-44-2201	0155-44-2010
	01H30	道立 音更高定	080-05	河東郡音更町駒場西1	0155-44-2201	0155-44-2010
	01H31	道立 帯広柏葉高	082	帯広市東5条南2丁目1	0155-23-5897	0155-23-8796
	01H32	道立 札幌光星高	065	札幌市東区13条9丁目	011-711-7161	011-711-7330
	01H33	道立 札幌新陽高	005	札幌市南区澄川5条7丁目1番1号	011-821-6161	011-813-4009
	01H34	道立 静内高	056-0023	静内郡静内町ときわ町1-1-1	01464-2-1075	01464-2-1077
	01H35	道立 北海道白老東高	059-0903	白老町日の出町5丁目17-3	0144-82-4762	0144-82-4280
	01H36	市立 札幌平岸高	062-0935	札幌市豊平区平岸5条18丁目	011-812-2010	011-812-2049
	01H37	県立 旭川大学高	079-8505	旭川市氷山7条16丁目	0166-48-1221	0166-48-0740
	01H38	北海道栄高	059-0998	白老郡白老町緑丘4-676	0144-82-2185	0144-82-3214
	01H39	道立 札幌白石高	033-0859	札幌市白石区川北2261	011-872-2071	011-872-2072
	01H40	道立 札幌篠路高	022-8053	札幌市北区篠路町篠路372-67	011-771-2004	011-711-2013
	01H41	私立 藤女子高	001-0016	札幌市北区北16条西2丁目21	011-707-5003	011-746-7371
青森県 15校	02H01	県立 三本木農業高	034-8578	十和田市相坂字高清水78	0176-23-5341	0176-23-2141
	02H02	県立 藤崎園芸高	038-3802	藤崎町藤崎字下袋7の10	0172-75-3332	0172-75-3334
	02H03	八戸工業大学第二高	031-8505	八戸市大字妙字大開67	0178-25-4311	0178-25-0568
	02H04	県立 むつ工業高	039-51	むつ市文京町22の7	0175-24-2164	0175-29-2893
	02H05	八戸工業大学第一高	031-0822	八戸市白銀町右岩淵通7-10	0178-33-5121	0178-34-3942
	02H06	県立 名久井農業高	039-0502	三戸郡名川町下名久井字下諏訪平1番地	0178-76-2215	0178-76-2234
	02H07	県立 青森西高	038-0042	青森市新城字平岡226の20	017-788-0372	017-788-4411
	02H08	県立 青森東高	039-0921	青森市原別3-1-1	0177-36-2440	0177-36-3091

都道府県	学校番号	学 校 名	〒	所 在 地	電話番号	F A X 番号
	02H09	青 森 山 田 高	030-0843	青森市青葉3丁目13-40	0177-39-2001	0177-39-1950
	02H10	県立 青 森 中 央 高	030-0842	青森市大字浦町字奥野428番地	0177-39-5135	0177-29-3488
	02H11	県立 五 所 川 原 農 林 高	037	五所川原市大字一野坪字朝日田2-37	0173-37-2121	
	02H12	県立 八 戸 南 高	031	八戸市大字鮫町小舟渡平2-291	0178-34-6001	
	02H13	県立 五 戸 高	039-1569	三戸郡五戸町字根岸6番地	0178-62-2828	0178-62-7069
	02H14	県立 七 戸 高	039-2516	上北郡七戸町字館野47-31	0176-62-4111	0176-62-4112
	02H16	県立 柏 木 農 業	036		0172-44-3015	0172
岩手県 5校	03H01	県立 盛 岡 工 業 高	020-0841	盛岡市羽場18-11-1	0196-38-3141	0196-38-8134
	03H02	盛岡白百合学園高	020-0004	盛岡市山岸4丁目29番16号	019-661-6330	019-661-9923
	03H03	県立 住 田 高	029-2311	気仙郡住田町世田米字川口12の1	0192-46-3141	0192-46-3141
	03H04	私立 花 巻 東 高	025-0066	花巻市松園町55番地1	0198-24-2825	0198-41-1136
	03H05	県立 種 市 高	028-7912	九戸郡種市町338地割94-110	0194-65-2147	0194-65-5654
宮城県 5校	04H01	市立 仙 台 工 業 高	983-8543	仙台市宮城野区東宮城野3-1	022-237-5341	022-283-6478
	04H02	東 陵 高	988-0812	気仙沼市字大峠山1番1号	0226-23-3100	0226-23-3107
	04H03	宮 城 工 業 高 専	981-1239	名取市愛島塩手字野田48	022-381-0266	022-381-0267
	04H04	米 谷 工 業 高	980-0902	登米郡東和町米谷古館88	0220-42-2170	0220-42-2170
	04H05	県立 農 業 高	981-1201	名取市下増田字広浦20-1	022-384-2511	022-384-2512
秋田県 6校	05H01	県立 大 館 東 高	017	大館市釈迦内字獅子ヶ森1番地	0186-48-6007	
	05H02	県立 秋 田 南 高	010-1437	秋田市仁井田緑町4-1	018-833-7431	018-831-6196
	05H03	県立 大 館 鳳 鳴 高	017-0813	大館市金坂後6番	0186-42-0002	0186-42-9000
	05H04	県立 平 成 高	013-0101	平鹿郡平鹿町上吉田間内字角掛60	0182-24-1195	0182-56-3008
	05H05	県立 横 手 城 南 高	013-0016	横手市根岸町2-14	0182-32-4007	0182-32-4009
	05H06	県立 大 曲 高	014-0061	大曲市栄町6-7	0187-63-4004	0187-63-4005
山形県 7校	06H01					
	06H02	県立 天 真 学 園 高	998-0031	酒田市浜田1丁目3-47	0234-22-4733	0234-22-4734
	06H03	県立 鶴 岡 南 高	997-0037	鶴岡市若葉町26-31	0235-22-0061	0235-24-5941
	06H04	県立 鶴 岡 北 高	997-0037	鶴岡市若葉町16-5	0235-22-2262	0235-24-6101
	06H05	県立 鶴 岡 家 政 高	997	鶴岡市新形町16-20	0235-22-1200	0235-22-5904
	06H06	県立 鶴 岡 工 業 高	997-0036	鶴岡市家中新町8-1	0235-22-5505	0235-25-4209
	06H07	県立 山 添 高	997-03	東田川郡櫛引町大字上山添字文栄38番地	0235-57-2100	0235-57-2101
	06H08	鶴 岡 中 央 高	997-0017	鶴岡市大字大宝寺字日本国410	0235-25-5724	0235-25-5734
	06H09	県立				
福島県 5校	07H01	県立 田 村 高	963-7763	田村郡三春町字持合畑135番地	0247-62-2185	0247-62-7785
	07H02	県立 福 島 高	960-8002	福島市森合町5番72号	024-535-2391	024-535-2392
	07H03	県立 福 島 南 高	960-8141	福島市渡利字七社宮17	024-523-4740	024-521-6400
	07H04	県立 須 賀 川 桐 陽 高	962	須賀川市陣場町128	0248-75-2151	0248-72-7979
	07H05	私立 岩 瀬 農 業 高	969-04	岩瀬郡鏡石町大字鏡田字桜町207	0248-62-3145	
茨城県 2校	08H01	県立 水 城 高	310-0804	水戸市白梅2丁目1番地45号	029-247-6509	029-247-7252
	08H02	県立 波 崎 高	314-0343	鹿島郡波崎町土合本町2-9928-1	0479-48-0044	0479-48-4679
栃木県 6校	09H01	県立 馬 頭 高	329-0613	那須郡馬頭町馬頭1299-2	0287-92-2009	0287-92-5749
	09H02	県立 黒 羽 高	324	那須郡黒羽町前田780	0287-54-0179	0287-54-4179
	09H03	県立 烏 山 高	321	那須郡烏山町中央3丁目9番8号	0287-83-2075	0287-83-0145
	09H04	烏 山 女 子 高	321-0628	那須郡烏山町金井1-4-23	0287-82-2156	0287-84-0196
	09H05	県立 高 体 連	324-0613	那須郡馬頭町馬頭1299-2	0287-92-2009	0287-92-5749
	09H06	県立 鹿 沼 東 高	322-0002	鹿沼市千波2050	0289-62-7051	0289-65-7471
群馬県 13校	10H01	県立 沼 田 女 子 高	378-0043	沼田市東倉内町753-3	0278-22-4495	0278-22-3249
	11H02	県立 藤 岡 北 高	375	藤岡市篠塚90	0274-22-2308	
	10H03	県立 沼 田 高	378-0054	沼田市西原新町1510番地	0278-23-1313	0278-22-4799
	10H04	県立 太 田 高	373-0033	太田市西本町12の1	0276-31-7181	0276-31-9161
	10H05	県立 安 中 実 業 高	379-0116	安中市安中1-2-8	027-381-0227	027-382-7207
	10H06	県立 館 林 女 子 高	374-0019	館林市尾曳町6番1号	0276-72-0139	0276-72-7112
	10H07	桐 生 西 高	376-0011	桐生市相生町3丁目551-1	0277-52-2455	0277-54-9763
	10H08	私立 高 崎 商 科 大 学 附 属 高	370-0803	高崎市大橋町237番地の1	0273-22-2827	0273-22-7591
	10H09	県立 新 島 高	379	安中市安中3702	0273-81-0240	0273-81-0630
	10H10	高 崎 東 高	370	高崎市元島名町1510	0273-52-1251	0273-53-0994

都道府県	学校番号	学 校 名	〒	所 在 地	電話番号	F A X 番号
	10H11	私立 前 橋 育 英 高	371-0832	前橋市朝日が丘町13	0272-51-7087	0272-52-9419
	10H12	市立 前 橋 高	371-0051	前橋市上細井町2211-3	027-231-2738	027-234-9412
	10H13	市立 高崎経済大付属高	370-0081	高崎市浜川町1650-1	027-344-1230	027-344-4335
埼玉県 12校	11H01	私立 大 宮 開 成 高	330-8567	大宮市堀之内1-615	048-641-7161	048-647-8881
	11H02	県立 豊 岡 高	358-0003	入間市豊岡1丁目15番1号	042-962-5216	042-960-1053
	11H03	県立 行 田 高	361	行田市大字長野1320番地	0485-56-6291	0485-50-1058
	11H04	県立 所 沢 中 央 高	359-0042	所沢市並木8丁目2番	042-995-6088	042-991-1009
	11H05	春日部共栄高	344-0037	春日部市上大増新田213	048-737-7611	048-737-8093
	11H06	花 咲 徳 栄 高	347-0032	加須市花崎江橋519	0480-65-7181	0480-65-0778
	11H07	県立 上 尾 橘 高	362-0059	上尾市大字平方2187番地	048-725-3725	048-780-1010
	11H08	県立 新 座 高	352	新座市池田1-1-2	0484-79-5110	
	11H09	県立 日 高 高	350-1203	入間郡日高町旭ヶ丘806	0429-89-7920	0429-85-4412
	11H10	県立 北 本 高	364-0003	北本市古市場1丁目152番	0485-92-2200	0485-90-1009
	11H11	私立 栄 東 高	330-0000	大宮市砂町2丁目77番地	048-651-4050	048-652-9435
	11H12	県立 宮 代 高	345-0814	南埼玉郡宮代町字東611	0480-32-4388	0480-36-1016
千葉県 14校	12H01	県立 京 葉 高	290-0034	市原市島野222	0436-22-2196	0436-25-1368
	12H02	千葉英和高	276-0028	八千代市村上709-1	047-484-5141	047-487-5466
	12H03	県立 津 田 沼 高	275-0025	習志野市秋津5-9-1	047-451-1177	047-454-3242
	12H04	県立 磯 辺 高	261-0012	千葉市美浜区磯辺2丁目7番1号	043-277-2211	043-278-2071
	12H05	県立 松 戸 矢 切 高	271-0095	松戸市中矢切54番地	047-368-4741	047-368-4396
	12H06	県立 姉 崎 高	290-0111	市原市姉崎2632番地	0436-62-0601	0436-61-7679
	12H07	県立 流 山 中 央 高	270-0122	流山市大畔275-5	0471-54-3551	0471-55-6991
	12H08	県立 生 浜 高	260-0823	千葉市塩田町372	043-266-4591	043-264-8636
	12H09	県立 船 橋 高	273-0002	船橋市東船橋6丁目1番1号	047-422-2188	047-426-0422
	12H10	黎 明 高	298-1115	八街市八街ほ625	043-443-3221	043-443-3443
	12H11	拓殖大学紅陵高	292-8568	木更津市桜井1403番地	0438-37-2511	0438-36-7286
	12H12	県立 泉 高	265-0061	千葉市若葉区高根町875-1	043-228-2551	043-228-0240
	12H13	志 学 館 高	292-8568	木更津市真舟3丁目29番1号	0438-37-3131	0438-37-3133
	12H14	県立 国 府 台 高	272-0827	市川市国府台2-4-1	047-373-2141	047-373-7902
東京都 38校	13H01	東 京 学 園 高	153	目黒区下目黒6-12-25	03-3711-6641	
	13H02	都立 四 谷 商 業 高	165	中野区上鷺宮5-11-1	03-3990-4226	03-3926-7523
	13H03	明治大学付属中野高	164-0003	中野区東中野3丁目3番4号	03-3362-8704	03-3368-3113
	13H04	駒 場 東 邦 高	154-0001	世田谷区池尻4-5-1	03-3466-8221	03-3466-8225
	13H05	日工大付属東京工業高	153-8508	目黒区駒場1-35-32	03-3467-2130	03-3467-2245
	13H06	玉 川 学 園 高	194-8610	町田市玉川学園6丁目1番1号	042-739-8533	042-739-8559
	13H07	都立 山 崎 高	195-0074	町田市山崎町字9号1453-1	042-792-2891	042-794-0440
	13H08	学 習 院 高 等 科	171-0031	豊島区目白1丁目5番1号	03-3986-0221	03-5992-1016
	13H09	麻 布 高	106-0046	港区元麻布2-3-29	03-3446-6541	03-3444-2337
	13H10	獨 協 高	112-0014	文京区関口3-8-1	03-3943-3651	03-3943-9119
	13H11	慶 応 義 塾 女 子 高	108-0073	港区三田2丁目17番23号	03-5427-1674	03-5427-1675
	13H12	武 蔵 野 高	114-0024	北区西ヶ原4-56-20	03-3910-0151	03-5567-0487
	13H13	東海大学付属高輪台高	108	港区高輪2-2-16	03-3448-4011	03-3448-4020
	13H14	早稲田大学高等学院	177-0044	練馬区上石神井3丁目31番1号	03-5991-4151	03-3928-4110
	13H15	城 北 高	174	豊島区目白5-23-5		03-3956-9779
	13H16	足 立 学 園 高	120	足立区千住旭町40-24	03-3888-5331	03-3888-6720
	13H17	淑 徳 高	174-8643	板橋区前野町5-14-1	03-3969-7411	03-3558-7992
	13H18	都立 大 山 高	173	板橋区小茂根5-18-1	03-3958-2121	03-3959-8591
	13H19	昭和第一学園高	190	立川市栄町2-45-8	0425-36-1611	0425-37-6880
	13H20	国際基督教大学高	184-8503	小金井市東町1-1-1	0422-33-3401	0422-33-3376
	13H21	都立 第 四 商 業 高	176-0021	練馬区貫井3-45-19	03-3990-4221	03-3926-7040
	13H22	日体桜華女子高	189	東村山市富士見町2-5-1	0423-91-4133	0423-92-6424
	13H23	明治学院東村山高	189-0024	東村山市富士見町1丁目12番3号	0423-91-2142	0423-91-5926

都道府県	学校番号	学 校 名	〒	所 在 地	電話番号	F A X 番号	
	13H24	都立 館 高	193-0944	八王子市館町1097番136	0426-63-3315	0426-62-9831	
	13H25	大東文化学園高					
	13H26	藤村女子高					
	13H27	都立 野津田高	194-01	町田市野津田町2000番	0427-34-2311	0427-34-9388	
	13H28	都立 小平西高	187	小平市小川町1-502-95	0423-45-1411		
	13H29	文京女子高	113-8667	文京区本駒込6-18-3	03-3946-5301	03-3946-5368	
	13H30	私立 国土館	154-8553	世田谷区若林4-32-1	03-5481-3131	03-5481-3149	
	13H31	千歳高	157-0063	世田谷区粕谷3丁目8-1	03-3300-5235	03-3300-2306	
	13H32	都立 晴海総合高	104-0053	中央区晴海1-2-1	03-3531-5021	03-3531-5024	
	13H33	都立 松が谷高	192-0354	八王子市松が谷1772	0426-76-1231	0426-75-1237	
	13H34	明大中野八王子高	192-0001	八王子市戸吹町1100	0426-91-0321	0426-91-0988	
	13H35	私立 日本大学豊山高	112-0012	文京区大塚5丁目40-10	03-3943-2161	03-3943-1991	
	13H36	都立 瑞穂農芸高	190-1211	西多摩郡瑞穂町石畑2027	042-557-0142	042-556-2439	
	13H37	都立 向丘高	113-0023	文京区向丘1-11-18	03-3811-2022	03-3812-4055	
	13H38	都立 錦城高	187-0001	小平市大沼町2-633	042-341-0741	042-345-4255	
	神奈川県 21校	14H01	横 浜 高	236-0053	横浜市金沢区能見台通46-1	045-781-3396	045-785-1541
		14H02	相模女子大学高	228	相模原市文京2-1-1	0427-42-1442	
		14H03	県立 横浜緑ヶ丘高	231-0832	横浜市中区本牧緑ヶ丘37番地	045-621-8641	045-624-0765
14H04		浅 野 高	221-0012	横浜市神奈川区子安台1-3-1	045-421-3281	045-421-4080	
14H05		三 浦 高	238-0031	横須賀市衣笠栄町3丁目80番地	0468-52-0284	0468-52-6980	
14H06		市立 横須賀総合高	239-0831	横須賀市久里浜6-6-1	046-833-4111	046-833-4555	
14H07		県立 東金沢高	236-0051	横浜市金沢区富岡東2丁目6番1号	045-774-1188	045-776-2357	
14H08		県立 小田原城内高	250-0013	小田原市南町1-6-34	0465-23-3251	0465-23-6142	
14H09		県立 湘南高通信制少年工学校	238-0392	横須賀市幸浜2-1	0468-56-1291	0468-56-1291	
14H10		アレセイナ湘南高	253	茅ヶ崎市富士見町5番2号	0467-87-0132	0467-86-7350	
14H11		東海大学附属相模高	228-8515	相模原市相南3-33-1	0427-42-1251	0427-42-1159	
14H12		慶 応 義 塾 高	223-0061	横浜市港北区日吉4丁目1番2号	044-563-1111		
14H13		横 浜 学 園 高	235-0021	横浜市磯子区岡村2丁目4番1号	045-751-6941	045-761-7956	
14H14		県立 永 谷 高	233-0016	横浜市港南区下永谷町1-28-1	045-824-2126	045-825-3605	
14H15		市立 南 高	233	横浜市港南区東永谷町2丁目1番1号	045-822-1910		
14H16		県立 上 矢 部 高	245	横浜市戸塚区上矢部町3230	045-861-3500	045-862-6347	
14H17		鎌倉女学院高	248	鎌倉市由比ヶ浜2-10-4	0467-25-2100	0467-25-1358	
14H18		県立 三 崎 水 産 高	240-0101	横須賀市長坂1-2-1	0468-56-3128	0468-57-6457	
14H19		県立 湯 河 原 高	259-0312	足柄下郡湯河原町吉浜1576-31	0465-63-1281	0465-62-0675	
14H20		県立 清 水 ヶ 丘 高	232-0007	横浜市中区清水ヶ丘41番	045-242-1926	045-253-6393	
14H21	市立 南 高	233-0011	横浜市港南区東永谷2-1-1	045-822-1910	045-826-0818		
山梨県 9校	15H01	県立 甲 府 第 一 高	400-0007	甲府市美咲2-13-44	0552-53-3525	0552-53-3527	
	15H02	山 梨 英 和 高	400	甲府市愛宕町112	0552-52-6184	0522-51-7468	
	15H03	甲 府 湯 田 高	400-0867	甲府市青沼3丁目10-1	0552-33-0127	0552-33-0129	
	15H04	県立 農 林 高	400-01	中巨摩郡竜王町西八幡4533	0552-76-2611		
	15H05	県立 機 山 工 業 高	400	甲府市下飯田1丁目9番1号	0552-28-7281		
	15H06	私立 山梨学院付属高	400	甲府市酒折3丁目3-1	0552-37-1047	0552-35-7091	
	15H07	県立 甲 府 西 高	400	甲府市下飯田4-1-1	0522-28-5161	0552-28-5161	
	15H08	県立 韮 崎 高	400	韮崎市若宮3丁目2-1	0551-22-2415	0551-22-2415	
	15H09	県立 第 一 商 業 高	400	甲府市東光寺2丁目25-1	0552-35-2581	0552-35-2581	
新潟県 7校	16H01	県立 長 岡 工 業 高	940-0084	長岡市幸町2丁目7番70号	0258-36-4510	0258-39-2054	
	16H02	敬 和 学 園 高	950-3112	新潟市太夫浜325	025-259-2391	025-259-7281	
	16H03	新潟産業大学附属高	945-1397	柏崎市大字安田2510番地2	0257-24-6644	0257-24-0386	
	16H04	県立 新 潟 中 央 高	951	新潟市学校町通り2番地5317-1	025-229-2191		
	16H05	新潟県個人登録協会					
	16H06	県立 燕 工 業 高	959-1244	燕市大字東太田1066	0256-63-6354	0256-66-1295	
	16H07	県立 巻 工 業 高	953-0043	西蒲原郡巻町堀山新田51-1	0256-72-2049	0256-72-1718	

都道府県	学校番号	学 校 名	〒	所 在 地	電話番号	F A X 番号
長野県 5校	17H01	県立 篠ノ井校	388-8007	長野市篠ノ井布施高田1161番地2	0262-92-0066	026-292-9136
	17H02	県立 長野南高	381-2214	長野市稲里町田牧字大北236-2	0262-84-8850	026-291-1552
	17H03	県立 駒ヶ根工業高	399-4117	駒ヶ根市赤穂14-2	0265-82-5251	0262-81-1253
	17H04	上田西高	386-8624	上田市下塩尻868	0268-22-0412	0268-26-2883
	17H05	県立 上田千曲高	386-8585	上田市中之条626	0268-22-7070	0268-23-5370
富山県 8校	18H01	高岡龍谷高	933-8517	高岡市古定塚4-1	0766-22-5141	0766-25-8149
	18H02	県立 魚津工業高	937-0001	魚津市浜経田3338	0765-22-2577	0765-22-2578
	18H03	新川高	937-0041	魚津市吉島1350	0765-24-2015	0765-24-2015
	18H04	県立 富山中部高	930-0097	富山市芝園町3丁目1-26	0764-41-3541	0764-41-3543
	18H05	県立 大門高	939-02	射水郡大門町二口1番地2	0766-52-5571	0766-52-5571
	18H06	県立 泊高	939-0743	下新川郡朝日町道下603	0765-82-1191	0765-82-1192
	18H07	県立 富山南高	939	富山市布市98	0764-29-1822	0764-29-1799
	18H08	県立 桜井高	938	黒部市三日市1334	0765-52-0120	0765-52-1694
石川県 4校	19H01	県立 能登青翔高	928-0331	鳳至郡柳田村字柳田才倍3番地	0768-76-1211	0768-76-0079
	19H02	県立 金沢向陽高	920-3121	金沢市大場町東590番地	0762-58-2355	0762-58-3592
	19H03	県立 工業高	920	金沢市本多町2丁目3番6号	0762-61-7156	0762-65-5346
	19H04	県立 金沢桜丘高	920-0818	金沢市大樋町16番1号	076-252-1225	076-252-1643
	19H05					
福井県 4校	20H01	県立 丹南高	916-0062	鯖江市熊田町10-7	0778-62-2112	0778-62-2102
	20H02	県立 金津高	910-0624	坂井郡金津町南金津33-1	0776-73-1255	0776-73-1254
	20H03	敦賀気比高	914	敦賀市杵見164-1	0770-24-2150	0770-24-2620
	20H04	県立 高志高	910-0854	福井市御幸2丁目25-8	0776-24-5175	0776-24-5177
	20H05					
静岡県 29校	21H01	県立 修善寺工業高	410-2401	田方郡修善寺町牧之郷892番地	0558-72-3322	0558-72-1955
	21H02	富士見高	416-8555	富士市平垣町1番1号	0545-61-0250	0545-63-5040
	21H03	県立 静岡商業高	420-0068	静岡市田町7丁目90番地	054-255-6241	054-255-9241
	21H04	県立 袋井高	437-0031	袋井市愛野2446-1	0538-42-0191	0538-43-0710
	21H05	県立 浜松工業高	433-8567	浜松市初生町1150	053-436-1101	053-437-9988
	21H06	県立 浜松商業高	432-8004	浜松市文丘町4番11号	053-471-3351	053-475-2109
	21H07	浜松学芸高	430-0905	浜松市下池川町34番3号	053-471-5336	053-475-2395
	21H08	興誠高	430-0907	浜松市高林1丁目17番2号	053-471-4136	053-471-4137
	21H09	県立 浜松北高	432-8013	浜松市広沢1丁目30番1号	053-454-5548	053-456-3316
	21H10	県立 浜松湖東高	431-1112	浜松市大人見町3600	053-485-0215	053-485-3947
	21H11	県立 三ヶ日高	431-1416	引佐郡三ヶ日町釣78-1	0535-25-0103	0535-25-0426
	21H12	県立 天竜林業高	431-3314	天竜市二俣町二俣601番地	0539-25-3139	0539-25-7422
	21H13	静岡北高	420	静岡市瀬名3240	0542-61-5801	0542-62-5573
	21H14	県立 静岡東高	420	静岡市川合757番地	0542-61-6636	0542-63-5970
	21H15	県立 清水工業高	424	清水市八坂東1丁目16-1	0543-66-5471	0543-66-5473
	21H16	三島高	411-0942	駿東郡長泉町土簷57-1	0559-88-1450	0559-88-1783
	21H17	県立 島田工業高	427-0006	島田市阿知ヶ谷201	0547-37-4194	0547-37-1177
	21H18	県立 東海大付属翔洋高	424-0902	清水市折戸3-20-1	0543-34-0726	0543-34-0827
	21H19	清水西高	424-8637	清水市青葉町5-1	0543-52-2225	0543-54-5604
	21H20	県立 榛原高	421-0422	榛原郡榛原町静波850	0548-22-0380	0548-22-6557
	21H21	県立 庵原高	421-3203	庵原郡蒲原町蒲原5300-5	0543-88-2155	0543-88-3377
	21H22	県立 吉田高	421-0303	榛原郡吉田町2130	0548-32-1241	0548-32-7831
	21H23	県立 相良高	421-0596	榛原郡相良町津波1700-3	0548-52-1133	0548-52-1135
	21H24	市立 清水市立商業高	424-8752	清水市桜ヶ丘町7-15	0543-53-5388	0543-54-1466
	21H25	常葉学園橘中高	420-0911	静岡市瀬名2-1-1	054-261-2256	054-264-3005
	21H26	県立 清水東高	424-8550	静岡市清水秋吉町5-10	0543-66-7030	0543-66-7685

都道府県	学校番号	学 校 名	〒	所 在 地	電話番号	F A X 番号
愛知県 24校	22H01	愛 知 高	464-8520	名古屋市千種区光ヶ丘2丁目11番41号	052-721-1521	052-723-2254
	22H02	愛知工業大学名電高	467-0808	名古屋市千種区若水3丁目2番12号	052-842-3171	052-859-5070
	22H03	弥 富 高	498-0048	海部郡弥富町稲吉2丁目52番地	0567-68-2233	0567-68-4492
	22H04	愛 知 女 子 高	451	名古屋市西区新道1丁目23番15号	052-571-8422	052-561-0713
	22H05	東 海 学 園 高	468-0014	名古屋市天白区中平2丁目901番地	052-801-6222	052-804-0647
	22H06	東 海 高	461-0003	名古屋市東区筒井1-2-35	052-936-5112	052-936-5195
	22H07	東 邦 高	465-8516	名古屋市名東区平和が丘3丁目11番地	052-782-1171	052-782-7151
	22H08	県立 金 城 学 院 高	461	名古屋市東区白壁4-64	052-931-6236	
	22H09	安 城 東 高	446	安城市北山崎町大土塚10	0566-74-1231	
	22H10	三 河 高	444-0005	岡崎市岡町字原山12-10	0564-48-5211	0564-48-5300
	22H11	県立 桜 丘 高	440	豊橋市南牛川2丁目1番の11	0532-61-6421	0532-63-9278
	22H12	県立 衣 台 高	471	豊田市太平町平山5番地	0565-33-1080	
	22H13	県立 西 尾 東 高	445	西尾市小島町大郷1-4	0563-56-1911	0563-54-6961
	22H14	岡 崎 東 高	444-3524	岡崎市竜泉寺町字後山27番地	0564-52-8911	0564-55-9410
	22H15	名 古 屋 工 業 高	466	名古屋市昭和区円上町22-38	052-871-2681	052-881-0761
	22H16	中京女子大学附属高	461	名古屋市東区大幸南2丁目1番10号	052-723-0851	052-723-1744
	22H17	市立 向 陽 高	466	名古屋市昭和区広池町47番地	052-841-7138	052-853-2453
	22H18	県立 豊 橋 南 高	441	豊橋市南清水町元町450番地	0532-25-1476	0532-25-4887
	22H19	県立 岡 崎 西 高	444	岡崎市日名南町7番	0564-25-0751	0564-25-9201
	22H20	県立 岡 崎 高	444-0864	岡崎市明大寺町伝場1	0564-51-0202	0564-55-9422
	22H21	県立 岡 崎 北 高	444	岡崎市石神17-1	0564-22-2536	0564-25-9231
	22H22	名 古 屋 学 院 高	461	名古屋市東区砂田橋2-1-58	052-721-5271	052-711-6480
	22H23	滝 高	483	江南市大字東野字神上47-1	0587-56-2127	0587-56-1732
	22H24	安 城 学 園 高	446-8635	安城市小堤町4-25	0566-76-5105	0566-72-2808
三重県 4校	23H01	県立 三 重 高	515-8533	松阪市久保町1232番地	0598-29-2959	0598-29-6944
	23H02	四 日 市 南 高	510	四日市市日永字岡山4917	0593-45-3177	0593-45-9549
	23H03	県立	515	松阪市久保町梅村1番地	0598-29-4151	0598-29-6944
	23H04	四 日 市 四 郷 高	510-0947	四日市市八王子町字高花1654	0593-22-1145	0593-22-5390
	23H05					
岐阜県 5校	24H01	聖マリア女学院高	501-2565	岐阜市福富201	0582-29-1102	0582-29-3029
	24H02	県立 高 山 西 高	506-0059	高山市下林町353番地	0577-32-2590	0577-33-9911
	24H03	大 垣 西 高	503-8520	大垣市中曾根町字大畔147番地1	0584-91-5611	0584-91-9967
	24H04	専 門 部	506-0059	高山市林町353 高山西高内	0577-32-2590	0577-33-9911
	24H05	県立 可 児 高	509-0241	可児市坂戸987-2	0574-62-1000	0574-63-6759
滋賀県 12校	25H01	県立 大 津 商 業 高	520-0037	大津市御陵町2-1	077-524-4284	077-526-1802
	25H02	市立 大 津 高	520-0802	大津市馬場1丁目1番1号	077-523-0386	077-526-1772
	25H03	県立 栗 東 高	520-3016	栗太郡栗東町小野618	077-553-3350	077-554-1537
	25H04	県立 守 山 女 子 高	524-0041	守山市勝部町962番地	077-582-2019	077-583-2829
	25H05	県立 甲 南 高	520-33	甲賀郡甲南町寺庄427	0748-86-4145	0748-86-4983
	25H06	県立 八 幡 商 業 高	523-0895	近江八幡市宇津呂町10	0748-32-2072	0748-32-4052
	25H07	愛 知 高	529-13	愛知郡愛知川町102	0749-42-2150	0749-42-6172
	25H08	県立 伊 吹 高	521-0226	坂田郡山東町朝日302番地	0749-55-2350	0749-55-2778
	25H09	県立 長 浜 北 星 高	526-0036	長浜市地福寺町3-72	0749-62-3370	0749-65-1344
	25H10	県立 虎 姫 高	529-0112	東浅井郡虎姫町宮部2410	0749-73-3055	0749-73-2967
	25H11	県立 北 大 津 高	520-0246	大津市仰木の里1丁目23-1	075-573-5881	077-573-7076
	25H12	県立 草 津 東 高	525-0025	草津市西洪川2-8-65	075-564-4681	077-562-1601
	25H13					

都道府県	学校番号	学 校 名	〒	所 在 地	電話番号	F A X 番号
京都府 9校	26H01	同 志 社 高	606-8558	京都市左京区岩倉大鷲町89	075-781-7121	075-781-7124
	26H02	同 志 社 女 子 高	602-0893	京都市上京区今出川通寺町西入ル	075-251-4305	075-251-4308
	26H03	福 知 山 商 業 高	620	福知山市字堀水内	0773-22-6224	
	26H04	市立 洛 陽 工 業 高	601-8467	京都市南区唐橋大宮尻町22	075-691-3161	075-682-5668
	26H05	市立 紫 野 高	603-8231	京都市北区紫野大徳寺町22	075-491-0221	075-492-0968
	26H06	府立 木 津 高	619-0214	相楽郡木津町字木津内田山34	0774-72-0031	0774-72-0032
	26H07	府立 菟 道 高	611-0011	宇治市五ヶ庄雲峰4-1	0774-33-1691	0774-33-1691
	26H08	府立 府 立 工 業 高	620-0804	福知山市大字石原小字上野45	0773-27-5161	0773-27-5162
	26H09	府立 朱 雀 高	604	京都市中京区西ノ京式部町 1	075-841-0127	075-841-0646
大阪府 18校	27H01	府立 和 泉 工 業 高	594-0082	和泉市富秋町33	0725-41-1250	0725-45-8985
	27H02	大 阪 高	533-0007	大阪市東淀川区相川2-18-51	06-6340-3031	06-6349-3719
	27H03	大 阪 工 業 大 学 高	535-0002	大阪市旭区大宮5丁目16番1号	06-6954-4462	06-6953-9497
	27H04	大 阪 女 子 高	545-0002	大阪市阿倍野区天王寺町南2丁目8-19	06-6719-2801	06-6714-0045
	27H05	関 西 大 倉 高	567-0052	茨木市室山2丁目14番1号	0726-43-6321	0726-43-8375
	27H06	市立 岸 和 田 産 業 高	596-0045	岸和田市別所町541	0724-22-4861	0724-22-6111
	27H07	府立 久 米 田 高	596-0822	岸和田市額原町	0724-43-6651	0724-43-0307
	27H08	此 花 学 院 高	544-0021	大阪市生野区勝山南2丁目6番38号	06-6716-0003	06-6716-0009
	27H09	帝 塚 山 学 院 高	558-0053	大阪市住吉区帝塚山中3丁目10番51号	06-6672-1153	06-6672-1155
	27H10	星 翔 高	566-0022	摂津市三島3丁目5番36号	06-6381-0220	06-6383-4822
	27H11	府立 西 野 田 工 業 高	553-0007	大阪市福島区大開2丁目17番62号	06-6461-0023	06-6461-3483
	27H12	初 芝 高	599-8114	堺市日置荘西町51	0722-85-0128	0722-86-8405
	27H13	桃 山 学 院 高	545-0011	大阪市阿倍野区昭和町3丁目1番64号	06-6621-1181	06-6629-6111
	27H14	府立 山 本 高	581-0831	八尾市山本町北1-1-44	0729-99-0552	0729-99-4374
	27H15	府立 工 業 高 等 専 門 学 校	572-8572	寝屋川市幸町26番12号	0720-21-6401	0720-21-0134
	27H16	府立 岸 和 田 高	596-0073	岸和田市岸城町10-1	0724-22-3691	0724-32-5266
	27H17	池 島 高	579-8064	東大阪市池島町6-3-9	0729-87-3302	0729-82-3134
	27H18	府立 堺 東 高	690-0113	堺市晴美台1-1-2	0722-91-5510	0722-91-6097
兵庫県 17校	28H01	滝 川 高	654-0007	神戸市須磨区宝田町2丁目1-1	078-732-1625	078-732-7391
	28H02	須 磨 ノ 浦 女 子 高	654-0052	加古川市平岡町新在家2301	078-735-7111	078-735-7130
	28H03	甲 南 高	659-0096	芦屋市山手町31-3	0797-31-0551	0797-31-7458
	28H04	市立 琴 丘 高	670-0052	姫路市今宿668	0792-92-4925	0792-92-4925
	28H05	県立 星 陵 高	655-0038	神戸市垂水区星陵台4丁目3-2	078-707-6565	078-707-6589
	28H06	夙 川 学 院 高	662-0027	西宮市神園町2-20	0798-74-5061	0798-74-1596
	28H07	松 蔭 高	657-0805	神戸市灘区青谷3丁目4番47号	078-861-1105	078-861-1887
	28H08	甲 南 女 子 高	658-0001	神戸市東灘区森北5丁目6-1	078-411-2531	078-411-2535
	28H09	神 戸 山 手 女 子 高	650-0006	神戸市中央区諏訪山町6番1号	078-341-6050	078-341-1882
	28H10	県立 舞 子 高	655-0004	神戸市垂水区学が丘3丁目2番	078-783-5151	078-783-5152
	28H11	県立 姫 路 東 高	670-0012	姫路市本町68	0792-85-1166	0792-85-1167
	28H12	県立 夢 野 台 高	653-0801	神戸市長田区房王寺町2丁目1	078-691-1546	078-691-1548
	28H13	須 磨 学 園 高	654-0009	神戸市須磨区板宿町3-15-14	078-732-1968	078-732-6129
	28H14	滝 川 第 二 高	651-2276	神戸市西区平野町下村字平瀬436-1	078-961-2381	078-961-4591
	28H15	県立 西 宮 甲 山 高	662-0004	西宮鷺林寺字剣谷10番地	0798-74-2460	0798-74-2461
	28H16	神 戸 星 城 高	654-0113	神戸市須磨区緑が丘1丁目12-1	078-741-1860	078-741-6304
	28H17	三 田 西 陵 高	669-13	三田市ゆりのき台3-4	0795-65-5287	0795-65-5289
	28H18					
奈良県 5校	29H01	県立 奈 良 高	630-8113	奈良市法蓮町836	0742-23-2855	0742-23-4395
	29H02	天 理 高	632-8585	天理市柚之内町1260	0743-63-7691	0743-63-1368
	29H03	奈 良 学 園 高	639-1093	大和郡山市山田町430	0743-54-0351	0743-54-0335

都道府県	学校番号	学 校 名	〒	所 在 地	電話番号	F A X 番号
	29H04	県立 桜井商業高	633-0051	桜井市河西770	0744-42-4014	0744-42-3827
	29H05	県立 広陵高	635-0802	北葛城郡広陵町の場401	0745-57-0300	0745-56-4460
和歌山県 5校	30H01	県立 貴志川高	640-0415	那賀郡貴志川町長原400	0736-64-2500	0736-64-2501
	30H02	田辺商業高	646-0023	田辺市文里2丁目33-12	0739-22-2550	0739-22-2558
	30H03	県立 和歌山高	649-6264	和歌山市新庄188	0734-77-3933	0734-77-4928
	30H04	県立 向陽高	640-8323	和歌山市太田127	073-471-0621	073-471-0621
	30H05	県立 海南高	642-0022	海南市大野中651	073-482-3363	073-484-2346
鳥取県 6校	31H01	米子北高	683-0804	米子市米原523番地	0859-22-9371	0859-32-6838
	31H02	県立 倉吉農業高	682-0941	倉吉市大谷166	0858-28-1341	0858-28-1342
	31H03	県立 倉吉東高	682-0812	倉吉市下田中町801番地	0858-22-5205	0858-22-5206
	31H04	県立 鳥取商業高	680-0941	鳥取市湖山町北2丁目401番地	0857-28-0156	0857-28-0157
	31H05	県立 鳥取東高	680-0061	鳥取市立川町5丁目210	0857-22-8495	0857-22-8497
	31H06	県立 米子南高		米子市長砂町216	0859-33-1461	0859-33-1462
	31H07					
島根県 3校	32H01	県立 松江東高	690-0823	松江市西川津町字宮尾510番地	0852-27-3700	0852-27-3703
	32H02	県立 安来高	692	安来市佐久保町115	0854-22-2840	0854-22-3612
	32H03	県立 出雲工業高	693-0022	出雲市上塩冶町420	0853-21-3131	0853-21-7543
岡山県 7校	33H01	岡山理大学附属高	700-0005	岡山市理大町1-1	086-256-8521	086-255-8512
	33H02	岡山県共生高	718-0011	新見市新見2032-4	0867-72-0526	0867-72-8032
	33H03	高梁日新高	716	高梁市内山下150番地	0866-22-3466	
	33H04	県立 備前東高	705-8511	備前市麻宇郡1160	0869-67-0011	0869-67-0113
	33H05	県立 倉敷天城高	710-0132	倉敷市藤戸町天城269	086-428-1251	086-428-1253
	33H06	県立 岡山一宮高	701-2102	岡山市楡津221	086-284-2241	086-284-2243
	33H07	県立 備前緑陽高	705-8507	備前市西片上91-1	0869-63-0315	0869-64-4260
広島県 28校	34H01	尾道高	722-0022	尾道市栗原町1268-1	0848-23-2311	0848-24-2091
	34H02	国立 広島大学附属福山高	721-8551	福山市春日町吉田	0849-41-8350	0849-41-8356
	34H03	市立 呉高	737-0003	呉市阿賀中央5丁目13番56号	0823-72-5577	0823-74-3501
	34H05	県立 呉宮原高	737-0024	呉市宮原3丁目1番1号	0823-21-9306	0823-21-9308
	34H06	県立 海田高	736-0051	安芸郡海田町つくも町1番60号	082-822-3030	082-822-3800
	34H07	県立 加計高	731-35	山県郡加計町加計3780-1	08262-2-0488	08262-2-1691
	34H08	山陽高	733-8551	広島市西区観音新町4丁目12-5	082-232-9156	082-232-2497
	34H09	修道高	730-0055	広島市中区南千田西町8-1	082-241-8291	082-249-0870
	34H11	県立 広島工業高	734-0001	広島市南区出汐2丁目4-75	082-254-1421	082-253-3407
	34H12	国立 広島大学附属高	734-0005	広島市南区翠1丁目1-1	082-251-9857	082-252-0725
	34H13	県立 広島皆実高	734-0001	広島市南区出汐2丁目4-76	082-251-6441	082-251-6442
	34H14	県立 可部高	731-0221	広島市安佐北区可部3丁目15-26	082-814-2032	082-814-2140
	34H15	山陽女子高	738-8504	廿日市市佐方本町1-1	0829-32-2222	0829-32-7681
	34H16	県立 因島北高	722-21	因島市重井町長浜5574	08452-4-1281	
	34H20	広島桜が丘高	732-0048	広島市東区山根町36-1	082-262-0128	082-263-9228
	34H21					
	34H22	県立 賀茂高	739-0043	東広島市西条町西本町16-22	0824-23-2559	0824-22-2792
	34H23	県立 福山葦陽高	720	福山市久松台3丁目1-1	0849-23-0400	
	34H24	広島工業大学付属高	731-51	広島市佐伯区三宅1丁目6-25	0829-21-2137	0829-24-3020
	34H25	県立 佐伯高	738-0222	佐伯郡佐伯町津田850	0829-72-1185	0829-72-0424
34H26	県立 自彊高	720-24	福山市加茂市大字下加茂6	0849-72-3232	0849-74-3317	
34H27	県立 千代田高	731-1503	山県郡千代田町有間600-1	0826-72-3121	0826-72-6884	
34H28	県立 吉田高	731-0501	高田郡吉田町吉田719-3	0826-42-0031	0826-42-0207	

都道府県	学校番号	学 校 名	〒	所 在 地	電話番号	F A X 番号
	34H29	広島女学院高	730-0014	広島市中区上幟町11-32	082-228-4131	082-227-5376
	34H95	県立 廿日市西高	738	廿日市市阿品台西6-1	0829-39-1571	
	34H96	近畿大学附属福山高	720	福山市佐波町389	0849-51-2695	0849-52-3581
	34H97	福山暁の星女子高	721	福山市西深津町3丁目4番1号	0849-22-1682	0849-25-1533
	34H98	英数学館高	721	福山市引野町980-1	0849-41-4115	0849-41-4118
	34H99	広島女子商業高	732	広島市南区段原町11-5	082-261-8161	
	山口県 9校	35H01	県立 久賀高	742-2301	大島郡久賀町第4851番地の2	0820-72-0024
35H02		県立 下関西高	751	下関市後田町4丁目10番1号	0832-22-0892	0832-22-0892
35H03		聖光高	743-0011	光市光井9丁目22-1	0833-72-1187	0833-72-1308
35H04		県立 田布施工業高	742-1512	熊毛郡田布施町麻郷奥	0820-52-2306	0820-52-2269
35H05		県立 田布施農業高	742-1502	熊毛郡田布施町大字波野195番地	0820-52-2157	0820-53-0036
35H06		県立 西京高	753-0851	山口市大字黒川2580番地の1	0839-23-8508	0839-32-0721
35H07		県立 華陵高	744-0024	下松市朱武上屋称下217-2	0833-44-1285	0833-41-5494
35H08		県立 柳井高	742-1352	柳井市大字伊保庄田布路木2658	0820-22-5533	0820-22-5534
35H09		岩国工業高	741	岩国市錦見2丁目4-85	0827-41-1105	0827-41-1105
35H10						
香川県 5校	36H01	県立 高松西高	761-8025	高松市鬼無町山口257-1	087-882-6411	087-882-6413
	36H02	県立 観音寺第一高	768-0060	観音寺市観音寺町甲648-1	0875-25-4155	0875-25-4145
	36H03	尽誠学園高	765	善通寺市生野町855番地	0877-62-1515	0877-63-3860
	36H04	県立 高松南高	761	高松市一宮町531	0878-85-1131	0878-85-1133
	36H05	県立 高松東高	761-0322	高松市前田東町690-1	0878-47-6221	0878-47-6223
徳島県 5校	37H01	県立 徳島工業高	770-0006	徳島市北矢三町2丁目1番1号	088-631-4185	088-631-1110
	37H02	県立 鳴門高	772	鳴門市撫養町斉田字岩崎135-1	0886-85-3217	0886-85-0074
	37H03	県立 徳島東工業高	770-0864	徳島市大和町2丁目2-15	088-653-3274	088-653-3296
	37H04	生光学園	771	徳島市応神町中原38	0886-41-1032	0886-41-4075
	37H05	辻高	779-48	三好郡井川町御領田61番地1	0883-78-2331	0883-78-2269
愛媛県	38H01					
	38H02					
高知県 4校	39H01	県立 高知小津高	780	高知市城北町1-14	0888-22-5270	
	39H02	高知高	780	高知市北端町100	0888-40-1111	0888-44-7578
	39H03	県立 檜原高	785-0610	高岡郡檜原町126	0889-65-0181	0889-65-0172
	39H04	県立 高知農業高	783-0024	南国市東崎957-1	088-863-3155	088-863-6209
福岡県 5校	40H01	県立 柏陵高	811-1353	福岡市南区柏原4丁目47番1号	092-566-3232	092-565-2109
	40H02	県立 折尾高	807-0863	北九州市西区大膳2丁目23番1号	093-691-3561	093-691-9529
	40H03	県立 門司北高	800-0102	北九州市門司区猿喰1462-2	093-481-4673	093-481-5768
	40H04	慶成高	800-0236	北九州市小倉北区皿山町15番1	093-561-1331	093-561-4844
	40H05	大牟田高	837	大牟田市大字草木852	0944-53-5011	0944-53-8251
	40H06					
	40H07					
佐賀県 2校	41H01	県立 高志館高	840-0201	佐賀郡大和町尼寺1698	0952-62-1331	0952-51-2008
	41H02	県立 厳木高	849-3193	東松浦郡厳木町下厳木727	0955-63-2535	0955-51-5021
長崎県 11校	42H01	県立 大村工業高	856-0815	大村市森園町1079-3	0957-52-3772	0957-52-3720
	42H02	県立 諫早東高	854-0205	北高来郡森山町杉谷名317	0957-36-1010	0957-36-1010
	42H03	県立 長崎南商業高	851-0242	長崎市北浦町2885-1	095-836-3021	095-836-2719
	42H04	鎮西学院	854	諫早市栄田町1057	0957-25-1234	0957-25-1237
	42H05	県立 佐世保工業高	857-01	佐世保市瀬戸越3丁目3-30	0956-49-5684	0956-49-8072
	42H06	佐世保実業高	858	佐世保市母ヶ浦町8881	0956-48-8881	0956-48-8152
	42H07	玉木女子高	850-0822	長崎市愛宕1-21-6	0958-26-6321	0958-28-6837
	42H08	県立 佐世保南高	857-1151	佐世保市日字町2525	0956-31-5291	0956-33-4103
	42H09	県立 長崎北陽台高	851-2127	西波杵郡長与町高田郷3672	095-883-6844	095-887-2146

都道府県	学校番号	学 校 名	〒	所 在 地	電話番号	F A X 番号
	42H10	長崎女子商業高		長崎市栄町2番10	095-824-2701	095-820-5284
	42H11	長崎南山高	852-8544	長崎市上野町25-1	095-844-1572	095-846-1821
熊本県 7校	43H01	県立 第二高	862-0901	熊本市東町3-13-1	096-368-4125	096-365-5636
	43H02	有明高	864	荒尾市増永2200番地	0968-63-0958	0968-64-1366
	43H03	東海大学第二高	862-0970	熊本市大江町渡鹿223	096-382-1146	096-385-2161
	43H04	私立 フェイス女	861-4106	熊本市南高江町7丁目3-1	096-357-7151	096-358-3044
	43H05	県立 氷川高	869-4201	八代郡鏡町大字鏡村937	0965-52-3611	0965-52-5161
	43H06	熊本高体連				
	43H07	県立 多良木高	868-0501	球磨郡多良木町大字多良木1212	0966-42-2102	0966-49-1022
大分県 17校	44H01	別府溝部学園高	874-8567	別府市大字野田78	0977-67-6098	0977-67-8255
	44H02	明豊高	874-0903	別府市野口原3088番地	0977-27-3311	0977-27-3300
	44H03	大分櫻丘高				
	44H04	県立 別府鶴見丘高	874	別府市鶴見字横打4433-2	0977-21-0118	
	44H05	大分電波高	870	大分市新貝11-40	0975-58-3734	
	44H06	県立 別府羽室台高				
	44H07	県立 佐伯豊南高				
	44H08	大分東明高	870-8658	大分市千代町2丁目4-4	0975-35-0201	0975-33-2660
	44H09	県立 大分豊府高	870	大分市大字羽屋600番1	0975-46-2222	
	44H10	大分高	870-01	大分市横尾字大丸尾	0975-51-1101	
	44H11	県立 大分上野台高	870	大分市上野丘2丁目10番1号	0975-43-6249	
	44H12	県立 中津工業高	871	中津市上如水145-3	0979-32-2222	0979-32-2224
	44H13	別府大学附属高	874-8501	別府市大字北石垣82	0977-66-3326	0977-66-9688
	44H14	県立 中津商業高	871-0008	中津市大塚1番地	0979-22-0300	0979-22-3238
	44H16	県立 大分商業高	870-0931	大分市西浜4番2号	097-558-2611	097-552-8120
	44H17	県立 竹田高	878-0013	竹田市大字竹田2642	0974-63-3401	0974-63-1865
	44H18	県立 大分鶴崎高	870-0104	大分市南鶴崎3-5-1	097-527-2166	097-521-5443
	宮崎県 2校	45H01	県立 都城泉ヶ丘高			
45H02		県立 都城西高				
45H03						
45H04						
鹿児島県 6校	46H01	鹿児島純心女子高	890	鹿児島市鴨池町1847	0992-54-4121	0992-52-7688
	46H02	県立 鹿児島工業高	890-0014	鹿児島市草牟田2丁目57番1号	099-222-9205	099-222-9206
	46H03	鹿児島実業高	891-0181	鹿児島市五ヶ所府町3591	099-286-1313	099-281-0531
	46H04	県立 甲陵高	891-1105	日置郡郡山町み郡山100	099-298-2458	099-298-2474
	46H05	鹿児島修学館高	890-0023	鹿児島市永吉2-9-1	099-258-2211	099-258-2213
	46H06	鹿児島城西高		日置郡伊集院町清藤1938	099-273-1234	099-273-1651
沖縄県 5校	47H01	県立 豊見城南高	901-0223	豊見城村字翁長520	098-850-1950	098-850-9239
	47H02	県立 宜野湾高	901-2224	宜野湾市字真志喜2丁目25番1号	098-897-1020	098-897-3045
	47H03	県立 中部商業高	901-2214	宜野湾市字我如古2丁目2番1号	098-898-4888	098-898-4808
	47H04	県立 前原高	904-22	具志川市字田湯1827番地	098-973-3249	098-974-4951
	47H05	県立 鏡が丘養護学校	901-2101	浦添市当山750	098-877-4940	098-877-9958

○都道府県数 47県 (内46都道府県 高体連に加盟 平成17年1月現在)

○学校数 477校

○新規加盟校の指定学校番号は、各都道府県で指定学校番号を付記し本専門部へ通知すること。

全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部 登録状況一覧表

平成16年10月現在

番号	都道府県名	単独校		複数校	女子				男子				全体			総合計
		女子	男子		1年	2年	3年	合計	1年	2年	3年	合計	1年	2年	3年	
1	北海道		2	10	37	25	21	83	36	52	21	109	73	77	42	192
2	青森	2	2	7	24	36	12	72	58	40	38	136	82	76	50	208
3	岩手	1	2	2	20	14	16	50	31	20	15	86	51	34	31	116
4	宮城			4	8	6	6	20	29	21	31	81	37	27	37	101
5	秋田	1	1	2	10	7	4	21	13	11	9	33	23	18	13	54
6	山形	1		4	13	21	8	42	21	23	10	54	34	44	18	96
7	福島			3	12	12	12	36	17	13	3	33	29	25	15	69
8	茨城			1	3	4	3	10	7	2	3	12	10	6	6	22
9	栃木	1		2	10	6	10	26	7	9	2	18	17	115	12	44
10	群馬	3	3	2	36	13	16	65	16	17	3	36	52	30	19	101
11	埼玉		1	8	44	36	23	103	66	41	22	129	110	77	45	232
12	千葉	1	1	11	43	21	21	85	54	37	26	117	97	58	47	202
13	東京	3	7	9	46	18	20	84	87	60	33	180	133	78	53	264
14	神奈川		5	7	31	19	19	69	58	60	29	147	89	79	48	216
15	山梨			1	1	3	2	6	1	5	2	8	2	8	4	14
16	新潟	1	4	1	4	1	3	8	24	19	18	61	28	20	21	69
17	長野	1		3	8	9	3	20	16	12	9	37	24	21	12	57
18	富山			4	4	13	7	24	11	14	12	37	15	27	19	61
19	石川			2	3	3	2	8	11	8	4	23	14	11	6	31
20	福井			3	21	7	9	37	21	8	9	38	42	15	18	75
21	静岡	6	4	12	27	22	22	71	76	71	40	187	103	993	62	258
22	愛知		2	7	31	25	18	74	71	55	51	177	102	80	69	251
23	三重			2	2	1	4	7	5	12	6	23	7	13	10	30
24	岐阜	2		2	2	11	13	26		8	19	27	2	19	32	53
25	滋賀	1	1	5	30	14	28	72	29	11	15	55	59	25	43	127
26	京都	1	1	5	16	26	21	63	50	38	20	108	66	64	41	171
27	大阪	2	6	5	21	20	13	54	48	42	30	120	69	62	43	174
28	兵庫	5	2	7	33	50	39	122	36	34	35	105	69	84	74	227
29	奈良			4	29	7	9	45	22	22	5	49	51	29	14	94
30	和歌山	1	1	2	11	10	8	29	19	3	2	24	30	13	10	53
31	鳥取			6	14	15	21	50	13	4	7	24	27	19	28	74
32	島根		2	1		10	2	12		6	6	12		16	8	24
33	岡山			6	11	5	6	22	19	14	6	39	30	19	12	61
34	広島	2	4	10	24	26	9	59	66	42	22	130	90	68	31	189
35	山口	1	2	4	12	17	6	35	14	23	11	48	26	40	17	83
36	香川			3	12	4	11	27	21	12	10	43	33	16	21	70
37	徳島		1	1	2			2	10	6	3	19	12	6	3	21
38	愛媛															
39	高知			2	7	6	4	17	2	9	5	16	9	15	9	33
40	福岡		1	3	6	8	9	23	14	18	11	43	20	26	20	66
41	佐賀			2	8	13	8	29	12	8	5	25	20	21	13	54
42	長崎	1	2	2	9	4	2	15	20	4	17	41	29	8	19	56
43	熊本	1		4	11	13	11	35	22	16	8	46	33	29	19	81
44	大分	2		3	6	17	8	31	5	5	3	13	11	22	11	44
45	宮崎															
46	鹿児島	1	2			1		1	11		5	16	11	1	5	17
47	沖縄			2	1	6	6	13	14	7	5	26	15	13	11	39
合計		41	59	186	703	605	495	1803	1183	942	646	2771	1886	1547	1141	4574

○高体連加盟 45都道府県

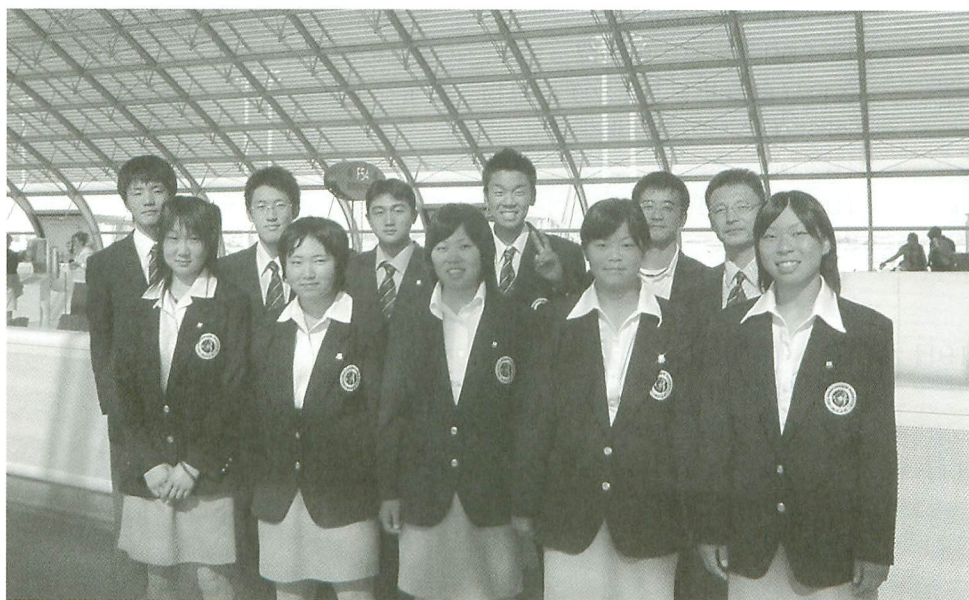
340校+α

第8回世界ジュニア選手権大会を終えて

泊高等学校 杉浦 成利

平成15年度全国高等学校アーチェリー選抜大会、および選考会において男女各4名の選手が決定、強化合宿を経て、イギリス・リリシャルに派遣されました。

日本選手団	監督	宮崎利帳	大宮開成高等学校
	コーチ	新海輝夫	愛知産業大学三河高等学校
	コーチ	杉浦成利	富山県立泊高等学校
選手	男子	喜多田治彦	岸和田市立産業高等学校
		松木俊道	宮城県米谷工業高等学校
		小林裕幸	東海大附属相模高等学校
		築地和也	福岡柏陵高等学校
	女子	寺井真美	熊本県多良木高等学校
		生田由貴	熊本県多良木高等学校
		安田聡美	札幌啓北商業高等学校
		渡邊香織	福島南高等学校

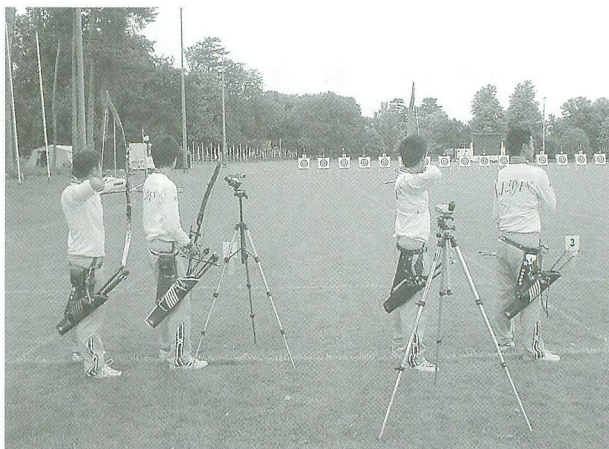


7月15日 成田空港傍のホテルに前日集合8:00PMミーティング

7月16日 7:30 朝食
8:20 ホテル出発

- 9:00 出発カウンター前集
- 11:25 搭乗
- 11:15PM (日本時間) シャルルドゴール空港到着、待ち時間1時間
- 1:00AM (日本時間) マンチェスター空港到着イギリス入国
- 2:00AM (日本時間) 宿舎到着、現地時間9:30PM
- ミーティング、明日の説明など

- 7月17日 8:30 朝食後、練習会場にて練習開始
- 13:00 昼食
- 14:30 練習開始
- 16:30 練習終了
- 18:30 夕食
- 19:30 ミーティング



- 7月18日 7:00 起床
- 7:30 散歩
- 8:00 朝食
- 9:00 練習開始
- 11:00 休憩…雨が降ってきたのでこの時点で中止
- 各自昼食 (サンドイッチ、果物、ミネラルウォーター、ビスケット)
- 14:30 バス乗り場集合
- 16:00 オープニングセレモニー
- 19:30 夕食
- 20:30 ミーティング

- 7月19日 6:00 起床
- 7:00 朝食
- 7:30 出発
- 8:30 練習開始
- 16:00 練習終了
- 19:00 夕食・ミーティング

今日は寒い日でした、団体戦の練習などを行う。

- 7月20日 5:00 起床
- 5:45 集合
- 6:00 朝食

6:40 バス出発
8:30 Jrプラクティス開始
9:30 Jr試合開始(長距離)
13:00 Jr終了・Cadetプラクティス開始
18:00 Cadet終了
19:00 夕食・ミーティング

今日も寒く、試合は緊張したまま一日目が終わった。
ただし、午後からは天候が回復し暖かい日になった。

7月21日 5:00 起床
5:45 集合
6:00 朝食
6:40 バス出発
8:30 Jrプラクティス開始
9:30 Jr試合開始(短距離)
14:30 Jr終了・Cadetプラクティス開始
16:00 Cadet試合開始(短距離)
20:30 Cadet終了
夕食・ミーティング



今日も寒い日でした、こちらに着いてから一番の寒さになりました。

それにしても試合進行が遅く、のんびりしすぎている感じがする。

日没が遅いのも関係しているのか、午前から始まったジュニア部門の終了は14:30位だった。キャデット部門の終了はなんと20:30だった。

もちろん結果発表は翌日まわしました。

7月22日 7:30 朝食
8:30 出発(バスがうまく出発しなくて少しあせりました)
9:30 1/32競技開始
14:00 1/4ジュニア終了、後キャデット開始

選手は全員善戦しましたが、次の日に行われる準決勝には進出することができませんでした。ジュニア女子の安田選手が8位ということで日本人最高位に落ち着きました。他は別紙のとおりです。明日はゆっくり練習です。

- 7月23日
- 7:30 朝食
 - 9:00 Free練習開始
 - 10:00 団体練習
 - 11:30 練習終了、各自昼食
 - 15:00 練習開始 (風が強いため少し遅らせてはじめる)
 - 16:30 練習終了
 - 18:30 夕食



今日は一日ゆっくりできたため、身体も楽になり明日への気持ちも高まる。
期待できるチームワークができてきた。

- 7月24日
- 5:00 起床
 - 5:45 食事集合
 - 6:15 食事開始 (準備が遅くて開始が遅れた)
 - 6:50 バス出発
 - 7:30 練習会場にて練習開始
 - 9:00 団体戦開始
 - 17:30 終了・クローリングセレモニー
 - 21:00 クローリングバーベキュー
 - 22:00 日本チームは撤収

宿舎では夜中まさかの警報機が鳴り響き、眠りにつけない状態が続いた。

- 7月25日
- 3:00 起床
 - 3:30 バスにて出発 (何人かは徹夜のような)
 - 6:00過ぎの飛行機でマンチェスターからシャルルドゴール空港へ
世界学生のチームと合流し、パリの市内観光へ
 - 12:00 パリ市内で昼食
小1時間ほど買い物をし、夕方自由行動。
 - 18:30 夕食

選手みんなが眠い日でした、その夜は良く眠れたようです。



7月26日 7:00 朝食
 9:00 ホテル発
 10:00 シャルルドゴール空港チェックイン
 12:15 空港発
 8:00 (日本時間) 成田着・解散

今回の世界ジュニア大会を見て、試合方法などに多少の変化が現れてきたことを感じました。ルール、マナーといった点が厳しく変化し、団体戦のコーチボックスの位置など変わった点のはっきりと見てとれる試合でした。またコーチはみな双眼鏡など持たずに選手に注目し、アドバイスを送っていました。最初、われわれ日本人コーチは双眼鏡を握り締めていたのを途中から見ても仕方ないことに気がつき、選手をしっかりと見ていました。また、到着してから試合までの日程に余裕があったため、気候、環境に慣れてから試合が始まったことで選手の体調などがかなり良い状態だったと思います。その中でも女子選手たちは今までにない成績（試合新を出した選手が3人）を残してきました。しかし、世界の壁は厚く、男子選手も、女子選手もその強さの前に圧倒され、帰ってきました。オーストラリアチームの男子選手2名はオリンピックメンバーということでその強さを間近に見てきた男子選手たちは非常に良い経験ができたようです。

この大会を終え、選手それぞれがインターハイ、国体での好成績を残し、全日本選手権でも大きな成果を見せています。それでもまだまだ世界のレベルには達していません。

これからの選手たちや、先生方のご指導がその扉を開くのだと思います。また、日本選手団のマナーの良さをFITAの会長から直接ほめられるなど、日本アーチェリーは認められているようです。これからは是非、成績で認められるようにと思いました。

大会に関して先生方のご理解、ご協力があつてよい成績を収められたことを感謝いたします。

女子シングルラウンド成績

1位	KI Bo Bae	KOREA	326/331/337/354	1348
2位	JO Eun Ji	KOREA	329/340/329/350	1348
3位	LEE Young Ji	KOREA	331/328/330/350	1339
22位	安田 聡美	日本	301/324/313/337	1275
37位	寺井 真美	日本	302/320/305/331	1258
38位	渡邊 香織	日本	292/311/305/344	1252
49位	生田 由貴	日本	290/315/290/330	1225

女子決勝ラウンド成績

1位	JO Eun Ji	1/32 163・1/16 165・1/8 162・1/4 107 1/2 104・Final 110
8位	安田 聡美	1/32 152・1/16 154・1/8 156・1/4 99
13位	渡邊 香織	1/32 150・1/16 143・1/8 152
35位	寺井 真美	1/32 154
50位	生田 由貴	1/32 143

団 体

1/8	RUSSIAチーム	(予選ラウンド7位、3812点)	200点
	JAPAN チーム	(予選ラウンド10位、3785点)	215点
1/4	GERMANYチーム	(予選ラウンド2位、3915点)	230点
	JAPAN チーム	(予選ラウンド10位、3785点)	222点

結果 団体6位

男子シングルラウンド成績

1位	CUDDIHY Timothy	AUSTRALIA	314/329/338/355	1336
2位	BARNES David	AUSTRALIA	313/336/333/348	1330
3位	KANG Dong Woo	KOREA	307/323/333/353	1316

23位	喜多田治彦	JAPAN	304/313/293/344	1254
31位	築地 和也	JAPAN	284/303/321/338	1246
47位	小林 裕幸	JAPAN	270/311/310/338	1229
71位	松木 俊道	JAPAN	245/285/290/337	1157

男子決勝ラウンド成績

1位	CUDDIHY Timothy	1/32	166	1/16	166	1/8	169	1/4	110
		1/2	108	Final	111				
16位	小林 裕幸	1/32	160	1/16	160	1/8	149		
20位	築地 和也	1/32	148	1/16	160				
50位	喜多田治彦	1/32	153						
71位	松木 俊道								

団 体

1 / 8

RUSSIAチーム	(予選ラウンド8位、3734点)	226点
JAPANチーム	(予選ラウンド9位、3729点)	232点

1 / 4

KOREAチーム	(予選ラウンド1位、3900点)	244点
JAPANチーム	(予選ラウンド9位、3729点)	232点

結果 団体7位

[インターハイ男子優勝校]

団体優勝を振り返って ～補助員からの出発～

長崎県立大村工業高等学校アーチェリー部

顧問 嶋本芳久
李石柱

「負けたら、その時点から補助員ぞ！」これは昨年度の2003長崎ゆめ総体での大村工業の約束でした。地元開催で、是が非でも予選を通過したいというチームの願いでもありました。でも現実には厳しく大村工業の選手達は予選翌日の個人決勝から補助員Tシャツを着て、元気に「補助員」としてフィールドを駆け回っていました。前日まで一緒に競技をしていた選手達が生き生きとして競技をする姿を違う立場で見つめた選手、団体メンバーからはずれて黙々と大会準備に取り組んだ部員達の「来年こそは…」という気持ちがバネになり、ここから1年が始まりました。この大会から約1ヶ月後に本校に赴任したSEA李石柱コーチの指導もあり、今年の結果を得られたと思います。監督・選手の立場から優勝を振り返ってみます。

監督 李 石柱 (SEA)

私が日本に来て1年の出来事でした。前田貴史が全日本インドア1回戦でオリンピック銀メダリストとなる山本博選手と対戦できたことや世界ジュニア最終選考会で5位に終わり悔しい経験したことがチームを大きく変えました。

インターハイでの予選ラウンドでは、「いつも通りに射てばいい」、さらに緊張を和らげるために「雨の日は風が吹かないので風のことを考えなくても的をちゃんと狙って射てばいい」と伝えました。団体予選は大会新記録で1位通過することができました。

団体決勝ラウンドでは、『自分が失敗しても謝るな。他のメンバーが失敗しても嫌な顔をするな。もしそうしたなら、試合は終わりだ。何があっても笑顔でやろう。』と伝えて試合に挑みました。今年の覇者千葉黎明高校との一回戦前に「相手は今年の優勝チームかもしれないが、自分たちの事だけ考え集中するように」と伝え、緊張しながらも勝つことができました。二回戦の大阪工大高校、準決勝の米谷工業高校と強いチームとの対戦が続きました。決勝戦は奈良学園高校との対戦で、第1エンドにリードされ、第2エンドに坂本主将が大きなミス(1点)をしてしまいました。逆転して優勝を勝ち取ることができました。

このインターハイで、特に忘れることのできない思い出が2つありました。1つは、団体決勝トーナメントのときに九州の高校の選手や部員達が全部集まって大応援団となって、私たちを応援してくれたことです。選手たちにとって一番の力になったと思います。もう1つは、インターハイの公式練習のとき、生徒たちが私のところに来て、「弓具に韓国語で何か書いてください」と言ってきました。そして私は韓国語で坂本には『勝とう』、前田には『やれば可以的』という意味の言葉を書いてあげました。私はそんな生徒の行動を見て、気持ちが熱くなりました。

私は、小学4年生の時にアーチェリーをはじめ、現在は韓国体育大学院修士課程に在籍している。恩師の薦めで日本へやってきて以来、多くの高校生選手に出会ってきた。日本では高校生からアーチェリーを始める人が多く、また、早いうちからシングルを射ち始めることに驚いた。韓国ではオリンピック選手を育てるために小学生から計画的なエリート教育が行われており、小・中・高等学校及び大学といった一貫した教育のもとじっくりと技術を身につけ、各選手が明確な目標を持って、激しい競争社会の中で力を付けていく。競技歴の短さとともに、各選手の目的意識の低さが日本の高校生選手の弱点であり、いかにモチベーションを高め、目標を持って取り組んでいく姿勢を身につけるかが指導の重点になると感じた。

まずは、競技の楽しさを実感することが大切である。アーチェリー競技の楽しさはまさによりよい点数を出すことであり、勝負に勝つことだ。そのためには、練習は欠かせない。練習時間の確保はもとより、たとえゴールドに入らなくても、フォームが良ければ褒めてやり、今の練習を続けていけば上達するのだという自信と安心感を与え、基本的なフォームを身につけさせることである。早いうちに長距離を射たせて苦手意識をうえつけないように注意して、日頃は体力づくりを中心にした基礎トレーニングと週末の時間のとれる時に30・50mなどの短距離を集中的に射つようにしている。基本を徹底させることこそ、点数のアップに繋がり、選手自身の自尊心を培う。試合でよりよい点が出れば、それが次の練習への意欲に繋がり、さらなる進歩が望める。

技術面でとくに注意して指導しているのは、美しい射型を身につけさせることである。美しい射型から良い点数が生まれる。高校生には早いうちから射型を整えていくことが実践の記録に結びつくことを認識させることである。本校では射型の美しい選手から順に、実際に距離を射たせてみる。すると、射型の完成された選手ほど良い点数が出ることを各選手が実感して、目標を持って練習に取り組むようになるのである。射型を完成させるために大切なことは、指導する側が選手それぞれの骨格や個性を考え、個別に丁寧な指導をすることである。私は押手3割、引手7割の割合で指導・助言しているが、必ずしも指導者の考えるポイントが選手と一致するわけではないし、ある選手には効果的であった助言もある選手には全く理解できないということもあるだろう。その選手に理解できる言葉で、また意識しやすいポイントを見だしてやること、これは各選手とのコミュニケーションが充実していなければ成し得ない。また、その選手が出来ないで迷っている点を必要以上に指摘するよりは、選手自身がうまく射つために重要だと思っているポイントに意識を集中させて、調子の良いときの感覚的なものを呼び起こすことこそ技術の向上に繋がる。問題点ばかりを考えて調子の悪さを引きずるような悪循環な試合展開を避けるためにも重要なことである。

日々の練習の中で、各選手が自尊心と明確な目標を持って取り組めるように、また、そうした中で確かな自信と技術を身につけ試合で勝つ喜びを体験させることで、アーチェリーの楽しさを味わい、選手それぞれのモチベーションを高めることができたらと思い、取り組んできた一年であった。

坂本 幸一（主将 電子工学科3年）

昨年の長崎ゆめ総体では、選手に選ばれずにマネージャーとして参加しました。「来年は選手として参加するぞ！」と決心して、どんなにつらくとも耐えて、毎日頑張って練習をしてきました。3年生になって団体メンバーに入ることができました。インターハイで

は個人予選を3位で通過しましたが1回戦で敗退してしまい、ものすごく悔いの残る結果だったので、気持ちを切り換えて団体戦に挑みました。団体戦決勝ラウンドでは今までにないくらいにチームが一つになっていました。さらに、スタンドからは、九州のいろいろな高校の選手達が力強い声援を送っていただき本当に力になりました。私は決勝戦で致命的な「1点」を射ってしまいましたが、仲間や先生から「大丈夫」とか「気にするな」などの言葉に助けられました。そして「優勝」のアナウンスを聞いた時は「このチームでやってきて良かった」と心から思いました。3年間、多くの指導者の方や先生方にお世話になり、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

西村 拓也 (副主将 機械科3年)

私は昨年の地元開催長崎ゆめ総体に団体選手として出場しましたが、予選で敗退し、とても悔しくて涙を流してしまいました。自分がどのくらい下手なのかと考えると情け無く、悔しくて涙が止まりませんでした。李先生が赴任されてからも、体力がついていかず、スコアも伸びずに、すごく悩むことも多くありました。しかし諦めたくなかったので、体力だけでも克服しようと、電車通学なので帰宅してから夜に家の周りを走りました。走る時には悔しかった時のことばかり思い出していたので、いつのまにか一定時間走っても疲れなくなっていました。またフォームが綺麗にならなくても「自分にとって一番感じの良いフォームであればいい」と教えてもらい、少しずつ違和感のないフォームをつくることができました。インターハイになり、予選では団体で大会新記録を出していたのには驚きました。個人決勝トーナメントでは思うような結果を残すことができませんでしたので、最終日の団体決勝では頑張ろうと燃えていましたし、他県のみなさんの応援のお陰で優勝することができました。今まで悔し涙しか流したことがなかったのに、アーチェリーを始めてから初めて嬉し涙を流しました。アーチェリーをしていて良かったと思えました。

前田 貴史 (建設工業科3年)

昨年の長崎ゆめ総体に私は団体選手として長崎ゆめ総体に出場しましたが、初めての全国大会だったことや地元開催というさまざまなプレッシャーに襲われました。結果は、団体・個人ともに予選敗退で、全国とのレベルの違いを感じました。それからまもなくして私たちの運命を変える李石柱先生が赴任されました。練習量は格段に増えましたが、毎日楽しく練習することができました。「やればできる」は李先生のモットーで、私たちもその言葉を信じて、練習に励み、確実にレベルアップしていきました。雨の中の予選ラウンドでしたが、練習通りの行射ができて大会新記録をマークすることができました。団体決勝ラウンドでは、どの対戦でも苦戦をしましたが、その度に、九州や他県の方々の大応援団の声援に支えられて、乗り切ることができました。決勝戦でも最終エンドに逆転で優勝することができました。私たちの今までの人生の中で最高の経験になりました。私たちはたくさんの人たちに支えられ、この勝利を得ることができました。あの時応援して下さった大応援団のみなさん、他にもたくさんの支援して頂いたみなさん、本当に感謝しています。ありがとうございました。

片岡 広基（電子工学科3年）

長崎ゆめ総体で、私は補助員として参加していました。先輩や同級生達が試合に出ているのを見て、「俺も試合に出てみたいなあ」と思うようになりましたので、団体選手に選ばれるように努力をしました。三年生になりメンバーに選ばれたときには本当に嬉しかったです。チームの目標を「日本一」に決めてからはいっそう力が入りました。インターハイでは、個人決勝ラウンドへは進出することができませんでしたが、まだ団体戦が残っているので気持ちを切り換えました。団体決勝ラウンドではどんどん勝ち進んでいき、薄氷を踏む思いの勝利もありましたが、優勝することが出来ました。1年前にこの大会に出たいと思っていた願いが叶い、優勝することも出来て、思い出に残るものとなりました。三年間アーチェリーをやって夢に向かって努力をすれば夢は叶うということを学びました。アーチェリーで学んだことをこれから活かして頑張っていきたいと思っています。

以上が監督・選手の感想です。確かに優勝できたことは、李監督の指導とそれを信じてついていった生徒たちの努力です。しかし、灯り一つなく懐中電灯を持ち寄りナイター練習をした先輩など、多くの卒業生のパワーが後押ししてくれたものと思います。また、多方面でご尽力頂きました方々にもこの場をお借りしましてお礼を申し上げたいと思います。

最後に、レベルが低くて練習相手にさえならない時代にでも、合同練習に参加させて頂いた九州の先生方、この合同練習なくして今日の大村工業アーチェリー部はなかったのではないかと思います。さらに、団体決勝で声援を送って頂きました大応援団のみなさま、本当にありがとうございました。



[インターハイ女子優勝校]

チームワークで勝ち取った優勝

埼玉県立宮代高等学校 アーチェリー部
顧問 橋本 浩

本校アーチェリー部は平成12年に同好会としてスタートして、5年目を迎えました。創部の翌年に個人でインターハイに出場を果たし、以後毎年インターハイに選手を送っています。今年は、念願であった男女共に団体出場を果たしました。女子は昨年引き続き2回目の団体で出場し全国制覇を成し遂げ、高円宮妃杯を手にする事が出来ました。創部5年目の優勝は、順調すぎると思われるかもしれませんが、今年は埼玉国体の年で地元宮代町が会場地であるため、何が何でも好成績を残したいという思いがあったので、最高の結果でした。

インターハイを思い起こせば、県予選では僅差で優勝をし、そこから今回の中国04総体のドラマが始まりました。予選は、激しい雨の中でスコアが思うように伸びず苦勞しましたが、8位通過し第1の目標をクリアしました。しかし、雨に濡れたタブが変形し、どうしても指にしっかりとこないとということで、急きょタブのカットを行いサイト合わせをするギリギリの調整をして決勝に臨みました。決勝ラウンドでは選手たちは大きな声を出し、持ち前のチームワークで緊張感を払拭し、絶対優勝するという強い信念で試合に臨んでいました。



1回戦で220点を超え準々決勝、準決勝と進むに従い得点を上げ、準決勝ではインターハイ新記録を出す事が出来ました。また惜しくも1回戦で敗れた男子も応援に来て多くの声援をバックに戦う事が出来ました。決勝戦では、悔いの残らない戦いをすることを目標に試合に臨み、すべての行射が終わり結果を待ち、審判による勝者のコールが上がった瞬間、感無量の達成感がこみ上げてきました。

私が本校に赴任して3年目、多くの顧問の先生がそうであるように、自分の生活は選手と共にありました。毎日の練習と多くの試合、遠征など様々な積み重ねと、多くの経験があったからこそ出来た優勝であると思います。最後になりましたが、生徒並びに私をご指導、ご支援をくださった多くの方々にお礼を申し上げたいと思います。そして、選手たちにインターハイの思いを綴ってもらいました。

インターハイの思い出

3年生 主将 小原 直子

私たち宮代高校は、2004年に開かれたインターハイに出場しました。インターハイには去年も出場しましたが、結果は1回戦敗退という悔しい結果に終わってしまいました。

「今年こそ、絶対優勝するんだ」と気合い十分だった私でしたが、いざ本番となると、とても緊張し足がガクガクでした。しかし、そんなとき支えてくれたのがチームの仲間でした。優しく明るい仲間にはげまされ、いつのまにか緊張はなくなり、代わりに自信がみなぎっていました。

「宮代ファイト！！」このかけ声をみんなで掛け合いながら1回戦、準々決勝と勝ち抜き、準決勝までいけました。準決勝では危うい場面もありましたが、みごと逆転し、なんと大会新まで出すことができました。もう私たちの頭の中には「優勝」の2文字しかありませんでした。決勝では残っていた、ありったけの声と力を振り絞りました。結果、僅差で私たちの勝利。勝ったとわかった瞬間は、涙が止まりませんでした。みんなで抱き合っただけで勝利を分かち合っているとき、本当に本当に嬉しかったです。

優勝というのは、まぎれもなくチーム全員の力で得たものです。しかし、そこまで導いてくれたのは、自分達の力だけではなかったと思います。ご指導してくださった先生方、ずっと応援してくれた男子達、また、いつも支えてくれた家族や共に戦い合ったり助け合った仲間。みんながいたからこそ今の自分がいるんだと思います。

3年間支えてくださって本当にありがとうございました。

インターハイに出場して

新井 麻美

私は、インターハイの出場が決まってから「昨年のような悔しい思いはしたくない。」という思いで練習に取り組んでできました。インターハイ本番では緊張してしまい、なかなか思い通りに射つことができず、自信をなくしてしまいそうになりましたが、チームの皆が励ましてくれ、乗り切ることができました。個人戦に残ることはできませんでしたが、団体戦に出場することが決まり、私は気持ちを入れ替えて試合に臨みました。

団体戦では、チーム全体で声を掛け合ったので緊張もあまりせず、思い通りに試合を進めていくことができたと思っています。決勝戦では最後の最後まで、どちらが勝つのか分からない程でしたが、優勝することができました。

私は、私を支えてくれた仲間や指導してくれた先生方、両親など沢山のひとにとっても感謝しています。高校生活最後の夏に全国制覇することができたことは、私の一生忘れられない最高の思い出になりました。

インターハイを終えて

若竹 由紀

私は、1年生、2年生と2年間ずっと成績があまりよくなく、大きな大会に出ることもできませんでした。それでも、毎日練習を続けました。3年生になってから、少しずつ努力がみのってきて、大きな大会にも出られるくらいになりました。そして、インターハイに団体で出場できることになりました。私がインターハイのメンバーに選ばれた時、本当に自分なんか宮代高校アーチェリー部の代表としてインターハイに出場していいのかと

思い、喜びよりその気持ちが大きかったです。

インターハイの団体戦決勝ラウンドの日、私は1度も自分の弓を引くことはありませんでした。でも、私は持ち前の大きな声で選手を応援し、励まし、チームを盛り上げみんなの心を1つに出来たと思います。たぶん会場にいた人達の中で一番声を出していたと思います。決勝の時にはもう声がかれていましたが、私はマネージャーと一緒に頑張って応援しました。その時私は5人が1つになっているのがわかりました。そして、優勝することができました。私はすごく嬉しくて感動しました。

今、振り返ってみると、私がインターハイという大きな大会に出られたのは、コーチや先生方の熱心な指導とアーチェリー部のみんなと私の両親のおかげだと思いととても感謝しています。アーチェリーに出会えて本当によかったです。

インターハイを経験して

2年生 主将 庄司明日香

私たちは、全国制覇という大きな目標を成し遂げることができました。その目標を達成できたのは沢山の支えがあったからだと思います。

2年生である私がインターハイメンバーに残れた時は、嬉しさと不安でいっぱいでした。しかし、今の自分の力がどのくらい通用するのか試したいという気持ちもありました。惜しくもインターハイメンバーに残れなかったメンバー達と「絶対優勝してくるから」と誓い、いよいよ当日を迎えました。

予選では、強い雨のため、思うように射つことが出来ず、少し悔いの残る結果となりました。そして、迎えた団体戦決勝ラウンド当日。予選8位からのスタートとなりましたが、負けるという不安はありませんでした。

「自分たちは勝てる。強いから。」そう言いながら、常に強気で、みんな笑顔でした。私たちは「入賞」ではなく「優勝」この2文字しか目指していませんでした。1回戦、2回戦と順調に勝ち進み、準決勝では危ない場面もありましたが、見事、大会新記録という素晴らしい結果で勝ち、決勝を迎えました。スタンドで応援してくれていた男子部や他県の選手達の声援が心強く感じました。そして遂に勝ち得た優勝。本当に嬉しくて、感動と喜びで胸がいっぱいでした。



この優勝で仲間を信頼することの大切さを教えられました。

最後に、自分達を支え、応援してくれた家族や先輩、仲間達。そして先生方やコーチを始めたくさんの人たちに感謝しています。

この夏は私にとって一番輝いた宝物です。これからもより高い目標に向かって頑張っていきたいと思います。

宜野湾高アーチェリー部

沖縄県立宜野湾高等学校 アーチェリー部

顧問 島袋盛範

本校は沖縄本島のやや南に位置する宜野湾市にあります。校門を出て左に1キロほどの森には「羽衣伝説」で有名な「森の川公園」があり、学校の西側の100mほどの所は平成22年全国総体のアーチェリー競技会場予定の広場と、青い海白い砂浜の広がるトロピカルビーチがあります。

昨年、米軍ヘリコプターが構内に墜落した沖縄国際大学は本校より3キロほど東にあり、すぐ近くには部員の池宮城大輔君が住んでおります。ちょうど昼寝の最中でしたが、ものすごい音でビックリして飛び起き、見に行ったそうです。とても怖かったそうです。

本校は1981年の開校で、情報コース、文理特進コース、スポーツコース、総合教養コースの4つのコースが設置されており、全校生徒は約800名です。部活も盛んでレスリング、ボクシング、空手、ヨット、ボーリングは国体選手や県代表選手がいます。

アーチェリー部は1982年に同好会としてスタートしました。当時は放送部の顧問だったのですが放送部全員にアーチェリーの練習を強要し、各大会にも無理矢理出場させているうちにアーチェリーが好きになり、国体選手にまで育ったのです。その後、大城春野、高良修一、親泊竜也、小橋川真裕美選手などが活躍した時期がありました。でも、最近ではインターハイで予選を突破することさえ出来ません。昨年度は、主将が体力強化トレーニングとしてバーベル、ランニングを毎日させると部員が3分に1に減ってしまいました。勉強に差し支えるからでしょうか。しかし、残った部員は頑張りました。



アーチェリー部が創立された頃はインターハイと海邦国体が地元開催でしたので、成功させたい思いからみんな張り切っていました。どんなに猛練習をしても弱音を吐く選手はいませんでしたし、ナイター設備もあり、練習量も豊富でした。「楽しんで勝てるほど勝負の世界は甘くない」「練習で泣いて試合で笑おう」と頑張りました。そうして何とか良い成績を残すことが出来ました。

10年ほど転勤もあり、昨年度から

宜野湾高校へ戻って来ました。アーチェリー部はみんなでワイワイ部活を楽しんでおり、全国制覇の夢などかけらも残っていませんでした。楽しくみんなで高校生活を送ろうとただ集まっているだけのようでした。遅れて練習場に行くと2、3人しか残って居ない上、弓も片づけられてない。どうしたのか聞くと「暑いので泳ぎに行きました」とトロピカルビーチの方を指さすのです。太陽が沈み掛けた頃やっと帰ってきました。女子団体の県予選での3人分の合計点数は相手校の2人分にも足りない惨敗でした。

2年目の今年はやっと選手もやる気が出てきたようですがまだまだ集中力と忍耐力が足りないようです。目を離すとサッカーして遊んでしまいます。そんな中で一人黙々と練習している選手が仲里賢二君です。成績が心配だったのか半年ほど休部していましたが復活し、現在ではエースです。時々弱気になるのが欠点ですが来年の全国大会では頑張ってくれと思います。1年生の呉屋真也君も30mなら2年生を抜きますし、他の1年生も頑張っています。男子7人、女子3人と部員は少なくなりましたがみんなとても真面目で模範生です。クラス担任がとても褒めてくれますので顧問としても嬉しい限りです。

今年冬の合宿から近射を多くする練習メニューにして、数多く射つ事を主としています。主将の伊波勇次君も今年の全国総体で頑張り、予選は絶対突破して見せると意気込んでいます。



<部員から一言>

伊波 勇次：団体でベスト8を目指したいです。

仲里 賢二：常日頃から自分のベストを越えるよう頑張りたいです。

知念 政弥：大会では常に好記録を出せるよう頑張りたいです。

呉屋 真也：九州、全国では緊張しなようにしたいです。

大濱 尚志：フォームをきれいにして、いろんな大会でベストを尽くして頑張りたいです。

安里 哲尚：安定した点数を出したいです。

平田理美奈：今年は最後のインターハイなので後悔のないように頑張りたいです！

平川里佳子：引退までに目標自己ベストを達成できるように頑張りたいです。

上地 志乃：自分の力に勝る力を出したいです。

[学校紹介]

鹿児島工業アーチェリー部

鹿児島県立鹿児島工業高等学校 アーチェリー部

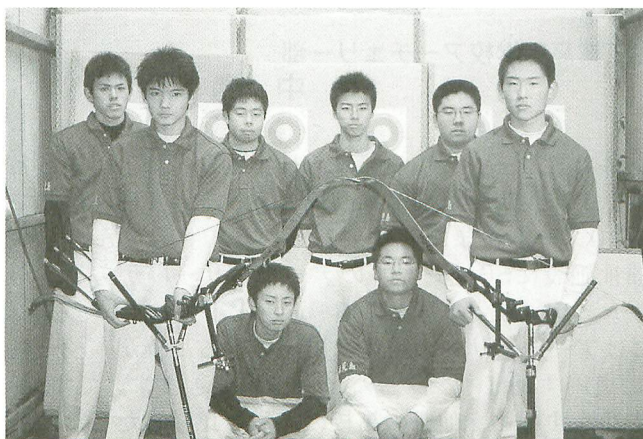
顧問 岩崎健二

[学校の紹介]

本校は昨年3月に部分開業した九州新幹線の終着駅である鹿児島中央駅より車で10分ほどの鹿児島市草牟田の地にあります。明治41年(1908年)に創立され、3年後の平成20年に創立百周年を迎える歴史と伝統ある県下最大規模の工業高校です。生徒は工業。類・工業「類別」に入学し、1年次は各類において工業全般にわたる基礎的・基本的な教科・科目を共通履修し、1学年の2学期に自らの適性や興味・関心により、。類は電子機械系・電気技術系・情報技術系・工業化学系の4つの系から、また「類は建築系・建設技術系・インテリア系の3つの系から1つ選択して、2年次に各専門系に進級するという「類・系」システムを採用しています。27学級男子973名、女子99名 計1072名の生徒たちは「精進・創造・誠実」の校訓のもと、よき社会人となるために、またよき工業人となるために、専門的知識の習得のみならず、放課後の部活動にも毎日熱心に取り組んでいます。九州大会出場の硬式野球部(福岡ソフトバンクホークスの川崎宗則選手はOB)・ハンドボール部・バスケットボール部や全国高校弓道選抜大会に出場する弓道部をはじめ、ほとんどの部が鹿児島県で上位の成績を収めており活気のある学校です。

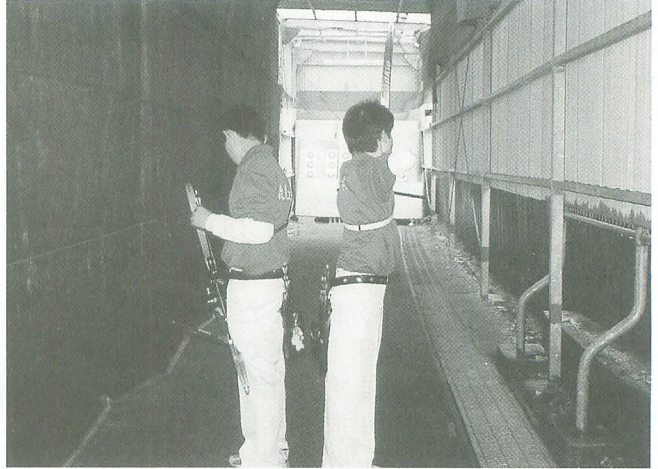


[アーチェリー部の紹介]



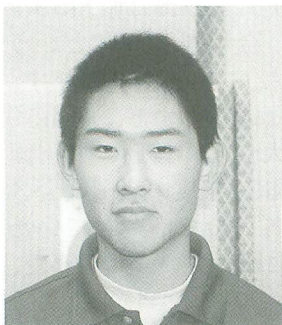
本校アーチェリー部は昭和59年に創部され、今年創部21年という県内には本校にしかない部です。学校の資料に寄りますと、昭和59年度に九州大会団体優勝、九州国体2位や昭和63年度の全国大会3位入賞など各大会で活躍していたことが記録に残っています。また、創部当初から現在まで技術指導等でいつもお世話になっている県アーチェリー協会の永留久男先生の話では当時の練習量は現在よりず

っと多く、部員も多かったそうです。現在の部員数は男子のみ3年生5名、1年生8名の計13名と少数であり、年により入部する部員が大きく変動する悩みがあります。練習は本校伊敷グラウンドの北端の30m（幅3m弱）の練習場で基本練習を中心に夏場は19時30分まで、冬場は18時30分まで楽しく行っています。水曜日と金曜日は県アーチェリー協会の方々のもと学校より1kmほど離れた所にある「ハートピアかごしま」内のアーチェリー場（50m）で指導を受け練習しています。



70mの練習場が一昨年前までは40km離れた薩摩川内市にあったのですが、練習場が無くなってからは県内に70mの練習場がないことが部の悩みとなっています。去年は70m以上の練習は、お隣の熊本県宇土市の花園アーチェリー場をお借りしてするか、他の部が使用しない早朝に本校グラウンドで練習しました。練習時間や経費のことを考えますと県内に練習場があれば…と考えます。更に、入学生が全員アーチェリー未経験者である上、技術指導できる顧問もいないので、上級生や県アーチェリー協会の方々の指導を受けて練習するしかありません。指導者が常時ついてアドバイスを受けるといった練習が出来ないため、生徒同士でフォームチェックや練習法の研究など生徒たちが積極的に動いています。このように様々なハンディがありますが、部員たちは、練習に対して非常に真面目に取り組んでいます。インターハイも予選40位代後半から前半へ、更に去年は32位と上昇しつつあります。3年生が引退した今は2年生がいらないため、1年生のみで練習していますが、なんとかこの流れに乗って次のチームではよりよい成績を残せるよう努力していきたいと部員みんなが思っています。また、このような部活動が出来るのも周囲の皆様のご協力やご支援あつてのもの感謝しているところです。

[主将より]



鹿児島工業高等学校アーチェリー部

主将 1年中 島 秀 貴

僕たち鹿児島工業アーチェリー部は、3年生5名、1年生8名で活動しています。我が鹿児島工業高校のアーチェリー場はとて狭く、最長30メートルまでしか射ることができません。しかし、近くの福祉施設に50メートルのアーチェリー場があり、週2回ほどアーチェリー協会の方々の指導のもと練習しています。

鹿児島県にはアーチェリーの団体に出場できる高校が本校一校しかありません。そのため、県大会に出場すればインターハイに出場できます。ですが、インターハイに出られるからといって油断すると、他県の高校の点数と比較したときにた

いへん恥ずかしい思いをします。

前文で説明したとおり、アーチェリー団体は鹿児島工業だけですが、日本の経済の不景気と少子化の影響でほとんどのアーチェリー部の部員数は減少していく傾向にあります。九州大会入賞や国体出場など目標は多数ありますが、一番の目標は新入部員を入れ、我が校のアーチェリー部を存続させることだと僕は考えています。僕たちの学年の一つ上にはアーチェリー部の先輩がいません。しかも3年生の方はすでに引退しており、インターハイには僕たち1年生のメンバーだけで出場することになると思います。インターハイで恥をかくことがないように日々精進し、大会で良い成績を残し、次の1年生の揺れ動く心をつかんでいく、そのような部活動にしていきたいと思います。

[部員より一言]

- 300点を目標に常に自己ベストを出すよう頑張りたい
- 近射を大事にしている
- 何百本も射って大変だけどとても楽しい部活です
- 学校では毎日基礎をかかさず真面目にやっている
- 基礎基本を大事に頑張りたい
- 少しでも自分の技術が上がるように頑張りたい
- 鹿児島県にはアーチェリー部が私たちの部にしかなく、常に県代表になる。大会ではそれにふさわしい活躍をしたい

山元 龍輔
鶴田 貴之
中間 優也
矢野 龍秀
北原 拓也
野添 博貴

山野 友弥



〔技術セミナー〕

平成16年度 指導者研修会

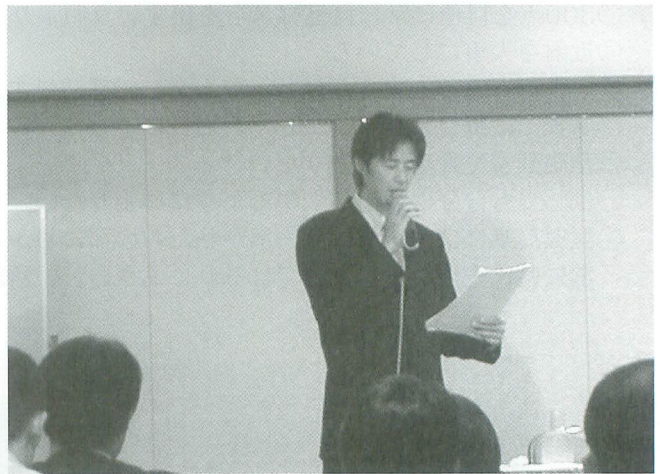
平成16年12月4日～5日 ホテルメトロポリタンエドモンド

アーチェリー技術について

日本体育大学アーチェリー部
コーチ 金 相 勲

<はじめに>

アーチェリー技術といっても、全てを掌握することは難しいので、今回は高校生を指導するにあたって大切にしなければならない指導法やチューニング法について、本学で学んだことを含めて述べていきたい。私は小学4年生からアーチェリーを始めた。韓国では1988年のソウルオリンピックに向けて約10年前から10歳以下の者から計画的に教育していくシステムが強化された。私の通った小学校もアーチェリー競技の教化指



定を受けた学校で、私も選手として選抜された。日本といえば、私が中学生の時、ちょうどロサンゼルスオリンピックの直後で、アーチェリー雑誌に山本博先取の記事が載っているのをよく読んでいた。韓国では自治体にアーチェリー部を持つ小中高校が2～3校ある程度だが、日本ではアーチェリーをしたいと望む者ならば、誰でも挑戦できる環境にある。学校外にも射場が充実しており、アーチェリーを楽しむ環境においては大変恵まれているといえるだろう。

<スタンスについて>

入部当初、日本の先生たちが最初に指導するのはスタンスだろう。スタンスにはストレートスタンス、オープンスタンスがある。とくに注意したいのが、オープンスタンスについてです。オープンスタンスで立つときに、下半身を固定し、上半身のみを回転させて射っている選手を見かける。こうした射ち方は、肩のラインが崩れたり、体に余計な力が入ったりと故障の原因となる。下半身の動きは、上半身にあわせて自然に回転させる方がよい。

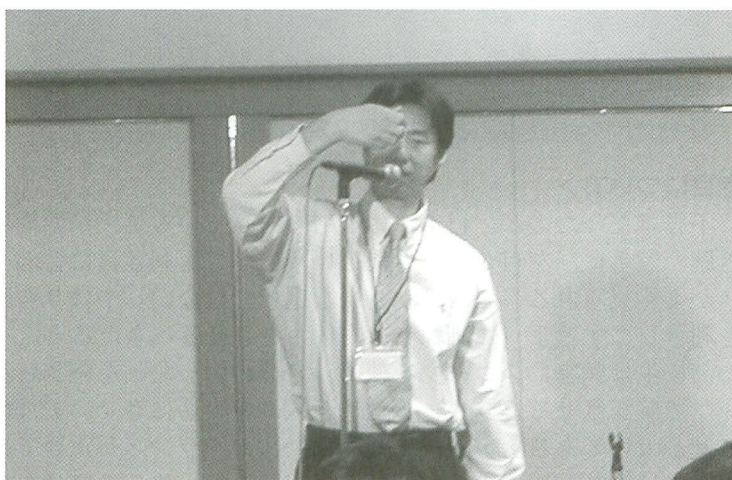
また、腹筋や背筋が弱いと背中が反ってしまい、腰が入って尻を突き出す形となって重心が崩れてしまう。トレーニングで腹筋や背筋を鍛え、つま先の上に骨盤がくるようにし、体重をつま先にかけるようにすると重心が正しく保たれる。

<グリップについて>

グリップについては、ハイ、ミドル、ローグリップがある。現在の弓具はほとんどがミドルグリップ用に合わせてある。グリップを安定させ、手元からを出すことのできるポイントを習得しなければならない。そのポイントは親指の付け根あたりがよい。左に逃げないようにセットの段階でポイントにグリップがしっかりあたっていることを確認し、そのまま自然に引いてくればよい。

<取りかけについて>

取りかけは人差し指、中指、薬指の3本の指で引くが、私はどの指も第一関節にかけるようにしている。なかでも中指はほかの指より長いので、少し引き込んでどの指も第一関節から逃げないようにして引き込む。その際には中指を中心に引き込むのがよい。人差し指は僧帽筋と連動しており、中指と薬指は三角筋に連動している。人差し指を中心に引き込んだり、親指に力を入れて引いたりすると僧帽筋に負担がかかり、うまく射つことができない。取りかけがうまくいっているときには、肘が下がり、手と手首の上の部分が段差のない形（手と手首の下の部分に段差ができる形）となる。これが理想的な形で、一方、人差し指に力が入ると手と手首の上の部分に段差ができてしまう。

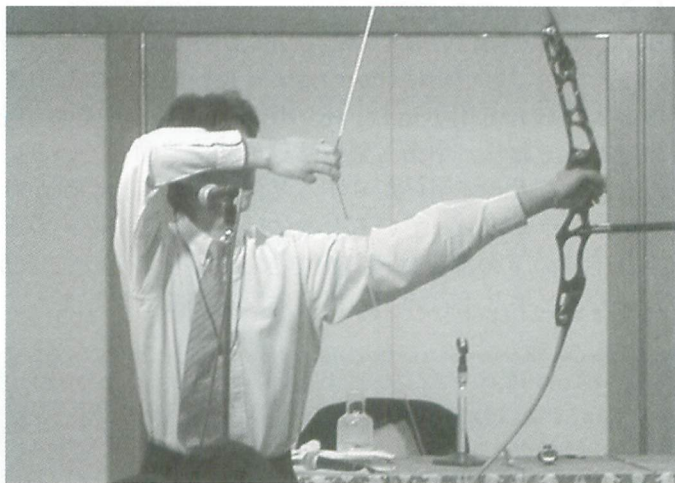


上級者になると弓のポンドが強くなり、重くなっていく。そうなってくると、上腕骨と肩甲骨を安定させ、僧帽筋でなく三角筋を使って弓を引くことがより強く要求される。僧帽筋や肩甲骨の周りの筋肉だけで弓を引こうとすると、肩甲骨の左右がずれ、フォームが崩れるもとになる。弓をいったん持ち上げてから、弦を引き込んでいこうとする選手を見かけるが、これもあまりよくない。弓は押手だけで上げようとするのではなく、押手・引手の両肩が50対50になるようにしてバランスよく上げることである。そうすると上腕三頭筋・三角筋が張った状態で三角筋を使って上げることになり、僧帽筋などの筋肉を痛めない。

セットアップで完成フォームより5～10cmまで上げて、弓を下ろしながら引いて、完成フォームへもっていく。押手だけで弓を持ち上げ引こうとすると引手の肩が前に行きノッキングポイントの位置が遠くなる。すると、肩のラインが崩れてしまう。押手を目一杯伸ばしたまま上げるのではなく、いくらか余裕を持たせて上げれば、押手・引手でバランスよく引くことができ、弓を軽く感じるができる。

<アンカリングについて>

アンカーは上腕骨の回転に従って自然にはいることが望ましい。無理にアンカーに入れようとすると、僧帽筋や肩甲骨に余計な力が入り、崩れたフォームとなる。セットアップまでがよくできていれば、自動的にうまく射つことができる。うまい選手はドロ잉は長くならない。なぜなら、ノッキングポイントは引き込むと同時に自然に顔に近付いているからだ。リリースを気にする選手がいるが、リリースは引き方の結果であって、調節するものではない。すべてはアンカーまでのセットアップで決まると言っても過言ではない。



<利き腕と利き目について>

来日して特に不思議だったのが、日本には左射ちをしている選手が結構居るということだ。右腕が利き腕の選手に、左目が利き目だということで、利き目に合わせて左射ちにさせているケースがよく見られる。これは、妥当な選択ではない。やはり右腕が利き腕の選手には、右目を利き目にするように訓練し、右射ちをさせるべきだろう。

また、日本の高校生は頻繁にスコープを使い、自分の射った矢を確認しながら射つ姿が目立つ。スコープで確認させるよりも、感覚やリズムを大切にさせ、矢飛びを自分の肉眼で確認させることが大切である。アーチェリーは全体のバランスが重要であり、一部を正しても全体が崩れては意味がないので、問題点ばかりを指摘するのではなく、その選手のよいところを引き出すように指導するべきだろう。



全高ア専ホームページについて

全国高体連アーチェリー専門部ではインターネット上にホームページを開設しています。内容は下記のようなものです。会報とは違った全国の高校生アーチェリーや顧問の先生方との双方向かのコミュニケーションを、目指しています。また、全国大会の出場やその予選記録、立ち順などの速報を行っています。ぜひご利用ください。

1、内 容

◎全高ア連の紹介

◎全国大会の速報

- ・ 出場者、予選記録、立ち順
- ・ 成績速報

◎質問コーナー

技術・ルール・競技方法などについての質問・疑問をEメールで寄せていただき、それにお答えします。

◎お便りコーナー

皆さんのお便りを待っています。

2、アクセスの仕方

◎URL

<http://www.asahi-net.or.jp/~si7o-sk/>

- ・ アクセスする場合は上記のURLをブラウザ上で入力してください。
- ・ ブラウザーはフレームを使用していますので、ネットスケープナビゲーター3.0あるいはインターネットエクスプローラー3以上を使用してください。
- ・ URLのニョロマーク「~ (チルダ)」はWindowsの場合「shift」キーを押しながらキーボード上段数字キーの「0わ」の2つ右隣の「^へ」で入力できます。Macの場合はキーボード通りです。

◎Eメールアドレス

si7o-sk@asahi-net.or.jp

- ・ Eメールは上記アドレスですが、ホームページ内のメールボタンを押せば入力する必要はありません。

お問い合わせ、ご意見ご希望がありましたらどしどしお寄せください。生徒の皆さんの声も待っています。

問い合わせ先 〒545-0002

大阪市阿倍野区天王寺町南2-8-19 大阪女子高校内
全高ア専 総務委員会 佐 幸 修

会員登録用紙について

今年度高校生の社団法人全日本アーチェリー連盟ならびに全国高体連アーチェリー専門部への登録の処理に当たり指定学校番号・男女別選手登録欄・集計欄・登録料等お間違えないように、確認の上登録手続きを5月20日必着（一次締め切り）までに行ってください。

なお 各都道府県専門委員長、代表者の方は各加盟高等学校に配布し登録手続きをスムーズに運営していただきたいと思います。

登録に関する送付書類

1. 新登録用紙（A4判）
（学校・選手登録用紙と指導者登録用紙）
2. 登録用紙の記入例見本
3. 指定都道府県番号一覧表資料
4. 登録用紙の流れの手順について説明

【注意】

- ◎登録料・負担金は各都道府県でまとめて一括で振り込んで下さい、提出締め切り日をお忘れなく、早めに処理をお願いします。
- ◎不足登録用紙が発生したときはお手数ですがコピーをして処理して下さい。
- ◎学校番号は会報の学校登録一覧表（P9～）を参考に、お間違えないように記入を、お願いします。
- ◎新規学校は新たな番号で、昨年登録し今年度未登録学校の番号は空き番号で処理お願いします。
- ◎男子番号・女子番号の間違い、学校登録番号等のミスを無くして下さい。
- ◎選手登録用紙・指導者登録用紙がA4判に変わりました、旧録用紙は廃棄。
- ◎個人登録番号は男子は→1001　　・女子は→5001　より各学校で付記します。
（例）○○H00-1001男子　　○○H00-5001女子

専門部会員登録登録加盟方法 費用の送金方法について

選手登録料・学校登録料は各都道府県でまとめて一括振り込みをお願いします、振込金額を確認し、会員登録の提出締め切りを厳守して、遅れないように登録手続きを行って下さい。

なお 全日本アーチェリー連盟・指導者登録を受け付けております。別紙登録用紙に記入し登録料金（顧問一人千円）の支払いをお願いします。

連盟の規定により、審判資格取得者は一般登録か指導者審判員登録でお願いします。

1. 加盟・登録方法について（高等学校生徒の場合）

各都道府県で登録用紙・登録料・学校負担金を集計され、一括して全国高体連アーチェリー専門部事務局へ登録用紙5部すべてを簡易書留にて郵送して下さい。

【各都道府県での登録用紙を学校別（5枚一組）にまとめ、学校数すべての用紙を、銀行振込証明書と共に郵送すること】

2. 会員登録料及び学校負担金について

各都道府県で取り纏めて、代金を指定の銀行振り込み用紙を用いて振込手続きを行い、会員登録料振込済証明書を登録用紙に添付（1枚目の登録用紙）し、事務局へ簡易書留にて郵送する。

1) 会員登録料について

① 選手1人につき1,300円（送付金は1人1,100円）

各所属都道府県ア協会に支部登録料として選手1人200円を支払い残りの1,100円を全国専門部事務局まで

② 学校負担金について

- ・単独校（男子のみ女子のみの学校） 一校につき 4,000円
- ・複数校（男女共学で両方に登録がある場合） 一校につき 8,000円
- ・複数校（男女共学でいずれかしか登録しないとき） 一校につき 4,000円

③ 指導者登録（顧問登録）1人につき1,000円。

公認審判員有資格者は所属協会事務局を經由して、一般会員と同じように登録を行ってください。

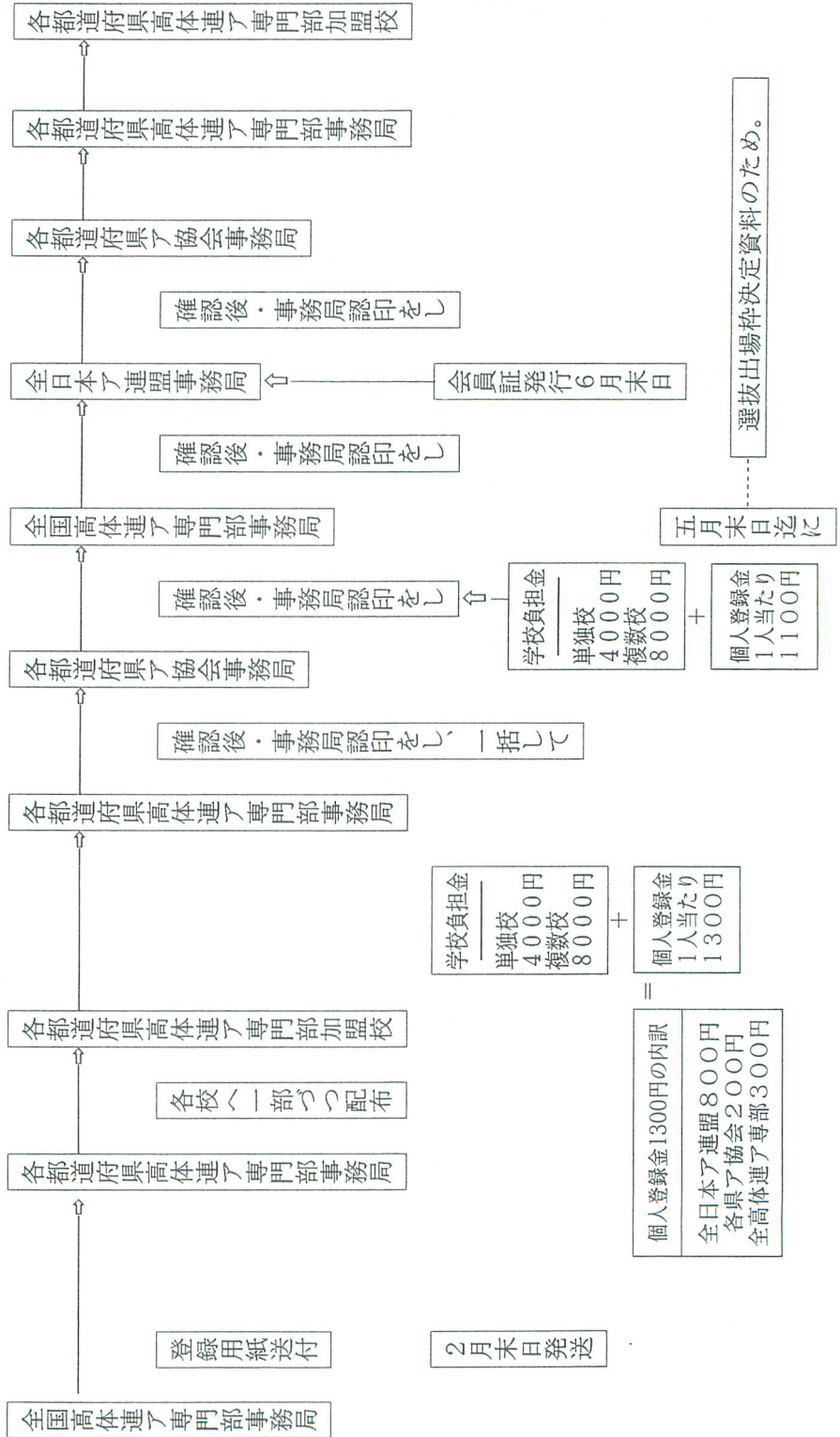
一般会員登録	競技者登録	1人	4,000円
	審判登録	1人	3,000円

※一般会員登録用紙は各支部協会事務局に準備されております。

高校生と締め切り日が異なりますのでご注意ください。

＝高校生登録者締め切り 5月20日 全国高体連アーチェリー専門部事務局必着

全国高等学校体育連盟・全日本ア連盟 登録届用紙の流れについて



指 導 者 登 録

20 年度 (社) 全日本アーチェリー連盟・(財) 全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部会員登録用紙

(No /)

所 属	都・道・府・県 高体連専門部 協会(連盟)	加 盟 都 道 府 県 番 号	第 番			
加盟団体 名称	専門部長名 又は会長名		職			
委員長名 責任者名	印					
事務局 住所	〒	電 話	F A X			
登 録 者						
登録番号	氏 名	性別	年齢	生 年 月 日	自 宅 住 所	所属学校・事業所名
H -				・ ・	〒	
H -				・ ・	〒	
H -				・ ・	〒	
H -				・ ・	〒	
H -				・ ・	〒	
H -				・ ・	〒	
H -				・ ・	〒	
H -				・ ・	〒	

8続

登 録 集 計		金 額	チェック	都道府県ア高体連	都道府県ア協会	全国高体連専門部	全日本ア連盟
男子		1,000 円 × 人	受付月日	月 日	月 日	月 日	月 日
女子		1,000 円 × 人	担当者名				
合計		合計金額 = 円	確認認印	印	印	印	印

- ★ (1) 記入は、楷書で黒ホールペンを使用してください。また、数字はアラビア数字で記入してください。
- (2) 登録番号の割り振りは、Hの頭に都道府県番号・Hの次に指導者が所属している学校番号・-の次に4桁番号で頭に必ず9を付けて記入する。
- (例 01H01-9001 → 北海道番号 H 指導者の所属している学校番号 - 指導者登録番号)
- ↑ 番号は千の桁に9を必ず付けて、百桁より登録順に整理する、001～順に。
- (3) 登録用紙は、各都道府県で原本1部(押印の上)を作成し、4部をコピーして必ず5部すべてを送付すること。

選手権大会 栄光の歩み

(第1～19回：1日制、第20回～：男女別2日制で実施)

回数	男・女	団体の部	個人の部
第1回大会	(68'8.10.大阪府・東大阪グランド)		
男子	浜松興誠高(静岡)	1639.	稲川篤郎(浜松興誠高) 577.
女子	同志社高(京都)	1419.	布浦裕子(同志社高) 503.
第2回大会	(69'8.10.静岡県・県営草薙運動場)		
男子	岸和田産業高(大阪)	1689.	下向辰法(岸和田産高) 573.
女子	同志社高(京都)	1470.	布浦裕子(同志社高) 529.
第3回大会	(70'8.9.東京都・駒沢第一球技場)		
男子	岸和田産業高(大阪)	1606.	伊藤寿彦(岸和田産高) 601.
女子	同志社高(京都)	1505.	熊谷登美(同志社高) 527.
第4回大会	(71'8.1.京都府・府立大グランド)		
男子	浜松工業高(静岡)	1622.	亀井孝(同志社高) 600.
女子	甲南女子高(兵庫)	1493.	井上典子(同志社高) 534.
第5回大会	(72'8.4.神奈川県・三ツ沢球技場)		
男子	横浜高(神奈川)	1702.	角井和夫(広島工業高) 583.
女子	浜松北高(静岡)	1601.	辻紀子(甲南女子高) 552.
第6回大会	(73'8.5.東京都・駒沢第一球技場)		
男子	愛知高(愛知)	1764.	鈴木優(静岡三ヶ日高) 621.
女子	同志社女子高(京都)	1553.	辻紀子(甲南女子高) 558.
第7回大会	(74'8.3.滋賀県・県営彦根総合運動場)		
男子	同志社高(京都)	1707.	河内敏雄(同志社高) 600.
女子	同志社女子高(京都)	1644.	後藤有理子(同志社女高) 573.
第8回大会	(75'8.3.愛知県・愛知学院大グランド)		
男子	大阪工業大高(大阪)	1753.	梅内秀和(八戸工大第二) 646.
女子	同志社高(京都)	1586.	小里頼子(札幌啓成高) 551.
第9回大会	(76'8.1.北海道・札幌真駒内アイスアリーナ)		
男子	三本木農業高(青森)	1810.	市川松治(三本木農高) 633.
女子	富士見高(静岡)	1686.	佐野敦子(富士見高) 592.
第10回大会	(77'7.31.宮城県・秋保森林スポーツ公園)		
男子	慶応義塾高(神奈川)	1817.	神野浩(慶応義塾高) 627.
女子	浜松商業高(静岡)	1724.	松永弘子(富士見高) 607.
第11回大会	(78'7.27.青森県・十和田市陸上競技場)		
男子	愛知高(愛知)	1785.	山本博(横浜高) 639.
女子	三本木農業高(青森)	1641.	山内京子(浜松商業高) 570.
第12回大会	(79'7.29.広島県・県営総合グランド)		
男子	浜松工業高(静岡)	1836.	山本博(横浜高) 630.
女子	山陽女子高(広島)	1641.	大道理枝(山陽女子高) 582.
第13回大会	(80'8.3.滋賀県・秦荘町民スポーツセンター)		
男子	横浜高(神奈川)	1925.	山本博(横浜高) 670.
女子	千葉英和高(千葉)	1739.	大道理枝(山陽女子高) 618.
第14回大会	(81'8.2.東京都・駒沢第二球技場)		
男子	名古屋電気高(愛知)	1888.	岐部恭史(大阪工大高) 640.
女子	大津商業高(滋賀)	1794.	名倉裕子(浜松工業高) 621.
第15回大会	(82'8.1.群馬県・川場中学校グランド)		
男子	丹南高(福井)	1817.	薄井雅美(馬頭高) 625.
女子	富士見高(静岡)	1682.	平田さゆみ(札幌月寒高) 598.
第16回大会	(83'8.7.奈良県・三宅健民運動場) ⑨雷雨の為、団体・個人共に63射迄の記録		
男子	馬頭高(栃木)	1650.	池田辰弥(慶応義塾高) 571.
女子	大津商業高(滋賀)	1587.	岩波ひろみ(大津商業高) 543.
第17回大会	(84'8.5.鳥取県・東郷湖羽台臨海公園スポーツ広場)		
男子	米子北高(鳥取)	1904.	松田武文(米子北高) 643.
女子	札幌啓北商業高(北海道)	1816.	山本和美(札幌啓北商高) 620.
第18回大会	(85'8.11.山梨県・敷島総合公園運動場)		
男子	米子北高(鳥取)	1889.	室伏優一郎(横浜高) 650.
女子	大津商業高(滋賀)	1789.	児玉晶子(米子北高) 648.

第19回大会 (86' 7.27.沖繩県・宜野湾市海浜公園多目的広場)		
男子	横浜高 (神奈川) 1787.	蓮田秋二 (東京学園高) 629.
女子	札幌啓北商業高 (北海道) 1753.	中込恵子 (甲府第一高) 612.
第20回大会 (87' 7.25~26.京都府・日吉胡麻総合運動広場)		
男子	三本木農業高 (青森) 1876.	鎌田芳彰 (幕別高) 643.
女子	折尾高 (福岡) 1775.	大城春野 (宜野湾高) 611.
第21回大会 (88' 7.26~27.北海道・旭川市)		
男子	北大津高 (滋賀) 1883.	吉田賢 (甲府第一高) 657.
女子	折尾高 (福岡) 1881.	岩山美保 (折尾高) 635.
第22回大会 (89' 7.26.~27.福岡県・北九州市)		
男子	柏陵高 (福岡) 1685.	山本敦 (永谷高) 603.
女子	旭川北高 (北海道) 1802.	鈴木知子 (桜丘高) 634.
第23回大会 (90' 7.27.~28.石川県・柳田村)		
男子	柏陵高 (福岡) 1917.	宮永雅史 (柏陵高) 657.
女子	折尾高 (福岡) 1796.	森本淳子 (同志社高) 626.
第24回大会 (91' 7.27.~28.山形県・鶴岡市)		
男子	同志社高 (京都) 1813.	藤原悟 (広島工業高) 630.
女子	折尾高 (福岡) 1681.	岡野善恵 (甲南女子高) 578.
第25回大会 (92' 7.26.~28.香川県・財田・仲南町)		
男子	横浜高校 (神奈川) 1880.	木村正純 (横浜高校) 650.
女子	横浜学園 (神奈川) 1828.	川上祐佳里 (柏陵) 639.
平成5年度 全国高等学校総合体育大会 第26回大会 ('93 8.1~4.栃木県・馬頭町)		
男子	横浜 (神奈川) 234.	木村正純 (横浜) 656.
女子	大分東明高 (大分) 205.	山岡麗子 (横浜学園) 629.
平成6年度 全国高等学校総合体育大会 第27回大会 ('94 8.6~8.富山県・宇奈月町)		
男子	柏陵 (福岡) 244.	桜井隼 (東京工業) 654.
女子	甲南女子 (兵庫) 218.	河崎由加里 (山陽女子高) 639.
平成7年度 全国高等学校総合体育大会 第28回大会 ('95 8.2~4.広島県・広島市)		
男子	愛産大三河 (愛知) 221.	村越永人 (田村高) 669.
女子	山陽女子 (広島) 207.	富島優 (甲南女子高) 643.
平成8年度 全国高等学校総合体育大会 第29回大会 ('96 8.2~5.山梨県・竜王町)		
男子	大分東明 (大分) 222.	山県朝太郎 (富士見) 102.
女子	兔道子 (京都) 218.	大津留由香 (大分東明) 79.
平成9年度 全国高等学校総合体育大会 第30回大会 ('97 8.4~8.京都府・日吉町)		
男子	東海大二 (熊本) 224.	藤原真也 (横浜) 105.
女子	氷川 (熊本) 196.	勝俣比呂美 (小田原城内) 99.
平成10年度 全国高等学校総合体育大会 第31回大会 ('98 8.8~11.香川県・丸亀市)		
男子	愛産大三河 (愛知) 221.	加藤桂規 (愛産大三河) 100.
女子	鳥取商業 (鳥取) 183.	梅田舞 (氷川) 104.
平成11年度 全国高等学校総合体育大会 第32回大会 ('99 8.2~5.岩手県・松尾村)		
男子	奈良高校 (奈良) 224.	青山哲也 (愛産大三河) 105.
女子	菟道高校 (京都) 205.	松下紗耶未 (明星) 103.
平成12年度 全国高等学校総合体育大会 第33回大会 ('00 8.9~12.岐阜県・高山市)		
男子	高志館高校 (佐賀) 221.	林毅幸 (甲南) 105.
女子	氷川高校 (熊本) 224.	木津絵里奈 (慶応女子) 95.
平成13年度 全国高等学校総合体育大会 第34回大会 ('01 8.3~6.熊本県・菊陽町)		
男子	菟道高校 (京都) 231.	本山隆道 (高志館) 108.
女子	大宮開成高校 (埼玉) 224.	大塚妙子 (清水ヶ丘) 100.
平成14年度 全国高等学校総合体育大会 第35回大会 ('02 8.9~12.茨城県・波崎町)		
男子	北大津高校 (滋賀) 227.	天野良太 (大分東明) 104.
女子	氷川高校 (熊本) 224.	平野愛弥 (氷川) 87.
平成15年度 全国高等学校総合体育大会 第36回大会 ('03 7.29~8.1長崎県・諫早市)		
男子	千葉黎明高校 (千葉) 228.	菊地栄樹 (広島工業) 109.
女子	大分東名高校 (大分) 220.	柴尾かなえ (大分東明) 98.
平成16年度 全国高等学校総合体育大会 第37回大会 ('04 8.3~8.6.山口県東和町)		
男子	大村工業高校 (長崎) 211.	比野希志章 (貴志川) 105.
女子	宮代高校 (埼玉) 191.	南知里 (丹南) 102.

選手権大会記録

団体の部

【女子】 70m

種別	内容	学校名・県名	大会記録	氏名	日時	会場
予選ラウンド	3人×72射	氷川高・大分	1691	村上・松本・梅田	1999.8.3	岩手／松尾村
MATCH	3人×9射×2	氷川高・大分	442	緒方・平野・福田・野村	2002.8.12	茨城／松崎村
MATCH	3人×9射	甲南女子・兵庫	227	藤本・坂田・瀬川	2000.8.12	岐阜／高山市

【男子】 70m

種別	内容	学校名・県名	大会記録	氏名	日時	会場
予選ラウンド	3人×72射	米谷工業・宮城	1851	赤坂・小野寺・猪股・岩淵	2001.8.4	熊本／菊陽町
MATCH	3人×9射×2	甲南高・兵庫	474	藤井・鹿島・林・高垣	2001.8.6	熊本／菊陽町
MATCH	3人×9射	甲南高・兵庫	244	藤井・鹿島・林・高垣	2001.8.6	熊本／菊陽町

個人の部

【女子】 70m

種別	内容	学校名・県名	大会記録	氏名	日時	会場
予選ラウンド	72射	明星高・大分	612	松下紗耶未	1999.8.3	岩手／松尾村
MATCH	18射	大村工・長崎	161	牧尾華奈	2001.8.5	熊本／菊陽町
MATCH	12射	氷川高・熊本	110	梅田舞	1998.8.10	香川／丸亀市
MATCH	36射	氷川高・熊本	312	梅田舞	1998.8.10	香川／丸亀市

【男子】 70m

種別	内容	学校名・県名	大会記録	氏名	日時	会場
予選ラウンド	72射	大宮開成・埼玉	646	嶋村健一	2001.8.5	熊本／菊陽町
MATCH	18射	愛産大三河・愛知	168	青山哲也	1999.8.4	岩手／松尾村
MATCH	12射	大宮開成・埼玉	112	嶋村健一	2001.8.5	熊本／菊陽町
MATCH	36射	大分東明・大分	324	天野良太	2003.7.31	長崎／諫早市

選抜大会 栄光の歩み

【男子】

回数	選手名	学校名	TOTAL	90m 70m 50m 30m	期 日	開 催 地
1	河合 徳之	浜松工	1199	246. 309. 306. 338.	'83.3.25-27	愛知・森林公園
2	角田 信一	馬頭	1154	259. 277. 294. 324.	'84.3.25-27	静岡・富士市
3	松田 武文	米子北	1131	208. 288. 301. 334.	'85.3.25-27	滋賀・秦荘町
4	田中 喜美男	横浜	1198	265. 300. 294. 339.	'86.3.25-27	福井・芦原町
5	和田 和則	馬頭	1174	234. 269. 307. 317.	'87.3.25-27	東京・駒沢公園
6	荒金 利剛	米子北	1164	237. 282. 318. 327.	'88.3.25-27	大阪・久米田高
7	於久 直人	北大津	1250	273. 319. 315. 343.	'89.3.25-27	神奈川・横浜高
8	赤井 雅宏	北大津	1200	252. 307. 306. 335.	'90.3.25-27	兵庫・神戸市
9	田中 勝美	横浜	1214	277. 321. 291. 322.	'91.3.26-28	愛知・愛学院大
10	厚海 善栄	田村	1216	259. 316. 307. 334.	'92.3.25-27	京都・山城総合
11	木村 正純	横浜	1232	249. 312. 326. 345.	'93.3.25-27	静岡・草薙
12	園田 孝史	横浜	1282	292. 322. 322. 346.	'94.3.27-28	滋賀・長浜市
13	松田 浩行	柏陵	1288	296. 322. 322. 348.	'95.3.26-28	滋賀・長浜市
14	高松 大輔	三重	1238	264. 309. 323. 342.	'96.3.26-28	滋賀・長浜市
15	牧山 雅文	佐賀厳木	1131	214. 278. 298. 341.	'97.3.26-28	茨城・波崎町
16	伊藤 進一	愛産大三河	1239	272. 317. 322. 328.	'98.3.26-28	静岡・掛川市
17	青山 哲也	愛産大三河	1266	279. 318. 325. 344.	'99.3.26-28	静岡・掛川市
18	小泉 直也	水戸桜ノ牧	1192	259. 292. 308. 333.	'00.3.26-28	静岡・掛川市
19	高木 裕太	柏陵	1166	215. 285. 320. 346.	'01.3.26-28	静岡・掛川市
20	島村 健一	大宮開成	1255	276. 307. 327. 345.	'02.3.26-28	静岡・掛川市
21	永田 雅也	東海大付翔洋	1243	274. 311. 317. 341.	'03.3.26-28	静岡・掛川市
22	松本 彰平	可部	1245	282. 309. 314. 340.	'04.3.26-28	静岡・掛川市
23	大野 貴慎	大分東明	1227	280. 303. 313. 331.	'05.3.26-28	静岡・掛川市

【女子】

回数	選手名	学校名	TOTAL	70m 60m 50m 30m	期 日	開 催 地
1	上鹿渡 由美	北海道清水	1183	285. 303. 270. 325.	'83.3.25-27	愛知・森林公園
2	田中 志律	千葉英和	1124	257. 268. 274. 325.	'84.3.25-27	静岡・富士市
3	藤本 正美	大津商業	1195	265. 299. 296. 335.	'85.3.25-27	滋賀・秦荘町
4	大城 春野	宜野湾	1153	276. 286. 272. 319.	'86.3.25-27	福井・芦原町
5	松宮 真由美	丹南	1207	283. 299. 306. 319.	'87.3.25-27	東京・駒沢公園
6	近藤 真弓	信愛学園	1216	287. 312. 292. 325.	'88.3.25-27	大阪・久米田高
7	小山 美代子	兎道	1237	291. 314. 304. 328.	'89.3.25-27	神奈川・横浜高
8	高木 祐子	富士見	1177	263. 289. 305. 320.	'90.3.25-27	兵庫・神戸市
9	谷口 和子	折尾	1214	288. 316. 280. 330.	'91.3.26-28	愛知・愛学院大
10	大内 愛	山陽女子	1215	294. 304. 293. 324.	'92.3.25-27	京都・山城総合
11	山岡 麗子	横浜学園	1235	293. 313. 295. 334.	'93.3.25-27	静岡・草薙
12	今福 織江	大分東明	1297	315. 321. 318. 343.	'94.3.27-28	滋賀・長浜市
13	富島 優	甲南女子	1271	292. 319. 318. 342.	'95.3.26-28	滋賀・長浜市
14	田原 雅代	岡崎東	1269	306. 319. 307. 337.	'96.3.26-28	滋賀・長浜市
15	田口 香奈子	東海大二	1208	261. 303. 307. 337.	'97.3.26-28	茨城・波崎町
16	松下 紗耶未	明星	1216	281. 311. 297. 327.	'98.3.26-28	静岡・掛川市
17	渡辺 万由美	甲南女子	1232	291. 313. 301. 327.	'99.3.26-28	静岡・掛川市
18	橋本 晃子	氷川	1219	280. 289. 316. 334.	'00.3.26-28	静岡・掛川市
19	瀬川 ゆかり	甲南女子	1239	280. 311. 306. 340.	'01.3.26-28	静岡・掛川市
20	瀬川 ゆかり	甲南女子	1244	296. 315. 299. 334.	'02.3.26-28	静岡・掛川市
21	柴尾 佳なえ	大分東明	1220	299. 306. 286. 329.	'03.3.26-28	静岡・掛川市
22	安田 聡美	札幌啓北商	1218	288. 300. 310. 320.	'04.3.26-28	静岡・掛川市
23	坂井 綾乃	大分東明	1219	306. 288. 290. 335.	'05.3.26-28	静岡・掛川市

選 抜 大 会 記 録

11回大会以前・15回大会以降（アウトドア）

2002年3月29日現在

【男子の部】

TOTAL	青 山 哲 也	1266 (279・318・325・344)	愛 知・愛知大三河・第17回大会
90m	藤 原 真 也	284	神奈川・横 浜・第16回大会
70m	田 中 勝 美	321	神奈川・横 浜・第9回大会
50m	島 村 健 一	327	埼 玉・大宮開成・第20回大会
30m	上 平 章 弘	347	青 森・名久井農業・第19回大会

【女子の部】

TOTAL	瀬 川 ゆかり	1244 (296・315・299・334)	兵 庫・甲南女子・第20回大会
70m	板 野 綾 乃	306	大 分・大分東明・第23回大会
60m	池 田 敦 美	316	山 形・天真学園・第7回大会
50m	合 澤 さや香	320	大 分・大分東明・第19回大会
30m	林 勇 気	342	兵 庫・松 蔭・第20回大会

12回大会以降～14回大会（インドア）

【男子の部】

TOTAL	松 田 浩 行	1288 (296・322・322・348)	福 岡・柏 陵・第13回大会
90m	松 田 浩 行	296	福 岡・柏 陵・第13回大会
70m	園 田 孝 史	322	神奈川・横 浜・第12回大会
50m	板 倉 幹 郎	322	神奈川・三浦学園・第12回大会
30m	松 田 浩 行	348	福 岡・柏 陵・第13回大会

【女子の部】

TOTAL	今 福 織 江	1297 (291・314・304・328)	大 分・大分東明・第12回大会
70m	今 福 織 江	315	大 分・大分東明・第12回大会
60m	小 出 美沙都	325	大 分・明 星・第12回大会
50m	今 福 織 江	318	大 分・大分東明・第12回大会
30m	熊 谷 愛	344	福 岡・柏 陵・第12回大会

日本高校記録

2005年1月29日現在

OUTDOOR RECURVE 男子

OUTDOOR RECURVE 女子

FITA ROUND

144 FITA ROUND	大井 隼	富山県立泊高校	1320	1999年
90M FITA ROUND	赤坂 清	米谷工業高校	316	2002年
70M FITA ROUND	加藤 桂規	愛知産大三河高校	331	1998年
50M FITA ROUND	守屋 龍一	岸和田産業高校	336	2002年
30M FITA ROUND	島村 健一	大宮開成高校	354	2002年
3×144 FITA ROUND (TEAM)	松本 康太 守屋 龍一 赤坂 清	1299 1275 1252	3826 日本	2002年

FITA ROUND

144 FITA ROUND	瀬川ゆかり	甲南女子高校	1311	2001年
70M FITA ROUND	瀬川ゆかり	日本	320	2001年
60M FITA ROUND	大平 泉	愛知産大三河高校	332	1996年
50M FITA ROUND	長田 直美	愛知産大三河高校	327	2000年
30M FITA ROUND	大塚 妙子	清水ヶ丘高校	350	2003年
3×144 FITA ROUND (TEAM)	瀬川ゆかり 馬場可那子 林 勇気	1289 1270 1270	3829 日本	2002年

OLYMPIC ROUND

72 Qual.ROUND	菊地 栄樹	日本	650	2004年
18 Elim.Match	青山 哲也	愛知産大三河高校	168	1999年
12 Final Match	島村 健一	大宮開成高校	112	2001年
36 Final Total	天野 良太	大分東明高校	324	2003年
3×72 Qual.ROUND (TEAM)	菊地 栄樹 大石 哲寛 永田 雅也	650 646 618	1914 日本	2004年
3×9 Team Match	藤井 康史 鹿島 優樹 林 毅幸 高垣 昌嗣	甲南高校	244	2001年
2×27 Team Match	本山 隆道	国体佐賀県チーム	476	2001年
Final Total	松本 康太 渡辺 健太			

OLYMPIC ROUND

72 Qual.ROUND	松下紗耶未	日本	613	2000年
18 Elim.Match	牧尾 華奈	大村工業高	161	2001年
12 Final Match	梅田 舞	水川高校	110	1998年
36 Final Total	梅田 舞	水川高校	312	1998年
3×72 Qual.ROUND (TEAM)	松下紗耶未 村上亜裕美 山路 陽子	613 586 585	1784 日本	2000年
3×9 Team Match	瀬川ゆかり 末陰 章奈 林 勇気	国体兵庫県チーム	239	2001年
2×27 Team Match	瀬川ゆかり 末陰 章奈 林 勇気	国体兵庫県チーム	465	2001年
Final Total				

50M・30M ROUND

50・30M ROUND	甲斐 祐樹	大分東明高校	685	1997年
50M	甲斐 祐樹	大分東明高校	336	1997年
30M	牧山 雅文	佐賀県立蔵木高校	353	1997年
50・30M ROUND Team Total	長村 邦彦 山本 祥詩 大石 哲寛	667 658 657	1982 滋賀県立北天津高校	2002年

50M・30M ROUND

50・30M ROUND	川内紗代子	福岡県立折尾高校	667	1996年
50M	小出美沙都	大分明星高校	322	1996年
30M	横田 知子	大分東明高校	346	1994年
50・30M ROUND Team Total	横田 知子 今福 織江 三浦 洋子	646 645 616	1907 大分東明高校	1994年

DOUBLE FITA ROUND

288 FITA ROUND	島村 健一	大宮開成高校	2587	2002年
----------------	-------	--------	------	-------

DOUBLE FITA ROUND

288 FITA ROUND	小出美沙都	大分明星高校	2539	1995年
----------------	-------	--------	------	-------

日本ジュニア記録

2005年1月29日現在

OUTDOOR RECURVE 男子

OUTDOOR RECURVE 女子

FITA ROUND

144 FITA ROUND	大井 隼	富 山	1320	1999年
90M FITA ROUND	赤坂 清	宮 城	316	2002年
70M FITA ROUND	古川 高晴	日 本	335	2003年
50M FITA ROUND	守屋 龍一	大 阪	336	2002年
30M FITA ROUND	島村 健一	埼 玉	354	2002年
3×144 FITA ROUND (TEAM)	松本 康太 守屋 龍一 赤坂 清	1299 1275 1252	3826 日本	2002年

FITA ROUND

144 FITA ROUND	瀬川ゆかり	兵 庫	1311	2001年
70M FITA ROUND	瀬川ゆかり	日 本	320	2001年
60M FITA ROUND	大平 泉	愛 知	332	1996年
50M FITA ROUND	長田 直美	愛 知	327	2000年
30M FITA ROUND	大塚 妙子	神 奈 川	350	2003年
3×144 FITA ROUND (TEAM)	瀬川ゆかり 馬場可那子 林 勇氣	1289 1270 1270	3829 日本	2002年

OLYMPIC ROUND

72 Qual.ROUND	菊地 栄樹	日 本	650	2004年
18 Elim.Match	青山 哲也	愛 知	168	1999年
12 Final Match	島村 健一	埼 玉	112	2001年
36 Final Total	天野 良太	大 分	324	2003年
3×72 Qual.ROUND (TEAM)	菊地 栄樹 大石 哲寛 永田 雅也	650 646 618	1914 日本	2004年
3×9 Team Match	藤井 康史 鹿島 優樹 林 毅幸 高垣 昌嗣		兵 庫	244 2001年
2×27 Team Match	本山 隆道 松本 康太		佐 賀	476 2001年
Final Total	渡辺 健太			

OLYMPIC ROUND

72 Qual.ROUND	松下紗耶未	日 本	613	2000年
18 Elim.Match	牧尾 華奈	長 崎	161	2001年
12 Final Match	梅田 舞	熊 本	110	1998年
36 Final Total	梅田 舞	熊 本	312	1998年
3×72 Qual.ROUND (TEAM)	松下紗耶未 村上亜裕美 山路 陽子	613 586 585	1784 日本	2000年
3×9 Team Match	瀬川ゆかり 末陰 章奈 林 勇氣		兵 庫	239 2001年
2×27 Team Match	瀬川ゆかり 末陰 章奈		兵 庫	465 2001年
Final Total	林 勇氣			

50M・30M ROUND

50・30M ROUND	甲斐 祐樹	大 分	685	1997年
50M	甲斐 祐樹	大 分	336	1997年
30M	牧山 雅文	佐 賀	353	1997年
50・30M ROUND Team Total	長村 邦彦 山本 祥詩 大石 哲寛	667 658 657	1982 滋 賀	2002年

50M・30M ROUND

50・30M ROUND	川内紗代子	福 岡	667	1996年
50M	小出美沙都	大 分	322	1996年
30M	横田 知子	大 分	346	1994年
50・30M ROUND Team Total	横田 知子 今福 織江 三浦 洋子	646 645 616	1907 大 分	1994年

DOUBLE FITA ROUND

288 FITA ROUND	島村 健一	埼 玉	2587	2002年
----------------	-------	-----	------	-------

DOUBLE FITA ROUND

288 FITA ROUND	小出美沙都	大 分	2539	1995年
----------------	-------	-----	------	-------

日本記録・FITA世界記録

2005年1月29日現在

OUTDOOR TARGET ARCHERY OLYMPIC DIVISION MEN FITA ROUND

FITA ROUND	山本 博 (埼玉)	1352	2002年	OH,Kyo-Moon	KOR	1379	2000年	
90M	山本 博 (日本)	326	2002年	JANG,Young-Ho	KOR	337	2003年	
70M	山本 博 (埼玉)	344	1990年	CHOI,Young-kwang	KOR	347	2002年	
50M	山本 博 (埼玉)	344	2000年	KIM,Kyung Ho	KOR	351	1997年	
30M	山本 博 (埼玉)	358	2002年	KYE,Dong-hyun	KOR	360/17	2002年	
TEAM FITA ROUND (3×144)	山本 博 松下 和幹 加藤 秀人	1333 1320 1295	3948 (日本)	1999年	JANG,Young-Ho CHOI,Young-kwang IM,Dong-Hyon	KOR	4074	2003年

OLYMPIC ROUND

O.R.MATCH TOTAL (72)	松下 和幹 (埼玉)	672	2000年	IM,Dong-Hyon	KOR	687	2004年	
O.R.MATCH (18)	茂木 健二 (北海道)	171	1997年	JANG,Yong-Ho	KOR	177	2001年	
O.R.MATCH (12)	山本 博 (埼玉)	117	2002年	PARK,Kyung-Mo	KOR	119	1993年	
O.R.MATCH TOTAL (36)	山本 博 (埼玉)	346	2002年	PAEK,Jong-Min	KOR	346	2001年	
O.R.TEAM MATCH (3×72)	山本 博 末口 広宜 脇野 智和	661 658 634	1953 (日本)	2001年	JANG,Young-Ho KIM,Bo-Ram OH,Kyo-Moon	KOR	2031	1996年
O.R.TEAM MATCH (3×9)	山本 博 濱野 裕二 古川 高晴	(日本)		254	2004年	HONG,Sung-Chil JANG,Yong-Ho KIM,Bo-Ram	KOR	260
O.R.TEAM MATCH (3×27)	山本 博 塩田 浩一 井上 喜正 濱野 裕二	(日本)	495	2002年	JANG,Yong-ho KIM,Bo-ram HONG,Sung-chil	KOR	510	1999年

50, 30M ROUND

50,30m ROUND	山本 博 (神奈川)	690	1988年	
50M	山本 博 (神奈川)	336	1988年	
30M	山本 博 (神奈川)	354	1988年	
TEAM TOTAL	山本 博 松下 和幹 石鉢 利明	680 669 669	2018 (埼玉)	1995年

〈日本最高記録〉

DOUBLE FITA ROUND

DOUBLE FITA ROUND	山本 博 (埼玉)	2663	2002年	
70M	山本 博 (埼玉)	633	2002年	
60M	松下 和幹 (神奈川)	664	1987年	
50M	松下 和幹 (日本)	669	1985年	
30M	松下 和幹 (日本)	707	1990年	
TEAM DOUBLE FITA ROUND	山本 博 松下 和幹 古橋 照司	2581 2580 2535	7696 (日本)	1988年

女子

F I T A R O U N D 日 本

世 界

FITA ROUND	浅野 真弓 (佐賀)	1344	2003年	PARK,Seong-Hyun	KOR	1388	2003年	
70M	浅野 真弓 (佐賀)	331	2003年	LEE,Hee-Jeong	KOR	348	2001年	
60M	浅野 真弓 (日本)	340	2001年	KIM,YuMi	KOR	351	2004年	
50M	浅野 真弓 (佐賀)	335	2003年	PARK,Seong-Hyun	KOR	350	2003年	
30M	浅野 真弓 (佐賀)	355	1999年	LEE,Hee-Jeong	KOR	360/14	2001年	
TEAM FITA ROUND (3×144)	浅野 真弓 松下紗耶未 山路 陽子	1321 1317 1292	3930 (日本)	2002年	CHO,Youn-Jeong KIM,Soo-Nyung LEE,Eun-kyung	KOR	4094	1992年

O L Y M P I C R O U N D

O.R.MATCH TOTAL (72)	川内紗代子 (日本)	654	2000年	PARK,Sung-Hyon	KOR	682	2004年
O.R.MATCH (18)	川内沙代子 (日本)	167	1997年	Kin,Won-Jeong	KOR	175	1998年
O.R.MATCH (12)	浅野 真弓 (学連)	113	1997年	SONG,Mi-Jin	KOR	118	2001年
O.R.MATCH TOTAL (36)	浅野 真弓 (佐賀)	317	2002年	CHOI,Nam-Ok	KOR	345	2000年
O.R.TEAM MATCH (3×72)	河崎由加里 浅野 真弓 (日本) 松下紗耶未	1889	2003年	PARK,Sung-Hyon LEE,Sung-Jin Yun,Mi-Jin	KOR	2030	2004年
O.R.TEAM MATCH (3×9)	浅野 真弓 松下紗耶未 (日本) 山路 陽子 渡部 千里	241	2002年	Yun,Mi-Jin PARK,Sung-Hyon LEE,Sung-Jin	KOR	258	2004年
O.R.TEAM MATCH (2×27)	浅野 真弓 (日本) 松下紗耶未 山路 陽子 渡部 千里	476	2002年	Yun,Mi-Jin PARK,Sung-Hyon LEE,Sung-Jin	KOR	505	2004年

50, 30M R O U N D

50,30m ROUND	浅野 真弓 (学 連)	672	1998年
50M	浅野 真弓 (学 連)	327	1998年
30M	児玉 晶子 (神奈川)	349	1987年
TEAM TOTAL	浅野 真弓 児玉 絹枝 濱本 統子	671 640 612	1923 (佐賀) 1996年

〈日本最高記録〉

D O U B L E F I T A R O U N D

DOUBLE FITA ROUND	浅野 真弓 (学連)	2653	1987年
70M	浅野 真弓 (佐賀)	650	2002年
60M	児玉 晶子 (日本)	664	1986年
50M	浅野 真弓 (佐賀)	659	2003年
30M	浅野 真弓 (学連)	700	1997年
TEAM DOUBLE FITA ROUND	児玉 晶子 柴田 晶与 石津 裕子	2531 2495 2463	7489 (日本) 1986年

INDOOR TARGET ARCHERY
OLYMPIC DIVISION

男 子

18m (60)	山本 博	(日本)	593	1999年	FRANGILLI,Michele	ITA	597	2001年
25m (60)	山本 博	(埼玉)	592	1994年	FRANGILLI,Michele	ITA	598	2001年
O.R.MATCH (18)	山本 博	(埼玉)	178	1996年	BISIANI Matteo	ITA	180	1996年
O.R.MATCH (12)	末口 広宣	(大阪)	119	2000年	JOHNSON,Richard	USA	120	1995年
O.R.MATCH TOTAL (36)	濱野 裕二	(学連)	351	2000年	FRANGILLI,Michele	ITA	358	2002年
O.R.TEAM MATCH (27) (3×9)	山本 博 末口 広宣 尾上 輝樹	(日本)	252	1997年	TOLLIS,Richiard PARKER,Shane WUNDERLE,Victor	USA	268	1999年
O.R.TEAM MATCH TOTAL (2×27)					CHUNG,Jae-Hun HAN,Seung-Hoon LEE,Dong-Wook	KOR	530	1997年

女 子

18m (60)	榎本 静香	(学 連)	586	2004年	HERASYMENKO,L.	UKR	591	1997年
25m (60)	池垣 倫子	(北海道)	569	1994年	ERICSSON Petra	SWE	592	1991年
O.R.MATCH (18)	川内紗代子	(福 岡)	177	2004年	BURDEYNAY,Natalia	UKR	179	1999年
O.R.MATCH (12)	榎本 静香	(学 連)	118	2004年	VALEEVA Natalia	MLD	120	1995年
O.R.MATCH TOTAL (36)	河崎由賀里	(広 島)	346	2002年	VALEEVA Natalia	ITA	358	2002年
O.R.TEAM MATCH (27)					ERDYNIYEVA,Gerelrna KOZLOVA,Oxana POUTTSEVA,Anna	RUS	265	2003年
O.R.TEAM MATCH TOTAL (2×27)					NULLE,Wiebke PFOHL,Cornelia SACHSE,Sandra	GER	520	1997年

記録収集について

競技委員会

記録収集の意義につきましては組織の歴史であり、同時に将来的な発展の最も大きな原動力となるべきものであります。競技力の向上、組織の活性化、競技の普及拡大、すべてこの記録無しには考えられません。つきましては記録送付及び記入要領は下記のとおりお願いします。

- 【1】送付記録は原則としてコンピュータデータの形式とする。
- 【2】種別、種目、項目は次の通りとする。
男女別 個人 歴代100傑 (シングル)・シングルラウンド
50・30mラウンド インドアー18m (W)
- 【3】各都道府県で【2】の2種別、8種目について競技者のランキングを作成し、そのデータを送付する。
- 【4】送付用フロッピーは競技委員会より配布するので、その中に入力する。
- 【5】記録送付競技会
 - (1) 全国高体連に登録した競技会 (3競技)
 - (2) 全ア連公認競技会 (他県の競技会は不可) } 年間事業計画様式 [1] で提出してあること。

データ入力上の注意

- 【1】各項目への入力について
 - (1) 配布されたフロッピーの“例”に従って入力すること。
 - (2) 各項目の氏名は1人1回になるように各県で整理をしてください。
 - (3) ランクは消去して下さい。
 - (4) 登録番号は必ず入力して下さい。
 - (5) 氏名
全角左詰めとします。(全角6文字)
例 氏2文字 名2文字 □□ □□
氏2文字 名1文字 □□ □
氏1文字 名2文字 □ □□□
氏3文字 名3文字 □□□□□□
氏3文字 名1文字 □□□ □
 - (6) 記録入力期間
当該年度の 4月1日～11月20日迄とする。
- 【2】得点記録集計のフロッピーについて
 - (1) エクセルで作成されたデータとする。
 - (2) フロッピーは3.5インチ (2HD) を使用する。
 - (3) フロッピーは必ずコピーディスクにラベルをつけ、県名、入力責任者、学校名、電話番号を記入して送付する。

(4) フロッピーの返却はしないので、必ずバックアップを取ってください。

(5) Eメールの添付ファイルでの送付も可。

メールアドレス

archery@tokushimahigashi-th.ed.jp

【3】送付締切期日

締切期日 当該年度の**11月20日** (必着)

受け付けは11月1日～ 遅れると入力されませんので注意してください。

【4】送付先

☎ 770-0864 徳島市大和町2-2-15

徳島東工業高校

住友 和雄 宛

TEL 0886 53-3274

FAX 0886 53-3296

★ 問い合わせ・質問は出来るだけFAX又は郵便でお願いします。

【5】ランキング表購入依頼

(1)ランキング表は1冊1000円です。

(2)全国高体連に登録されている学校は、最低一冊以上の購入をお願いします。

(3)全国総合体育大会専門委員長会議の時点で注文部数は決定する。

(4)支払いは全国高体連アーチェリー専門部ランキング担当の口座 (P86参照) に
振込むか、又は全国選抜アーチェリー大会会場にてお渡しください。

【6】Eメールでデータ送付の注意事項

(1)エクセルで作成されたデータとする。

(2)夏の専門委員長会議で配布したフロッピーの中に入力すること。

上記のデータでないと集計はできません。

(3)記録担当者は、データが完成した5各校へFAXを送るなどして確認を取ること。

高校公認記録規程

- 第1条 全日本アーチェリー連盟（以下「全ア連」という。）規約第6章第138条にもとづき、全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部（以下「本専門部」という。）事業計画（様式I）により提出し認められたもの。
- 第2条 本連盟の加盟・登録者が、この規定の定めるところにより、その加盟学校および登録構成員が、以下にかかげる諸条項のもとに行われた競技会において作られた記録に限り公認申請することができる。
- 第3条 日本高校記録は、全ア連競技規則第138条の外、次の条件を満たすこと。
- 1) 当該年の4月1日現在18歳未満の高校生の記録であること。ただし、定時制生徒は19歳未満とする。
 - 2) (1)全ア連が公認した競技会における記録。
 - (2)各都道府県単位または地域高校競技会の記録。

ただし、印刷したプログラムがあり、競技委員長・審判長・射場長は公認審判員であること。
 - (3)50M・30Mラウンド及びハーフラウンド団体の記録は、ハーフラウンドの競技会の記録であること。
- 第4条 個人の距離別の記録公認については、第3条に規定された競技会において樹立されたものを申請することができる。
- 第5条 前条に定める競技会の記録公認申請は、競技の日より原則として1カ月以内に主催または主管団体長が前条の確認をなし、全ア連所定の記録承認申請書（連盟様式-6）に必要事項を記載し、全ア連事務局に提出するものとする。
- 第6条 全ア連理事会で審査の結果、新記録として承認されたときは、その旨を本専門部においても発表し、高等学校記録証を交付する。
- 第7条 毎年12月10日付をもって、各都道府県高体連ア専門部または各都道府県ア協会は第3条に定めた競技会に於ける当該都道府県の高等学校最高記録を保管し、その写しを毎年12月20日までに本専門部事務局まで送付しなければならない。
- 第8条 本規定は、本専門部理事会において改廃する。
- 第9条 本規定は昭和57年5月9日より施行する。

昭和60年4月1日一部改正

昭和63年2月11日一部改正

平成6年8月5日一部改正

平成8年3月26日一部改正

申請書送付先

〒150 東京都渋谷区神南1-1-1

岸記念体育会館内 全日本アーチェリー連盟 宛

平成 年 月 日

全日本アーチェリー連盟

会 長

殿

主 催 者 名

主 管 団 体 名

会 長 名

印

新記録の樹立承認申請書の送付について (申 請)

標記のことについて、下記の通り新しい記録が樹立されましたので、
ここに関係書類を添えて申請いたします。

なお、関係書類の到着のうへは、書類内容の点検をいただくとともに
念のため受領確認書を送付くださるようお願いいたします。

記

1. 内容記録：記録申請
2. 送付書類：ア) 記録承認申請書…………… 1 部
イ) スコアシート (写) …… 1 部
ウ) 競技会プログラム…………… 1 部
エ) 競技会成績表…………… 1 部

以 上

受 領 確 認	全 日 ア 連	受付月日： 月 日
		確認者： 氏 名： 印

(上記記入のうへ、複写書類を返送下さい)

(社)全日本アーチェリー連盟 会長 様

競技団体名 _____

競技団体会長名 _____ 印

新記録承認申請書

下記の競技会において、新記録〔日本記録、日本国際記録、日本ジュニア記録、日本高校記録（参考記録）〕が作られましたので、この記録の承認を申請・報告いたします。

競技会名							
開催日							
競技会場 (所在地)	都道府県			市町村(区)			
競技責任者	印 (競技委員長の署名・捺印)						
競技種目						得点記録	
(選手名又はチーム名)			(勤務先名又は学校名) 個人記録の時のみ記入				
記録内容	区分	選手名	登録番号	m	m	m	m
	個人	X					
	団体	①					
		②					
③							
(備考) 1. 申請書は、新記録が樹立された種目毎に1枚あて提出すること。 新記録対象項目を丸印で囲むこと。 2. 添付書類の ①スコアカード ②競技会プログラム ③競技会成績一覧表を必ず提出すること。							

本連盟は、上記の記録を承認いたしました。

平成 年 月 日

社団法人 全日本アーチェリー連盟

会長 海部俊樹 印

専 門 部 競 技 会 計 画

平成17年度（2005年）

全国高等学校総合体育大会（インターハイ）アーチェリー競技《千葉県》
 第24回全国高等学校アーチェリー選抜大会《静岡県掛川市「つま恋」》
 アジア・ジュニア選手権大会《会場・期日 未定》

平成18年度（2006年）

全国高等学校総合体育大会（インターハイ）アーチェリー競技《奈良県》
 第25回全国高等学校アーチェリー選抜大会《静岡県掛川市「つま恋」》
 第9回世界ジュニア選手権大会《会場・期日 未定》

平成19年度（2007年）

全国高等学校総合体育大会（インターハイ）アーチェリー競技《佐賀県》
 第26回全国高等学校アーチェリー選抜大会《静岡県掛川市「つま恋」》
 アジア・ジュニア選手権大会《会場・期日 未定》

平成20年度（2008年）

全国高等学校総合体育大会（インターハイ）アーチェリー競技《埼玉県》
 第27回全国高等学校アーチェリー選抜大会《静岡県掛川市「つま恋」》
 第10回世界ジュニア選手権大会《会場・期日 未定》

大 会 開 催 地 （ 予 定 ）

和 歴	西歴	I H ・ 選 手 権	選 抜 大 会	国 体
平成17年	2005	千 葉	静岡県・掛川市	岡山県・日生町
平成18年	2006	奈 良	静岡県・掛川市	兵庫県・滝野町
平成19年	2007	佐 賀	静岡県・掛川市	秋田県・阿仁町
平成20年	2008	埼 玉	静岡県・掛川市	大分県・挾間町

I Hは、東 地区・・・北海道・東北・関東地区（15都道府県）
 中 地区・・・北信越・東海・近畿地区（15府県）
 西 地区・・・中国・四国・九州地区（17県）

のローテーション（東・中・西）で9年に1回の開催。

平成17年度全国高等学校アーチェリー選手権大会競技方法について
高円宮賜牌 第38回全国高等学校アーチェリー選手権大会

輝きを胸に 夢をその手に 房総の夏

主 催 (財)全国高等学校体育連盟・(社)全日本アーチェリー連盟
千葉県・千葉県教育委員会・船橋市・船橋市教育委員会
後 援 文部科学省・(財)日本体育協会・日本放送協会
(財)千葉県体育協会・船橋市体育協会
主 管 (財)全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部
千葉県高等学校体育連盟・千葉県アーチェリー協会
協 賛 コカ・コーラ

競技名 平成17年度全国高等学校総合体育大会アーチェリー大会
高円宮賜牌 第38回全国高等学校アーチェリー選手権大会

主 催 (財)全国高等学校体育連盟・(社)全日本アーチェリー連盟
千葉県・千葉県教育委員会・船橋市・船橋市教育委員会

後 援 文部科学省・(財)日本体育協会・日本放送協会
(財)千葉県体育協会・船橋市体育協会

主 管 (財)全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部
千葉県高等学校体育連盟・千葉県アーチェリー協会

協 賛 コカ・コーラ

1. 期 日

- | | | |
|----------|-----------------------|---------------|
| (1) 公式練習 | 平成17年8月8日(月) | 12時30分～14時30分 |
| (2) 開会式 | 平成17年8月8日(月) | 15時30分～16時15分 |
| (3) 競 技 | 平成17年8月9日(火)～8月11日(木) | 3日間 |
| (4) 閉会式 | 平成17年8月11日(木) | 競技終了後 |

2. 会 場

- | | |
|-------------|----------------------------------|
| (1) 開会式・閉会式 | 船橋市運動公園陸上競技場
(荒天時) 船橋市運動公園体育館 |
| (2) 競 技 | 船橋市運動公園陸上競技場 |
| (3) 練習会場 | 船橋市運動公園野球場 |

3. 競技種目

- (1) 種 目 リカーブ部門、団体競技・個人競技
 (2) 種 類 予選ラウンドにびては、団体戦・個人戦ともにFITA70m予選ラウンドとし。決勝ラウンドでは団体戦・個人戦ともにマッチラウンドとする。
 (3) 種 別 男子の部・女子の部

4. 競技日程

日程	実施内容	時間帯	摘 要
	8月7日(日)	10:00~16:00	練習会場開設
	8月8日(月)	10:00~11:00	監督会議
		12:30~14:30	公式練習・弓具検査
		15:30~16:15	開会式
		9:00~14:00	練習会場開設
1日目	8月9日(火) 団体・個人競技 予選ラウンド	8:40~12:30	男子 予選ラウンド
		13:20~17:10	女子 予選ラウンド
		13:10・17:50	男子・女子予選通過校(選手)発表 (掲示発表による)
		9:00~17:00	練習会場開設
2日目	8月10日(水) 個人競技 決勝ラウンド (マッチラウンド) 準々決勝より 男女交互進行による	8:40~ 9:30	個人男女1回戦1組目
		9:55~10:45	個人男女1回戦2組目
		11:10~11:45	個人男女2回戦
		12:00~12:35	個人男女3回戦
		13:20~13:50	個人男女準々決勝戦
		14:05~14:35	個人男女準決勝戦
		14:50~15:20	個人男女3位決勝戦
		15:30~16:00	個人男女優勝決勝戦
16:30~	個人戦表彰式		
		9:00~17:00	練習会場開設
3日目	8月11日(木) 団体競技 決勝ラウンド (マッチラウンド) 準々決勝より 男女交互進行による	8:40~ 9:25	団体男女1回戦1組目
		9:45~10:30	団体男女1回戦2組目
		10:50~11:20	団体男女準々決勝戦
		11:35~12:00	団体男女準決勝戦
		12:15~12:40	団体男女3位決勝戦
		12:50~13:15	団体男女優勝決勝戦
		14:10~15:00	団体表彰式・閉会式

全国高体連アーチェリー専門部活動要綱(安全対策)

1.活動目的

クラブ活動としてアーチェリーを正しく真剣に学び、技術の向上をはかるとともに、心身を練磨して、礼節を尊び、自己の修養に努め、立派な人間形成を目指すものとする。また、部活動を通じ、先輩後輩の集団生活の中から、和の大切さを学び、部員相互の親睦を深めることをもって目的とする。

2.活動内容

- (1) 練習日 学校長または顧問の承諾を得た日とする。
- (2) 合宿 学校長の承諾を必要として以下のとおりとする。
 - 1) 学校（部活）主催の合宿
 - 2) 各都道府県アーチェリー協会主催の合宿
 - 3) 各都道府県高体連主催の合宿
- (3) 対外試合
 - ・高体連主催の各種大会
 - ・県または市協会（競技団体）が主催し、県高体連が共催する大会
 - ・競技団体が主催し、高体連が共催する大会
 - ・全国高体連主催の大会
 - ・競技団体が主催し、全国高体連が共催する大会
 - ・国民体育大会及び予選大会
 - ・教育委員会が主催する都道府県内の市区町村大会
 - ・競技水準の高い者を選抜して開催する大会
 - ・学校長の（承諾を得て参加する）練習試合及び招待試合

3.練習内容

- ・練習内容は、主将が他の役員と相談し、顧問教員の許可を得て決定する。
- ・随時筋力トレーニング、ランニング等のトレーニングを導入する。
- ・部員は、いかなる場合も指導教員及びコーチの指示に従わなければならない。

4.安全対策（アーチェリー部員の遵守項目）

- ・弓具は常に点検すること（特に弦切れ）
- ・他人の弓具に無断でふれないこと
- ・アームガード等は、必ず使用すること
- ・ストリンガーで弦を張るとき、弓の真上に顔をおかないようにする
- ・身体にフィットした服装で行射する事（上着のポケットに物を入れたりして行射しないこと）
- ・的の方向に人がいたら決して行射しないこと
- ・人のいる方向に向いてたとえ矢をつがえてなくても弓をひかないこと
- ・セットアップの時、弓を頭の高さより上段に構えて引き込み（ドロイング）を行わない。

- ・空引き（矢をつがえずに弦を離すこと）はしない
- ・矢取りは、全員同時に合図をもって行うこと
- ・矢を抜くとき、矢の後方に人がいないことを確認してから抜くこと（他人の目をつくことがある）
- ・的の後方に矢取りに行くときは安全を確認しておこなうこと
- ・弓矢は土の上におかず、グラウンドクイーバー等を使用する。

5.健康管理

- ・体調の悪い場合は無理に参加しないこと。
- ・練習中気分が悪くなったら先生にすぐに知らせること。
- ・日々規則正しい生活をし、各自健康に留意すること。

6.その他

- ・練習を遅刻、欠席する場合は責任者に届け出ること。
- ・先生、先輩はもちろん、お互いにきちんと挨拶をかわすこと。
- ・アーチャーとして気品ある行動をとること。

服装規定

競技部 競技委員会 細則
過日訂正部分 昭和62年2月11日改定
平成5年3月26日改定
本日訂正部分 平成8年7月31日改定
平成12年8月8日改定

I 大会参加者における競技用の服装は、チーム内で統一されていること。統一の範囲は、上衣、下衣とする。

1、上 衣

学校名は背面もしくは前面に、都道府県名は右腕の袖口に、それぞれ1ヶ所明示しなければならない。なお、いずれも弓具装着時に視認できる位置に表示する。

その他の名称等は表示しないものとする。(その他の名称等には学校名、クラブ等の愛称も含む)

長袖、短袖は同一デザインならば、混在し着用できる。

2、下 衣

競技するのに適した形態で、全体が白色のスラックスまたはショートパンツ、女子はスカート(キュロットスカート含む)も可

ショートパンツについては、競技者が腕を垂らした時指先より長く、かつ膝頭が見えること。スラックスとショートパンツの混在は認めない。

ジーパン、綿パン、ジャージ等は競技用として認めない。

II 帽子、靴、靴下

白地のものとする。靴は運動シューズとする。(カジュアル、ダンス、タウン等の競技に適さないと認められるものは使用できない。)

III その他

1、チームとは登録選手、マネージャーとする。

2、監督が競技場内に立ち入るときは、選手と同じユニフォームを着用していることが望ましい。但し、ユニフォームを着用しない場合、下衣は白色とし、靴は白地の運動シューズとする。

3、使用頻度、経年による上衣等の退色等は認める。

4、大会の場にふさわしくない服装は認めない。

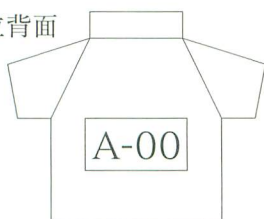
5、視認できる部分の商標の大きさ基準は縦、横5cm×5cm以内とする。

6、防寒・防雨具の着用は認める。

IV 上記の規定外の服装に関しては、審判長および大会実施責任者の裁定に委ねる。

V 競技用ゼッケンの装着位置

上位背面



左図のように上位両脇を結んだ線を上端とする位置に装着する。ただし、このゼッケンにより学校名等の視認が妨げられないようにすること。

主催者側で用意するゼッケンは縦15cm、横25cmです。

尚、本規定は平成13年4月1日より実施するものとする。

全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部規約

第 1 章 名 称

第 1 条 本専門部は全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部と称する。

第 2 条 本専門部の事務局は部長指定の学校に置く。

第 2 章 目 的

第 3 条 本専門部は全国高等学校体育連盟（以下「全国高体連」と称する）規約第 3 条に基づき、高等学校におけるアーチェリー競技の健全な育成発展を図ることを目的とする。

第 3 章 事 業

第 4 条 本専門部は第 3 条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 全国大会開催に関する事項の審議並びに執行。
- (2) アーチェリーの普及並びに競技力の向上に関する事項。
- (3) アーチェリーの講習及び調査研究。
- (4) 関係団体との連絡。
- (5) その他目的達成に必要な事項。

第 4 章 組 織

第 5 条 本専門部は全国高体連規約第 6 条に基づき、各都道府県アーチェリー専門部をもって組織する。

第 5 章 役 員

第 6 条 本専門部は次の役員を置く。

- (1) 役員
 1. 部長 1名
 2. 副部長 若干名
 3. 委員長 1名
 4. 副委員長 若干名
 5. 常任委員（ブロック代表 9 名＋若干名）
 6. 委員（各都道府県より 1 名）
 7. 監事 2 名
 8. 事務局長 1 名
- (2) 本専門部は顧問を置くことができる。

第 7 条 役員は 2 ヶ年とする。但し、再任は防げない。補欠によって就任した役員は任期は前任者の残任期間とする。

第8条 本専門部の役員は校長、教諭より選出する。但し、顧問を除く。

- (1) 部長及び副部長は委員の推薦により、全国高体連理事会の承認を得て、部長これを委嘱する。
- (2) 常任委員は全国9ブロック（北海道・東北・関東・北信越・東海・近畿・中国・四国・九州）において選出された1名と若干名の推薦者を部長これを委嘱する。
- (3) 委員は各都道府県高体連アーチェリー専門部より1名を選出する。
- (4) 委員長及び副委員長並びに事務局長は常任委員会にて選出し、全国専門委員長会（以下委員会と称する）にて承認する。
- (5) 監事は委員会で選出する。
- (6) 顧問は委員会で推挙することができる。

第9条 役員の仕事及び構成は次のとおりとする。

- (1) 部長は本専門部を代表し、会務を統轄し全国高体連理事会に出席する。副部長は部長を補佐し、部長事故あるときはその職務を代行する。
- (2) 三役は三役会（部長、副部長、委員長、副委員長、事務局長）を構成し代表者会（部長、副部長、委員長、副委員長、事務局長、競技委員長、強化委員長、審判委員長、総務委員長）とともに本専門部の企画、立案する。
- (3) 常任委員は、常任委員会（部長、副部長、委員長、副委員長、事務局長、常任委員）を構成し、本専門部の企画立案するとともに委員会の承認をえてその執行にあたる。
- (4) 委員は委員会（各都道府県代表、部長、副部長、委員長、副委員長、常任委員、監事、顧問）を構成し、本専門部の重要事項を審議決定する。
- (5) 監事は本専門部の会計を監査し、その結果を委員会に報告する。
- (6) 顧問は本専門部の組織運営について委員会並びに常任委員会の諮問に応ずる。

第6章 会議

第10条 委員会は年1回部長が召集し、次の事項を審議する。但し、部長が必要と認めた場合または委員の3/5以上から会議の目的事項を示して請求があった場合は、速やかに委員会を召集しなければならない。

- (1) 会議では次の事項を審議する。
 - ア. 事業報告並びに計画
 - イ. 決算並びに予算
 - ウ. 役員の選出
 - エ. 規約の改正
 - オ. その他の重要事項

第11条 常任委員会は必要に応じ、部長がこれを召集する。常任委員は常任委員会の開催を要請できる。

第12条 委員会及びに常任委員会は総会の $\frac{1}{2}$ 以上の（委任状を含む）の出席がなければ開くことができない。すべての会議は部長が議長となる。

第 7 章 専門委員会

第13条 本専門部の事業遂行のため、各種の専門委員会を設けることができる。

(1) 専門委員会の名称・目的及び委員は委員会の決議を経て部長が定める。

(2) 専門委員会の規定は別にこれを定める。

第 8 章 事務局

第14条 本専門部に事務局をおく。事務局の規定は別にこれを定める。

第 9 章 規約の変更

第15条 本専門部の規約は委員会において、委員の $\frac{2}{3}$ 以上の同意を得て変更することができる。

第 10 章 会 計

第16条 本専門部の経費は補助金・助成金その他の収入によってこれをあてる。

第 11 章 付 則

第17条 規約の施行については必要な事項は委員会の議決を経て部長が定める。

附則 この規約は平成元年2月11日より施行する。

平成5年8月1日一部改正

総務委員会規程

第1条 全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部規約第13条に基づき総務委員会（以下本委員会と称する）を設ける。

第2条 本委員会は次の事業を処理する。

1. 全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部規約第4条の事業に必要な資金を調達すること。
2. 優秀選手の表彰に関すること。
3. 関係功労者の表彰に関すること。
4. 規約改正に関すること。
5. 機関誌の発行に関すること。

第3条 本委員会は次の委員をもって組織する。

1. 本委員会において推薦された若干名の委員。
2. 部長が常任委員の中から指名する若干名の委員。

第4条 本委員会は委員長1名、副委員長1名、委員若干名を置く。

第5条 委員長ならびに副委員長は、委員の互選とし部長が委託する。

第6条 委員長は本委員会を代表し、本委員会の会務を掌握する。

第7条 副委員長は委員長を補佐し、委員長に事故ある時はその職務を代行する。

第8条 委員の任期は2ヶ年とする。ただし、再任は妨げない。補欠によって就任した委員の任期は前任者の残任期間とする。

第9条 本委員会は委員長が召集し、その議長となる。

第10条 本委員会が事業を処理するにあたっては、常任委員会にはかり、承認を受ける。

第11条 緊急事項で本委員会に付議することができないときは常任委員会が代行し、次の本委員会に報告し承認を受ける。

附則 この規程は昭和58年8月1日から施行する。

昭和60年8月10日一部改正

平成元年7月27日一部改正

平成5年8月1日一部改正

競 技 委 員 会 規 程

第1条 全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部規約第13条に基づき競技委員会（以下本委員会と称する）を設ける。

第2条 本委員会は次の事業を処理する。

1. 競技会に関する基本方針を確立すること。
2. 全国高等学校アーチェリー選手権大会および選抜大会の実施方法その他の重要事項を審議すること。
3. 本専門部関係の競技会の調整をはかること。
4. 各競技会の記録整理および認定保存をはかること。
5. その他競技に関する必要事項。

第3条 本委員会は次の委員をもって組織する。ただし、必要に応じて臨時の委員を置くことができる。

1. 本委員会において推薦された若干名の委員。
2. 部長が常任委員の中から指名する若干名の委員。

第4条 本委員会は委員長1名、副委員長1名、委員若干名を置く。

第5条 委員長ならびに副委員長は、委員の互選とし部長が委託する。

第6条 委員長は本委員会を代表し、本委員会の会務を掌握する。

第7条 副委員長は委員長を補佐し、委員長に事故ある時はその職務を代行する。

第8条 委員の任期は2ヶ年とする。ただし、再任は妨げない。補欠によって就任した委員の任期は前任者の残任期間とする。

第9条 本委員会は委員長が召集し、その議長となる。

第10条 本委員会が事業を処理するにあたっては、常任委員会にはかり、承認を受ける。

第11条 緊急事項で本委員会に付議することができないときは常任委員会が代行し、次の本委員会に報告し承認を受ける。

附則 この規程は昭和58年8月1日から施行する。

昭和60年8月10日一部改正

平成元年7月27日一部改正

平成5年8月1日一部改正

審判委員会規程

- 第1条 全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部規約第13条に基づき審判委員会（以下本委員会と称する）を設ける。
- 第2条 本委員会は次の事業を処理する。
1. 競技会への審判員派遣に関する基本方針を確立すること。
 2. 審判員養成および研修事業に関すること。
 3. 審判資格修得および更新に関すること。
 4. その他、競技規則および審判に関する必要な事項。
- 第3条 本委員会は次の委員をもって組織する。ただし、必要に応じて臨時の委員を置くことができる。
1. 全国9地区（ブロック）の審判委員会委員長および専門部長が常任委員の中から指名する若干名の委員。
 2. 委員会で推薦された若干名の委員。
- 第4条 本委員会は委員長1名、副委員長1名、委員若干名を置く。
- 第5条 委員長および副委員長は、委員の互選とし部長が委託する。
- 第6条 委員長は本委員会を代表し、本委員会の会務を掌握する。
- 第7条 副委員長は委員長を補佐し、委員長に事故ある時はその職務を代行する。
- 第8条 委員の任期は2ヶ年とする。ただし、再任は妨げない。補欠によって就任した委員の任期は前任者の残任期間とする。
- 第9条 本委員会は委員長が召集し、その議長となる。
- 第10条 本委員会が事業を処理するにあたっては、常任委員会にはかり、承認を受ける。
- 第11条 緊急事項で本委員会に付議することができないときは常任委員会が代行し、次の本委員会に報告し承認を受ける。

附則 この規程は平成元年7月27日より施行する。

平成5年8月1日一部改正

強化委員会規程

- 第1条 全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部規約第13条に基づき強化委員会（以下本委員会と称する）を設ける。
- 第2条 本委員会は次の事業を処理する。
1. 強化ならびに普及活動に関する計画立案と、その推薦および指導に関すること。
 2. 国際競技等に代表選手を派遣すること。
 3. 指導者の養成および活動に関すること。
 4. その他、強化、普及に関する必要な事項。
- 第3条 本委員会は次の委員をもって組織する。
1. 本委員会において推薦された若干名の委員。
 2. 部長が常任委員の中から指名する若干の委員。
- 第4条 本委員会は委員長1名、副委員長1名、委員若干名を置く。
- 第5条 委員長および副委員長は、委員の互選とし部長が委託する。
- 第6条 委員長は本委員会を代表し、本委員会の会務を掌握する。
- 第7条 副委員長は委員長を補佐し、委員長に事故ある時はその職務を代行する。
- 第8条 委員の任期は2ヶ年とする。ただし、再任は妨げない。補欠によって就任した委員の任期は前任者の残任期間とする。
- 第9条 本委員会は委員長が召集し、その議長となる。
- 第10条 本委員会が事業を処理するにあたっては、常任委員会にはかり、承認を受ける。
- 第11条 緊急事項で本委員会に付議することができないときは常任委員会が代行し、次の本委員会に報告し承認を受ける。

附則 この規程は昭和58年8月1日から施行する。

平成元年7月27日一部改正

平成5年8月1日一部改正

事 務 局 規 程

第1条 全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部規約第14条に基づき事務局に関わる規定を定める。

第2条 事務局は次の事業を処理する。

1. 全国高等学校体育連盟との連絡等に関する事。
2. 各大会における関係機関への連絡等に関する事。
3. 全日本アーチェリー連盟と各都道府県アーチェリー協会（連盟）との連絡等に関する事。
4. 各都道府県高等学校体育連盟アーチェリー専門部との連絡に関する事。
5. 会員登録に関する事。
6. その他部長が指定する事項を処理する。

第3条 事務局には次の職員を置く。

事務局長 1名 事務員 若干名

第4条 事務局長は、事務局を統轄し、事務局員を指導監督する。

第5条 事務局員の数並びにその任命は常任委員会の承認を得て事務局長が行う。

第6条 事務局員は事務局長の命を受け、本専門部会の事務を処理する。

第7条 事務局長の任期は2ヶ年とする。ただし、再任は妨げない。

附則 この規程は平成元年7月27日より施行する。

平成5年8月1日一部改正

アーチェリー専門部表彰 規 程

第1条 全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部（以下専門部と称する）では、表彰に関する規程を次の通り定め、その該当者に対し表彰する。

第2条 この規程は全国高等学校体育連盟アーチェリー競技の普及振興に功績があった者等に対し表彰を行うとともに、全国高等学校体育連盟表彰規程の被表彰者の推薦母体に資することを目的とする。

第3条 前条に定める被候補は、次の各号から推薦するものとする。

1. 本専門部長・専門委員長・専門部役員。
2. 各都道府県専門部長・専門委員長。
3. その他。

第4条 表彰者の選考は部長・副部长・委員長・副委員長・事務局長があたり、常任委員会の承認を受けるものとする。

第5条 表彰は、常任委員会または全国高等学校アーチェリー選手権大会において行う。

第6条 本規程表彰者推薦のための基準は次の通りとし、重複表彰はしない。

1. 本専門部長・専門委員長・専門部役員。
 - 1) 専門部役員については、3期（6年）以上とする。
2. 各都道府県専門部長・専門委員長。
 - 1) 専門委員長については6年以上とする。
3. その他、特に功績のあった者。

第7条 推薦手続きは毎年4月中旬・10月中旬までに本専門部事務局宛に提出する。

第8条 経費は本専門部一般会計より支出する。

附則 この規程は昭和58年8月1日より施行する。

平成元年7月27日一部改正。

平成3年7月25日一部改正。

アーチェリー専門部慶弔 規 程

第1条 全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部（以下「専門部」と称する）では、慶弔に関する規程を次の通り定め、その該当者に対し敬意を表わすことができる。

第2条 その基準と範囲は次のとおりとする。

1) 慶事に関して

ア) 功績者および関係役員等が、他からの栄誉を称えられた場合。

2) 弔事に関して

ア) 功績者および関係役員等に不幸が生じた場合。

3) 範囲

ア) 記念品または弔慰金等およびこれらの電文とする。

第3条 その他、この規程に定めない特別の場合については、常任委員会の承認を得て敬意を表すことができる。

ただし、緊急の場合は部長がこれを支出し、常任委員会に報告・承認を得るものとする。

第4条 経費は本専門部一般会計より支出する。

附則 この規程は、平成2年4月1日より施行する。

連絡先および口座番号

1. 事務局

〈登録担当〉

〒330-8567 埼玉県さいたま市大宮区堀之内1-615 大宮開成高校内
TEL048-641-7161
FAX048-647-8881

2. 競技部

〈記録登録〉

○住友和雄 〒770-0864 徳島市大和町2-2-15
徳島東工業高校
TEL0886-53-3274
FAX0886-53-3296

3. ランキング表支払い口座

(銀行名) 阿波銀行 佐古支店 (店番102)
(預金種目・口座番号) 普通預金 1019910
(口座・代表者名) 住友和雄

4. (財)全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部事務局の口座

(銀行名) 埼玉りそな銀行大宮支店 (店番369)
(預金種目・口座番号) 普通預金 5362792
(名称) (財)全国高体連アーチェリー専門部事務局
ザイ) ゼンコクコウタイレンアーチェリーセンモンブ

5. 全日本アーチェリー連盟

〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育館4F
TEL03-3481-2402

競技会の公認についての連絡

全国高体連アーチェリー専門部
事務局

全国高等学校アーチェリー選抜大会の要項を発送致しましたが、各都道府県で実施している全日本アーチェリー連盟公認試合の申請及び結果報告についてさまざまな問題が発生しております。

通達や登録用紙送付・全国委員長会議等において指示をして参りましたが、依然として申請並びに結果報告に問題があり、出場資格の公認において重大なるミスが明らかになっている都道府県があります。特に、ランキング表上位20名の出場審査におきまして、全日本アーチェリー連盟に結果報告書の提出されていない大会があります。

今回に限り、全日本アーチェリー連盟競技部の特別の計らいにより参加を認めましたが、次年度大会より公認申請と結果報告がなされていない記録に関しては失格とする処置を取ります。

生徒の将来にかかわる重大な問題でもありますので、くれぐれも公認規定と各種の報告書の処理を熟読・理解し対処お願い致します。

◎高体連事務局に年間行事計画を提出 4/20締め切り（指定用紙）

◎全日本アーチェリー連盟に競技公認申請書 4月下旬までに提出（指定用紙）

☆大会終了後速やかに ・公認競技会成績報告書 ・プログラム
・成績一覧表

全日本アーチェリー連盟に原本 全国高体連事務局にその写しを送付

以上

高体連主催競技会の公認について

(社)全日本アーチェリー連盟
競技委員長

高体連主催の競技会を本連盟の公認を得たい場合は次の要領で手続きをおこなってください。また、本連盟の公認競技会とするには本連盟の競技規則に基づいて競技会が運営されていなければならない。(特に競技役員は公認審判員で構成する必要がある。)

1. 公認競技会の回数と公認料について

高体連主催の競技会は県大会は年3回、地区大会は年1回の公認料は免除する。これを超えて開催したい場合は規定の公認料(1試合につき10,000円)が必要となる。

2. 県大会の公認方法について

(1) 競技会の公認申請方法

県高体連は5月下旬(選手登録メ切期日)までに「競技会公認申請書」に必要事項を記入して県協会の承認を得てからその申請書を本連盟事務局へ送付申請してください。

その写しを全国高体連事務局へ送付してください。

(2) 競技会の成績報告

県高体連は公認競技会が終了した1ヶ月以内に「公認競技会成績報告書」に競技会成績表を添えたものを県協会の承認を得てから本連盟事務局へ送付・報告をおこない全国高体連事務局へは成績表のみ送付する。

3. 地区大会の公認方法について

(1) 競技会の公認申請方法

地区大会を主管する県高体連は5月下旬までに「地区大会公認申請書」必要事項を記入して県協会の承認を得てからその申請書を本連盟事務局へ送付申請をおこなってください。その写しを全国高体連事務局へ送付してください。

(2) 競技会の成績報告

公認競技会の成績報告については主管団体が2.(2)と同様の処理をおこなうものとする。

4. 大会の申込期日近くに開催した公認競技会の処理方法について

出場申込をする大会の申込期日近くに開催した公認競技会の得点記録をその大会の申請点とする場合は、FAXによる(仮)報告をおこなってください。後日、正式な報告をおこなってください。

以上

(注 意)

この手続(競技会公認申請・成績報告)がされていない場合、この競技会の記録は公認されないことになり、この記録で本連盟主催の選手権大会等に出場申込をした場合、失格する場合がありますのでご注意ください

公認競技会(公認記録)について

本通達は、全日本アーチェリー連盟(以下、本連盟という。)が、日本記録等の認定並びに本連盟が主催する選手権大会等の選手選考の対象となる公認記録について次のように定める。

1.公認記録

公認記録とは、本連盟が公認した競技会で記録された得点記録のことであり、本連盟に記録の報告があったものをいう。

2.公認競技会

本連盟が公認する競技会は次のものである。

- [1] オリンピック、世界選手権大会等のFITAが公認した競技会
 - [2] 本連盟を代表として参加した国際競技会
 - [3] 本連盟の承認を得て参加した国際競技会
 - [4] 本連盟が主催または共催する競技会
 - [5] 本連盟が後援する競技会…各地区大会
- ※申請手続き等は「地区大会の競技会公認申請・成績報告についての説明文」を参照する。
- [6] 本連盟の加盟団体が主催する競技会で、事前に本連盟の公認を得ており、本連盟の競技規則、その他の規定に基づいて実施されている競技会

3.申請手続

(1) 加盟団体の本連盟への競技会公認申請手続きは次のとおりである。

- ①各都道府県アーチェリー協会(連盟)(以下、県協会という。)
年初(4月末まで)に競技会公認申請書(競技・様式第2号)により公認料を添えて申請する。なお、県協会の構成団体が本連盟の公認を得たい場合は下記の条件を満たしていること。公認申請は県協会が自協会分と合わせて申請すること。
 - ・県協会の共催および主管を得ていること。
 - ・競技会は本連盟の競技規則、その他の規定に基づいて実施されていること。
- ②全日本学生アーチェリー連盟(以下、学連という。)
年初(4月末まで)に各地区学連分も合わせて競技会公認申請書により公認料を添えて申請する。
- ③各都道府県高等学校体育連盟アーチェリー専門部(以下、県高体連という。)
県高体連は5月下旬(選手登録締切日)までに競技会公認申請書を県協会の承認を得てから公認料を添えて申請すること。

(2) 公認競技会の追加申請

公認競技会を追加したい場合、その競技会の開催日の1か月前までに競技会公認申請書を提出されなければならない。公認料は全て有料である。

(3) 雨天等により公認競技会の延期または中止した時の処理

速やかに公認競技会中止・変更(延期)届書(競技・様式第5号)を提出すること。

4.公認料

公認料の金額および免除回数は理事会において別途定めて通達する。

5.申請単位

公認競技会の申請単位は開催日が複数日であっても連続していれば1競技会と計算する。

そして、開催日が異なる場合はどんな場合でも別の競技会と見なす。 以上

日本記録、日本国際記録および日本高校記録の承認手続および記録管理要領

日本記録、日本ジュニア記録・日本高校記録の承認手続および管理は次の要領でおこなうものとする。

1. 記録の種類

全日本アーチェリー連盟(以下本連盟という。)で公認する日本記録、日本国際記録、日本ジュニア記録および日本高校記録は(別表-1)のとおりとする。

2. 新記録の対象記録

新記録の対象となる得点記録は本連盟が公認している競技会の得点記録でなければならない。

3. 新記録の申請手続方法

公認競技会の種類により申請手続は次のとおりとする。

①オリンピック・世界大会、国際大会および本連盟主催競技会(選考会も含む)

記録が更新された時点で直ちに承認をおこない、後日開催される理事会において確認する。(新記録の申請は不要)

②上記以外の公認競技会

競技会を主催(または主管)した団体が新記録承認申請書(競技・様式第4号)にスコア・シート、競技会プログラムおよび成績表を添えて次のタイミングにより本連盟に申請する。

記録更新日	申請締切日	最終締切日
4月1日～6月30日	記録樹立後1ヶ月以内	7月31日
7月1日～9月30日	〃	10月31日
10月1日～12月31日	〃	1月31日
1月1日～3月31日	〃	4月30日

4. 新記録の承認手続

本連盟競技委員会は申請締切日からの1ヶ月間で提出された申請書に基づき「日本記録承認願」を作成し、理事会の承認を得るものとする。

ただし、理事会の開催時期の都合により、文書による場合がある。

5. 新記録の広報

本連盟競技委員会は理事会で新記録が承認されたら、「日本記録一覧表」の更新をおこない、各加盟団体に送付する。

6. 記録の保存管理

本連盟競技委員会は年度末には日本記録一覧表(3月31日現在)と主要競技大会の成績表のダイジェスト版で「年度競技会報告書」を作成し、各加盟団体に送付する。

ただし、本連盟が保存するものについては、主要競技大会の成績表(全)を添付するものとする。

7. 日本国際記録

日本国際記録については次のような取扱いをするものとする。

①日本国内で開催された公認競技会において、本連盟に競技者登録をおこなっている外国籍の選手および海外からの招待選手が日本国内において日本記録を更新した場合、日本国際記録として公認をおこない、日本記録がその国際記録を更新するまで管理を行う。

②記録の申請および承認手続は日本記録と同様の処理とする。

以上
(社)全日本アーチェリー連盟
競 技 委 員 会

高体連主催競技会の公認について

高体連主催の競技会を本連盟の公認を得たい場合は次の要領で手続をおこなってください。また、本連盟の公認競技会とするには本連盟の競技規則に基づいて競技会が運営されていないなければならない。(特に競技役員は公認審判員で構成する必要がある。)

1. 公認競技会の回数と公認料について

高体連主催の競技会は県大会は年3回、地区大会は年1回の公認料は免除する。これを超えて開催したい場合は規定の公認料(1試合につき10,000円)が必要となる。

2. 県大会の公認方法について

(1) 競技会の公認申請方法

県高体連は5月下旬(選手登録メ切期日)までに「競技会公認申請書」に必要事項を記入して県協会の承認を得てからその申請書を本連盟事務局へ送付申請してください。

その写しを全国高体連事務局へ送付してください。

(2) 競技会の成績報告

県高体連は公認競技会が終了した1ヶ月以内に「公認競技会成績報告書」に競技会成績表を添えたものを県協会の承認を得てから本連盟事務局へ送付・報告をおこない全国高体連事務局へは成績表のみ送付する。

3. 地区大会の公認方法について

(1) 競技会の公認申請方法

地区大会を主管する県高体連は5月下旬までに「地区大会公認申請書」に必要事項を記入して県協会の承認を得てからその申請書を本連盟事務局へ送付申請をおこなってください。その写しを全国高体連事務局へ送付してください。

(2) 競技会の成績報告

公認競技会の成績報告については主管団体が2.(2)と同様の処理をおこなうものとする。

4. 大会の申込期日近くに開催した公認競技会の処理方法について

出場申込をする大会の申込期日近くに開催した公認競技会の得点記録をその大会の申請点とする場合は、FAXによる(仮)報告をおこなってください。後日、正式な報告をおこなってください。

以上

(注意)

この手続(競技会公認申請・成績報告)がされていない場合、この競技会の記録は公認されないことになり、この記録で本連盟主催の選手権大会等に出場申込をした場合、失格する場合がありますのでご注意ください。

20 年 月 日

(社)全日本アーチェリー連盟 会長 様

[都道府県高校体育連盟アーチェリー専門部]

専 門 部 名 _____

専 門 部 部 長 名 _____ 印

[都道府県アーチェリー協会 (連盟)]

競 技 団 体 名 _____

競 技 団 体 会 長 名 _____ 印

競 技 会 公 認 申 請 書

○公認料

(公認競技会回数 _____ 回 - 免除回数 3回) × 10,000円 = _____ 円

○公認申請競技会

日 程	競 技 会	競 技 会 場	種 目

20 年 月 日

(社)全日本アーチェリー連盟 会長 様

〔都道府県高校体育連盟アーチェリー専門部〕

専 門 部 名 _____

専 門 部 部 長 名 _____ 印

〔都道府県アーチェリー協会（連盟）〕

競 技 団 体 名 _____

競 技 団 体 会 長 名 _____ 印

地 区 大 会 公 認 申 請 書

下記の競技会について、貴連盟の公認を申請いたします。

大 会 名			
主 催			
主 管			
開 催 日		公 認 料	要 ・ 不 要
種 目			
種 別 (定 員)			
参 加 資 格			
選 手 選 考 方 法			

平成 年 月 日

(社)全日本アーチェリー連盟 会長 様

〔都道府県高校体育連盟アーチェリー専門部〕

専 門 部 名 _____

専 門 部 部 長 名 _____ 印

〔都道府県アーチェリー協会（連盟）〕

競 技 団 体 名 _____

競 技 団 体 会 長 名 _____ 印

公 認 競 技 会 成 績 報 告 書

下記の競技会について、添付成績表のとおり記録公認を申請いたします。

競 技 会			
主 催			
主 管			
開 催 日			
気 象 状 況			
競 技 会 場 (所 在 地)	都道府県	市町村 (区)	
競技会責任者	印 (競技委員長の署名・捺印)		
競 技 役 員	担 当	氏 名	公認審判員 (級)
	競 技 委 員 長		
	D O S		
	審 判 長		
	審 判 員		

(競技・様式第4号)

20 年 月 日

(社)全日本アーチェリー連盟 会長 様

専 門 部 名 _____

専 門 部 部 長 名 _____ 印

新記録承認申請書

下記の競技会において、新記録〔日本記録、日本国際記録、日本ジュニア記録、日本高校記録(参考記録)〕が作られましたので、この記録の承認を申請・報告いたします。

競技会名								
開催日								
競技会場 (所在地)	都道府県			市町村(区)				
競技会責任者	印 (競技委員長の署名・捺印)							
競技種目				得点記録	点			
(選手名又はチーム名)	(勤務先名又は学校名)個人記録の時のみ記入							
記 録 内 容	区分	選手名	登録番号	m	m	m	m	
	個人							
	団体	①						
		②						
③								
(備考)	1.申請書は、新記録が樹立された種目毎に1枚あて提出すること。 新記録対象項目を丸印で囲むこと。 2.添付書類の ①スコア・カード(コピー可) ②競技会プログラム ③競技会成績一覧表を必ず提出すること。							

本連盟は、上記の記録を承認いたしました。

平成 年 月 日
社団法人 全日本アーチェリー連盟
会 長 海 部 俊 樹 印

(社)全日本アーチェリー連盟 会長 様

[都道府県高校体育連盟アーチェリー専門部]

専 門 部 名 _____

専 門 部 部 長 名 _____ 印

[都道府県アーチェリー協会 (連盟)]

競 技 団 体 名 _____

競 技 団 体 会 長 名 _____ 印

公 認 競 技 会 (変 更 ・ 中 止 ・ 延 期) 届

下記対象競技会の(変更・中止・延期)をご報告いたします。

○中止対象競技会名(公認申請済み競技会)

日 程	競技会名	競技会場	種 目

○変更、延期報告

申請済み日程・競技会名・変更前：「報告内容」欄に届出内容を記入する。

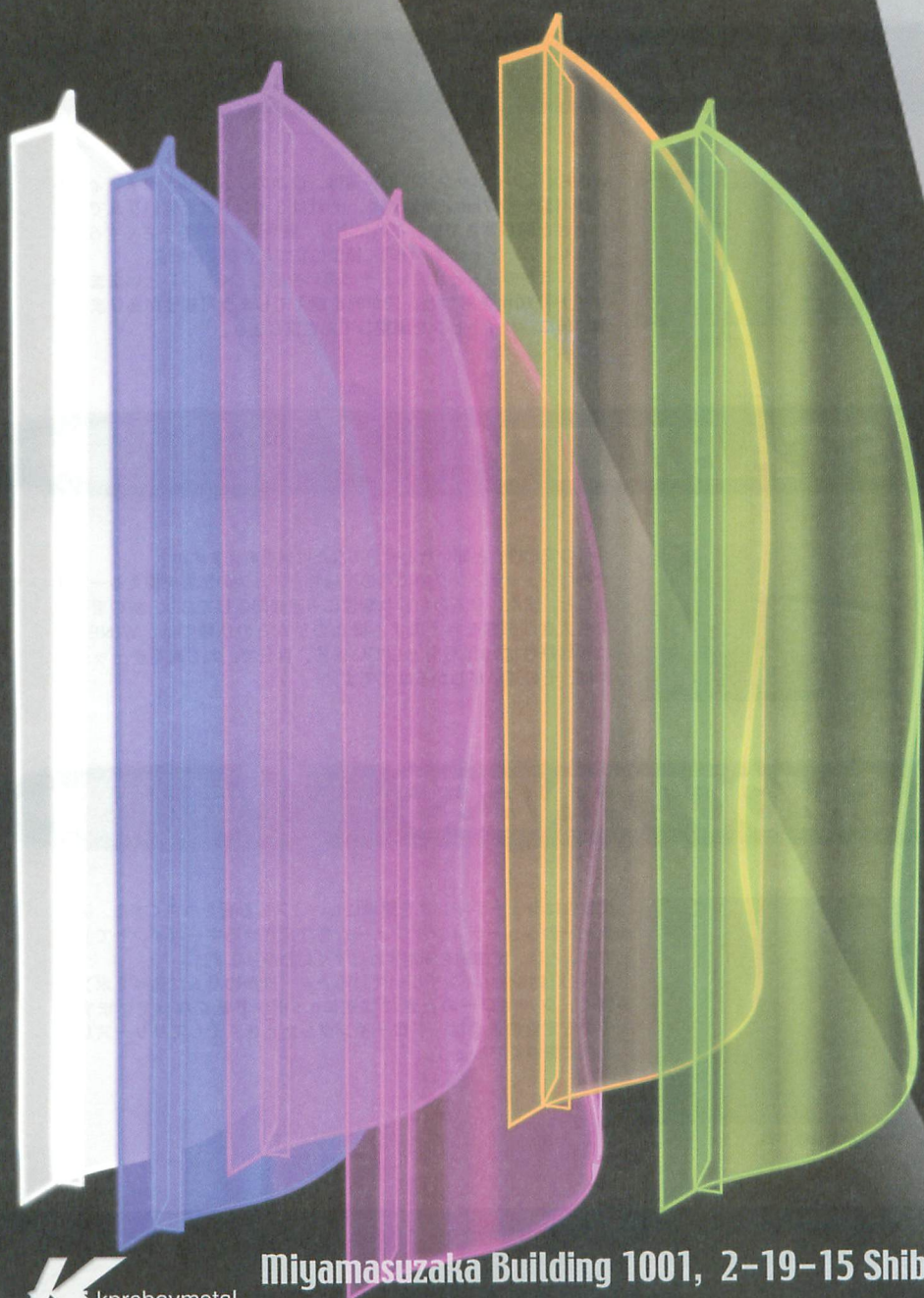
日 程	競技会名	競技会場	種 目	報告内容

変更後の状況報告・変更後

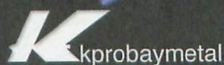
日 程	競技会名	競技会場	種 目

KVANES

フレッチャーを使えばどれだけ正確に羽が貼れるかを知っている人達と
フレッチャーを使えばどれだけ正確に羽が貼れるか忘れてしまった人達へ



www.kprobaymetal.com



Miyamasuzaka Building 1001, 2-19-15 Shibuya Shibuyaku Tokyo
TEL/FAX 03-3797-7645

Just Compare It!! with the other Limbs!!

NEW
WINEX

まず、ほかのリムと比較してください!!

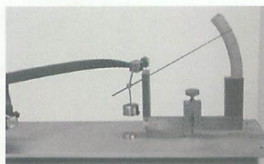
SPEED スピード **7** fps more 7フィート/秒、矢速アップ



アロースピードメーターで矢速測定

WINEX (ウイネックス) の矢速は、ほかのリムより5~7フィート/秒 (5.5~7.7km/時) 速く、それは3ポンドほど強いリムで射ったときと同じ速さです。これにより、風や雨の影響を小さくするだけでなく、アーチャーは心理的に優位に立つことができます。まず、ほかのリムと比較し、その違いを感じてください。いままでのサイトで70mを射つと、矢が的を超えてしまう可能性があります。射つ前に、サイトピンを調整しておきましょう。

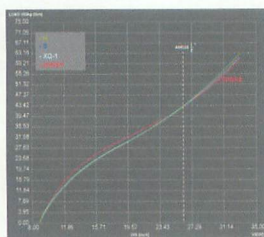
STABILITY 安定性 **2**° more ねじれ剛性測定器、2°アップ



ねじれ剛性測定

「弓の安定性」と聞いたとき、あなたは何を考えますか？それはシューティング中の弓の正確性と、ミスの影響を抑える一定性のこと。また、リムのねじれ剛性にも直接関係しており、矢の着弾点にも大きな影響を与えます。ほかのリムとの比較では、WINEXのねじれ剛性は10%も向上しています。自分で、ねじれをチェックすれば、その違いがわかるはずですよ。

SMOOTHNESS スムーズさ **2** lbs more ドローレンジ16~19"時、2ポンドアップ



WINEXのfx曲線 (赤)

柔軟性はシューティングを簡単にし、ミスの影響を小さくする、アーチャーのシューティングフォームを安定させるキーポイントです。そのことは、fx曲線を測定すればすぐにわかります。WINEXは16~19インチ引いているとき、ほかのリムに比べ2ポンド強く、フルドローのときには逆に0.5ポンド低くなっています。その安定性の違いは、ドローイングしたとき、そしてリリースしたときに気づくでしょう。

有限会社ウイン・ジャパン

〒543-0013 大阪市天王寺区玉造本町7-15-101
TEL. 06-6767-5525 FAX. 06-6767-3700
e-mail japan@win-archery.com

W&N Japan

ネクストアーチェリー

矢速とドロ잉の滑らかさを兼ね備えてねじれにも強いリム
 初心者から上級者のレベルアップに貢献するリム
 エヌ・プロ ホイット ウィン サミック などのハンドル対応リム
 それが **RADERxxxTX (レーダートリプルエックス)**



販売価格 126,000円
 リムカラー・ホワイト、シルバーがあります。
 ショート・ミディアム・ロング

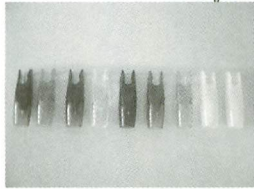


RADERxxxTX

アポジ-X10用アウトサートノック ¥210

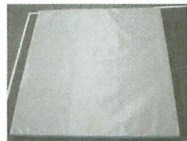
ブラック・ルビー・モスグリーン・グリーン
 ブラウン・ブルー・オレンジ・ホワイト・イエロー

NEW



ネクストコンパクトターゲットマット

約500mm×500mm×55mm
 100%ワラ使用 屋内の近射に最適、持ち運び簡単
 1枚 2,100円(送料別途)



ネクストターゲットマット11,550円

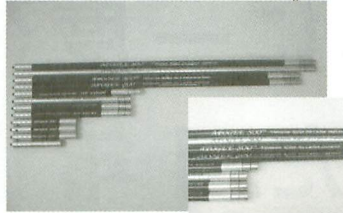
一枚物量(送料別途)

1300mm×1300mm×55mm

アポジ-2カーボンスタビライザー

センターロッド 26"28" ¥18,900
 サイドロッド 10"11" ¥9,450
 エクステンダー 4.5"6" ¥6,300
 ブラック・シルバー・ブルー・レッド

NEW



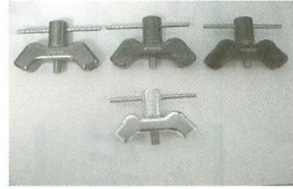
ネクストカウンターバランス

約150g 約100g
 1個 5,250円



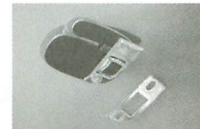
アポジ-Vパー ¥6,300

ブルー・レッド・ブラック・シルバー 43×0 39×0 33×0



ネクストアンカーパット付コードバンタブ ¥3,780

ネクストスペアタブ ¥2,825
 アンカーパットのみ ¥1,155



ホームページで楽々ショッピングぜひ覗いて見て下さい。
 ホームページアドレス <http://www4.ocn.ne.jp/~nexta/>
 メールアドレス nexta@chive.ocn.ne.jp
 通信販売をしております。メール・電話・FAXでお気軽にご連絡下さい。
 NPO法人ネクストスポーツクラブのレンタルもご利用下さい。
 入会金10,000円、年会費3,000円で会員にご入会いただければ
 3ヶ月レンタル3,150円 6ヶ月レンタル6,300円 1年レンタル12,600円
 3種類のレンタルがご利用いただけます。

ネクストアーチェリー


870-0921 大分県大分市萩原3-15-3

TEL 097-551-3183 FAX 097-551-3287



ネクスト4脚 52,500円

移動が簡単で便利
 (送料別途)



私は4年に一度の夢を手
にしました。4年間あなた
は何をして過ごしますか。

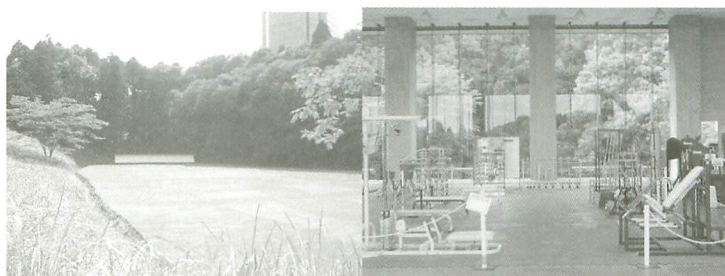
古川高晴

経営学部3年

未来へ行こう。
近畿大学

06・6721・2332

本格90m専用射場リニューアル記念
アーチェリー学生合宿プラン



緑に囲まれた専用射場がプランに含まれて、安心のコミコミ価格！

お一人様1泊2食 **6,615円**より

※ 表示価格は消費税込みとなっております。

- ・ 上記プランをベースに、追加料金でチームに合ったお食事をプランニングできます。
- ・ 幅20mの専用の屋には備付け量、量用蛍光灯、用器具を収納できる倉庫を完備。
- ・ 的屋から10m毎にポイントを埋設、射場設置までにお手間をかけません。
- ・ 移動脚15脚、大量20枚で複数の距離に的を設置可能です。
- ・ 国内有数の総合スポーツ施設、日本エアロビクスセンターが合宿期間中使い放題。雨天時の練習も安心。(一部、別料金がかかる施設もあります)
- ・ 大浴場、ウエイト場、室内25mプールも上記プランに含まれます。
- ・ エリア内はもちろん、JR外房線菅田駅までの送迎バスも運行中です。
- ・ このプランは10名様からとさせていただきます。(なお、人数・送迎バスについてはお気軽にご相談ください。)

<お申込・お問い合わせはこちらまで…>

日本エアロビクスセンター 東京営業課 担当:長尾明男

TEL:03-3206-3525 FAX:03-3206-1808

HP:<http://www.seimei-no-mori.com> E-mail:a.nagao@seimei-no-mori.com

施設所在地:千葉県長生郡長柄町上野521-4 TEL:0475-35-3333



For Archers' Minded

株式
会社

アイ・コーポレーション

〒561-0817 豊中市浜1丁目28番12号

TEL 06 (6333) 9023

FAX 06 (6334) 3124

HASCO バランスコントロールタブ のエライとご知っていますか？

「HASCO バランス・コントロールタブ」はタブ自体の重さを変えることで（タブプレートを約10gずつ3段階に調整可能）、それぞれの選手にあったリリースフィーリングを作り出すことの出来るタブです。バックテンションの強さの感覚とタブ自体の重さのバランスを合わせることで、リリースからフォロースルーの流れをスムーズにし、つねに良い感覚でリリースすることを可能にします。

アンカーバットは上下だけでなく
アゴ骨に接する角度も微調整可

カンタピンチは前後調整可能



スペアコード付



S, M, L, RH/LH 5,040円（税込価格）

バランスウエイト
タブの重さを3段階に
変える事ができるので
それぞれのシュートフィール
に合わせる事ができる！

交換用のスペアリリースはタブフェイスとバックスキン
がセットで1,575円（税込価格）ランニングコストは
低く抑えられていて経済性抜群！！

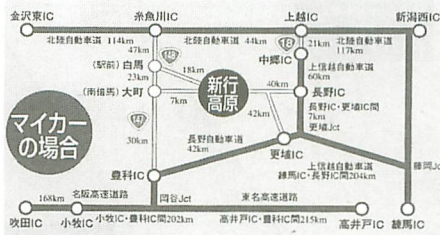
HASCO ARCHERY

ハスコ・エンタープライズ アーチェリー事業部 <http://hasco-archery.com>

E-MAIL info@hasco-archery.com

新行高原 民宿「やまく」

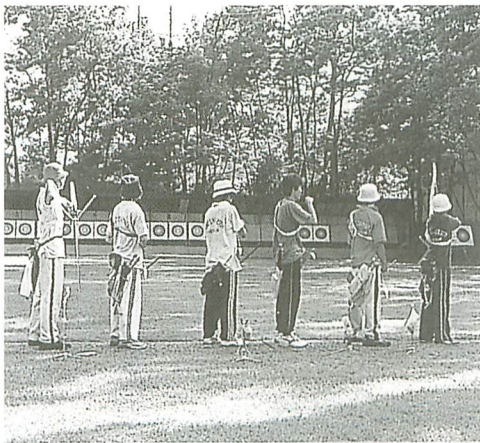
100M×90M 山に囲まれた安全な射場です



Tel
0261-25-1452
(シーズン中)
0261-62-4818
Fax
0261-62-4818

長野県北安曇郡美麻村新行 民宿「やまく」 酒井盛雄

みそら野館洋弓場



い・い・汗・青・春・合・宿

北アルプス連峰を一望する白馬山麓にある
当館専用射場 巾40M
長さ100M

30m、50m、70m、90m
オールラウンド可能常設レンジ。
宿舎より約300mの場所にあり
アカシアの木々の緑に囲まれた
気持ちのよい洋弓場です。

〒399-9301

長野県北安曇郡白馬村大字北城450

みそら野館

TEL 0261-72-2800 (FAX兼)

ANGEL ARCHERY SLACKS

いつも心地よい存在感。

株式会社エンゼル

〒110-0015 東京都台東区東上野1-7-12 徳永ビル2F
Tel. 03-3833-4972 Fax. 03-3833-4772

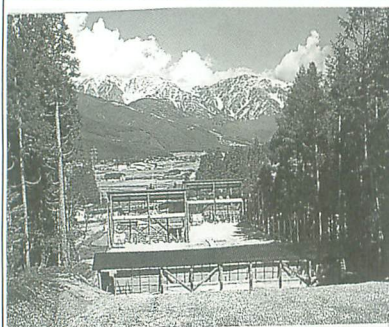
素材にはニューアーバンツイル（ポリエステル100%）を使用。肌触りはしなやかで非常に軽く、長時間の大会でも「自然な着心地」で違和感なくシューティングに集中できます。しかも、ニューアーバンツイルは丈夫なので、繰り返し洗濯をしても素材の質を損ないません。エンゼルアーチェリースラックスなら、汚れの目立つホワイトでも安心して何度も洗濯できます。Ladies'、Men'sともにストレートタイプで、アイロンだけで裾上げができる裾上げテープも付いています。また、ナイロン総裏地付きなので、白でも透けません。価格：¥9,660
★特注サイズも承ります。（¥12,600）

Ladies'

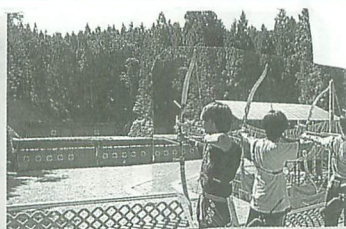
ストレートタイプ
ナイロン裏地
サイズ：60、63、
66、69、72
裾上げテープ付き

Men's

ストレートタイプ
ウエスト部滑り止め付き
ナイロン裏地
サイズ：70、73、76、79、
82、85、88、91、94、97
裾上げテープ付き



白馬三山を背景に



1階より50m・30m
2階より90m・70m

90m・70mの場より射場

Big Scale

気迫のこもった一矢を
北アルプスのさわやかな風が
やさしく包み込む。そんな抜群の
ロケーションと自由自在な
練習時間で、成果も上々。



木塵 専用アーチェリー施設



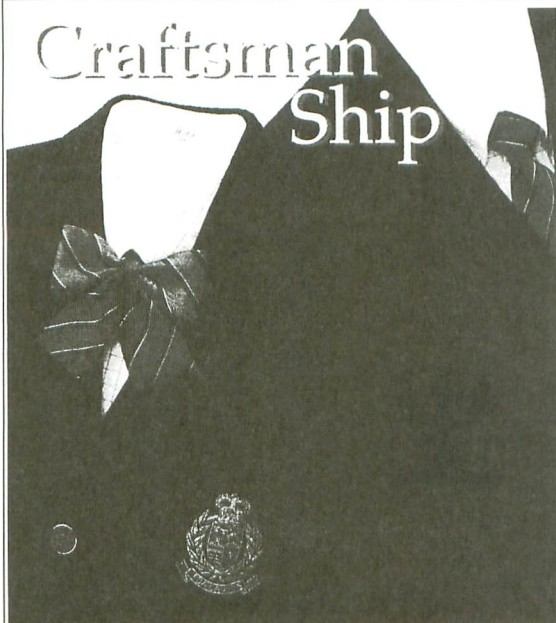
旅館

木塵

〒999-0211 長野県北安曇郡白馬村大字神前3-20-10

TEL 0261-75-2375 FAX 0261-75-2020

Craftsman
Ship



製品を大切にする
誠実な物づくり。

株式会社 **トアレダス**

東京支店 福岡支店 新潟営業所 宮崎営業所 鹿児島営業所

本社/大阪店 〒550-0011 大阪市西区阿波座2丁目4番23号 西本町NTビル3F
Tel. 06(6533)1201 (代表) Fax. 06(6533)1203

ほんとうの高性能。
ほんとうの低価格。

PRO Select & AVIA

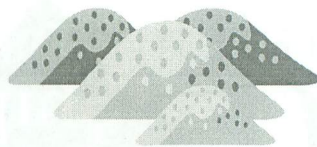
PRO Selectのカーボンアロー本来が持つべき高性能。スタビライザーに初めて部分的剛性の変更という性能を付与したParabolic Stabilizer。アルミより安いカーボンアロー**AVIA**。これまでアーチャーが望んでも手に入らなかったハイパフォーマンスをわたしたちは日本のすべてのアーチャーに届けたかったのです。まずは一度シュートしてみてください。なぜこれほど多くの支持を受けているのか、すぐに納得がいくはず。そしてあなたが使っていた道具が決してベストチョイスではなかったことが理解できるはず。

PRO Select / **AVIA** 日本輸入代理店

東北エンゼル

TEL・FAX 022-227-8042

黒部峡谷入り口すぐにある
民 宿

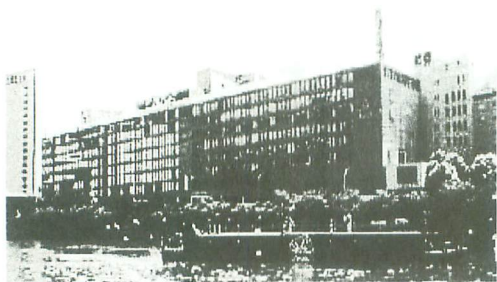


山 里

〒938-0281 富山県下新川郡宇奈月町3476
TEL (0765) 65-1252
FAX (0765) 65-2052
<http://www.tam.ne.jp/jf9bdg/>



大阪キャッスルホテル



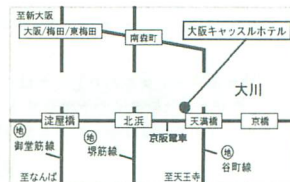
水の都 大川の畔

地下鉄谷町線・京阪電車天満橋駅上の
便利なターミナルホテルです。

ゆったりとした広さの4名部屋もございます。



- 〒540-0032 大阪市中央区天満橋京町1-1
- TEL 06(6942)2401 FAX 06(6946)9043



<http://osaka-castle.co.jp>

瀬戸内海国立公園

ひなせしょう

日生諸島

日生本土・頭島・鹿久居島

鴻島・大多府島

磯料理・潮干狩り

島巡り・魚釣り

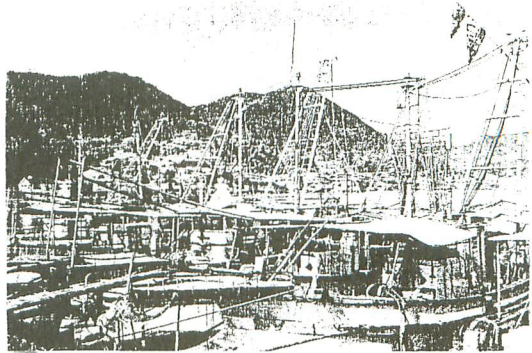
- 宿泊施設／旅館・民宿・ペンション 約40軒(要予約)
- お食事処／約30軒
- 日生港より定期船 1日10往復
- 海上タクシー便あり

日生町観光協会 日生旅飲組合

岡山県備前市日生町寒河2570-31

TBL(0869)72-1919

<http://www9.cn.ne.jp/~hinase/>



頭島大橋開通

瀬戸内の海の幸と

ロマン溢れる歴史を満喫しませんか。

anabuki college group

夢にまっすぐ。

穴吹カレッジは、美容・メイク・保育・福祉・医療事務
ブライダル・ファッション・公務員・マルチメディア
CG・ゲーム・IT・Web・広告・建築・インテリア…など
全13コースで多彩なスペシャリストを養成しています。



スペシャリストへの専門13コース

- 美容コース……………(2年制男・女)
- トータルコーディネートコース……………(2年制女 子)
(メイク・エステ・ネイル・フラワー)
- 保育社会福祉コース……………(3年制男・女)
- 福祉医療事務コース……………(2年制男・女)
- ブライダル・ホテルコース……………(2年制男・女)
- ショップコーディネートコース……………(2年制男・女)
(ファッション・雑貨)
- 建築・インテリアデザインコース……………(2年制男・女)
- ビジュアルクリエイティブコース……………(2年制男・女)
(広告・デジタルデザイン)
- マルチメディアコース……………(3年制男・女)
(Web・CG専攻/ゲーム専攻)
- 情報システムコース……………(3年制男・女)
(ITプロフェッショナル専攻/ITアドミニストレータ専攻)
- 情報ビジネスコース……………(2年制男・女)
- 情報会計コース……………(2年制男・女)
- 公務員コース……………(1年制男・女)

I Will be...



学校法人穴吹学園
専門 穴吹カレッジ
学校

〒770-0852 徳島市徳島町2-20
TEL:088-653-3155 FAX:088-653-3169

応援しよう郷土の代表



目標に向かう
不屈の闘志、君の汗・涙を
私たち一同は応援します。

「ガンバレ・山口」

アーチェリー用品

〒742-0031 山口県柳井市南町1丁目3番13号

(有)カツラスポーツ

代表取締役社長 桂 士郎

Tel.0820-22-2529 Fax.0820-22-9389

E-mail:katurasp@mx52.tiki.ne.jp

アーチェリーをドラマチックに…

大いなる夢に乾杯!!

博多アーデントアーチェリー

〒810-0041

福岡市中央区大名2-9-29 第2プリンスビル602

☎092-713-7476

<http://www.hakata-ardent.com>

エスターアーチェリーは
高校生を応援しています

目指せ世界

ガンバリ高校生

〒650-0021 神戸市中央区三宮町2-2-3
扇陽三宮ビル 10F
Tel: 078-392-0115 (直通)
Fax: 078-331-4576

加圧パワーで驚異の筆記を実現!

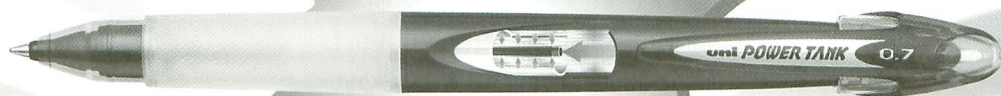
上向き筆記

速書き

濡れた紙

-20℃でも
スラスラ

圧縮空気で安定して空気を送り出す



3000hpa ヘクトパスカル

uni **POWER TANK**
スタンダード

▲三菱鉛筆株式会社

あ と が き

昨年のアテネオリンピックの結果、全国的にアーチェリーの認知度が高まりました。昔、高校生の時に部活動で経験した人たちが、久しぶりに弓具を取り出して射場に通うようになったと言う話を多く聞いたり見たりします。それは大変嬉しいことです。また、多くの高校アーチェリー部のOB会の出席者が増えているとも伝え聞きます。そうした流れの中で、今年度の新入部員の増加は期待されるところではないでしょうか。

世界大会に向けて頑張る選手がいるのも良し。心からアーチェリーを楽しみ高校生活を充実したものにするのも良し。各々のアーチェリーとのかかわりを大切にしながら、少しずつ上達していくことが喜びでもあるという点を実感して貰いたいと思います。

なお、末筆ながら会報第19号発刊に当たりご協力頂いた皆様に厚くお礼申し上げます。

(小黒)

発行日 平成17年4月

編 集 総務委員会

発行所 (財)全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部

事務局 〒330-8567 埼玉県さいたま市大宮区堀之内1-615

大宮開成高等学校内 TEL(048)641-7161

FAX(048)647-8881

印刷所 (株)シバタプロセス印刷

〒526-0015 滋賀県長浜市神照町499-1

TEL (0749) 63-6860(代)

表紙の色 -山吹(やまぶき)-

七重八重 花は咲けども 山吹の みのひとつだに なきぞあやしき

(中務卿兼明親王 後拾遺集)

ARE

REST COLLECTION

www.asahi-archery.co.jp

レストピンが選べるAREは
Your best shooting partner!

ピンの太さは100、105、110の3種類。数字が大きいほど太く、硬さが増します。ステンレス製のベースとピンなので、丈夫でサビません。

あなたのレストはARE?

世界が認め、愛用し続ける理由は、その性能と使いやすさ。



Free Tuning Rest AFT-2AD
(フリーチューニングレストAFT-2AD)

ピンの高さ・開角度・上下角度の調整が可能。トルクアジャスター付き。ピンの強度は1.5と1.4の2種類。世界をうならせたAREシリーズの最高峰モデル。



Free Tuning Rest AFT-2
(フリーチューニングレストAFT-2)

ピンの高さ・開角度・上下角度の調整が可能なので、ハイレベルな矢のクリアランスを得ることができます。ピンの強度は1.5と1.4の2種類。

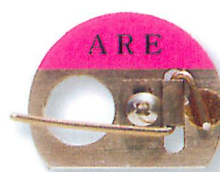


EX Adjustable Rest
(エクステンジャーレスト)

ピンの高さ調整が可能。レストを貼り替えずに、幅広い太さの矢に対応。ピンアダプターの採用によって、ピンの交換が簡単になりました。



XR Adjustable Rest
(XRアジャスタブルレスト)



ピンの高さ調整が可能でステンレス製レスト。ブラック、イエロー、ブルー、ピンクの全4色。ハンドルカラーに合わせてコーディネートが楽しめます。



Adjustable Rest
(アジャスタブルレスト)

ピンの高さ調整が可能。



HU Adjustable Rest
(HUアジャスタブルレスト)

ピンの高さ調整が可能。サイトウインドウの深いハンドル用。



Magnetic Rest
(マグネチックレスト)

AREシリーズのベーシックモデル。



HU Magnetic Rest
(HUマグネチックレスト)

AREシリーズのベーシックモデル。サイトウインドウの深いハンドル用。



ASAHI ARCHERY

アサヒ弓具工業株式会社

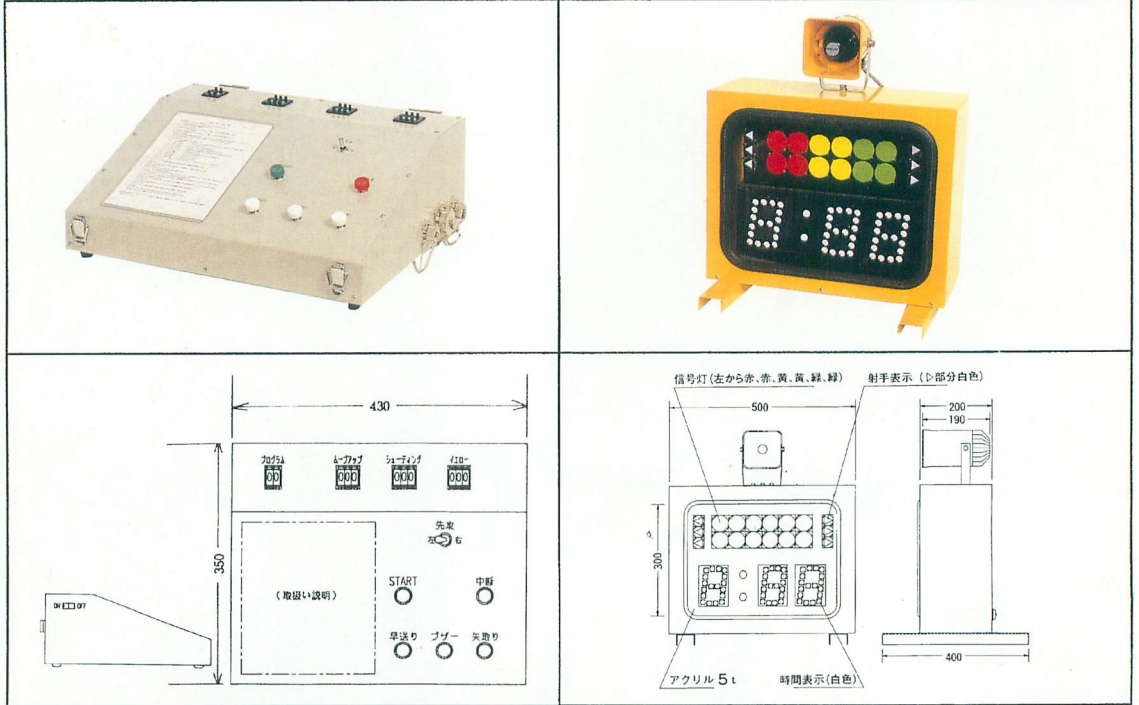
〒170-0005 東京都豊島区南大塚 3-23-3 TEL.03-3986-2301 FAX.03-3986-2302

■営業時間 平日10:00~19:00 日・祝日10:00~17:00

asahi@asahi-archery.co.jp

アーチェリー競技用表示装置

(全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部 御推薦)

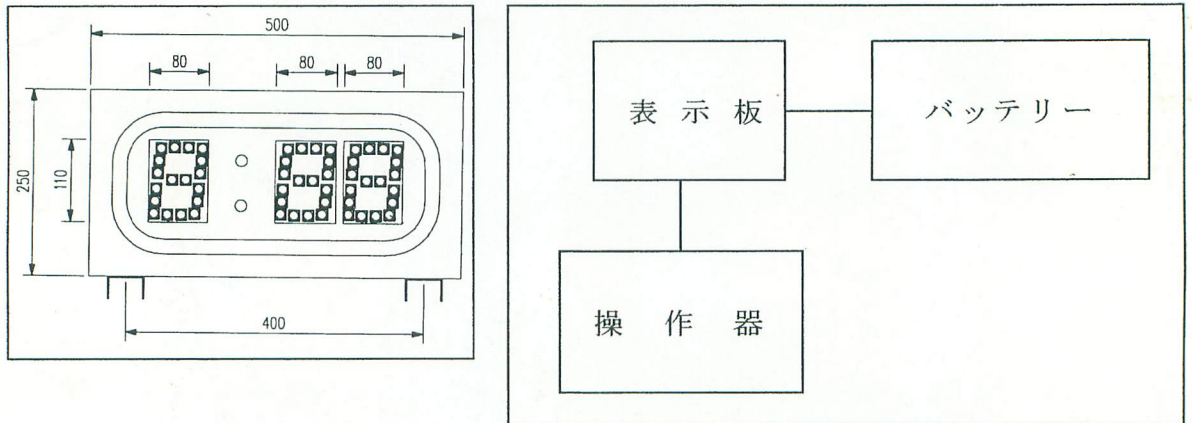


操作器

表示板

(1) 操作器 1台 365,000- (2) 表示板 1面 463,000- (3) ケーブル 50m 41,500-

アーチェリータイム表示装置



表示板

システム構成

(1) 表示板 1台 153,000- (2) 操作器 1台 32,000- (3) バッテリー 23,000-

販売元

西尾レントオール(株) イベント特機部
〒583-0001

大阪府藤井寺市川北 1-44-1
TEL (0729) 73-3913
FAX (0729) 73-3914

製造元

株式会社 啓明電装
〒546-0041

大阪市東住吉区桑津 2丁目6番4号
TEL (06) 6719-4504
FAX (06) 6719-5073